



# 画面で見るマニュアル



E04

# もくじ

安全にお使いいただくために4
使用上のご注意
準備編
1015
セットアップ
→ 衆 品 を 設 自 9 る
本製品の設定を行つ(設定画面を開く) 13
Windowsから本製品にアクセスする
Windows Vista®から本製品にアクセスする 20
Windows XP から本製品にアクセスする
Windows 2000 から本製品にアクセスする 23
Mac OSから本製品にアクセスする
Mac OS X(10.5)から本製品にアクセスする 25
Mac OS X(10.4)から本製品にアクセスする 26
本製品にファイルを読み書きする際の注意
設定画面の聞き方
Windows パソコンから設定画面を開く
Macintosh パソコンから設定画面を開く

設定画面について	32
はじめて設定	33
詳細設定	34
フォトアルバム	35
フォトアルバム機能のリファレンス	39

## 

共有フォルダを使う	42	2
共有フォルダのアクセス権	4	3
ネットワーク上での本製品の表示	4	4
[ごみ箱]フォルダについて	4	5
共有フォルダを作成する	4	6
ユーザを登録する	4	6
共有フォルダを作成する	4	7
共有フォルダにアクセスする	4	9
[ごみ箱]フォルダからファイルを戻す	5	1
共有フォルダの設定を変更する	5	2
共有フォルダを削除する		4
管理者からの共有フォルダへのアクセス方法	5	5

ハードディスクを増設する	. 57
増設できるハードディスク	58
増設ハードディスクの接続と取り外しに関する注意…	59
ハードディスクを増設する	60
ハードディスクを接続する	60
ハードディスクの接続を確認する	61
増設ハードディスクにアクセスする	62
増設ハードディスクを取り外す	63

バックアップする	1
データのバックアップについて	5
バックアップする際の注意事項	6
デジカメコピー	7
クイックコピー	0
本製品のバックアップ機能を利用する	3
Sync With7	6
EasySaver LE······7	9

ハードディスクをチェックする	80
ハードディスクのチェック方法	81
[アクティブリペア]でチェックする	82
[チェックディスク]でチェックする	83

UPS 装置を接続する 8	34
UPS 装置の接続を確認する	.85
UPS 警告機能を有効にする	86

DLNA サーバー機能を利用する 87
DLNA サーバー
本製品を DLNA サーバーとして使用する場合の注意 … 88
メディアプレーヤーで再生できるファイルフォーマット89
メディアプレーヤーから参照できるようにする90
参照できる共有フォルダを追加・削除する92
アクセスできるメディアプレーヤーを制限する93

### 動画管理ソフト Quick:FLO を使う…… 95

Quick:FLO について ......96

iTunes サーバー機能を利用する ……… 98

iTunes サーバー99
本製品を iTunes サーバーとして使用する場合の注意 …99
iTunes Server で公開できるファイルフォーマット … 100
iTunes から再生できるようにする101
公開する共有フォルダを追加・削除する103

リモートリンノ城市を利用する N	IJ	モー	トリ	ン	ク	機能を利用する	1	0	4
------------------	----	----	----	---	---	---------	---	---	---

iobb.net
本製品のリモートリンク機能を使用する場合の注意… 105
iobb.net に登録する
リモートアクセス
リモートアクセスの設定を行う
インターネット経由で共有フォルダにアクセスする… 109
使用方法
ホームメディアリンク
ホームメディアリンクの設定を行う
インターネット経由で LAN DISK 内のコンテンツを
再生する… 115
マイウェブサーバー
マイウェブサーバーの設定を行う
インターネット経由で自分専用のウェブページを
閲覧する…118

RAID モードの変更	9
本製品で設定できる RAID モード	20
RAID モードを変更する際の注意	21
現在の RAID モードを確認する	22
RAID モードを変更する	23

システムを管理する1	24
管理者パスワードを変更する	125
ファームウェアを更新する	126
システムログを確認する	127
システムログをメール送信する	128
省電力機能を使う	130

出荷時設定に戻す13	1
出荷時設定への戻し方	32
IP アドレス、管理者パスワードのみを出荷時設定に戻す	
	33
本製品のすべての設定を出荷時設定に戻す 13	34

RAID	が崩壊したときには 1	35
RAID	が崩壊したときには	136

仕 様	1
仕 様	12
動作環境14	13
各部の名称・機能	4
接続できる USB 機器	15
共有フォルダ使用上の注意	-6
出荷時設定一覧 14	-8
文字制限一覧	60
ログ一覧	51

設定画面のリファレンス 155
ネットワーク
共有フォルダー覧157
DLNA 設定157
iTunes 設定157
デジカメコピー設定157
iobb.net 設定
リモートリンク
マイウェブサーバー
バックアップ設定
ログ表示
時刻設定160
ディスク
UPS 設定162
メール基本設定162
メールイベント設定
管理者パスワードの変更
新しいユーザの登録
新しい共有フォルダの作成
システム初期化165
ファームウェアの更新
システムシャットダウン

困ったときには 166
本製品起動時のトラブル
セットアップ時のトラブル(ネットワークへの導入時)・171
本製品へアクセス時のトラブル
本製品へアクセス時のトラブル(Windows)183
本製品ヘアクセス時のトラブル(Macintosh)186
設定画面に関するトラブル
本製品の IP アドレスについて
ファイルの保存について
ランプやブザーについて
DLNA サーバー機能使用時のトラブル195
iTunes サーバー機能使用時のトラブル197
リモートアクセス機能使用時のトラブル
内蔵および外付ハードディスクについて
タイムサーバー機能使用時のトラブル
メール送信でのトラブル
パソコンのネットワーク設定について

本製品のお問い合わせ	 209
修理について	 210

# 安全にお使いいただくために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず 記載事項をお守りください。

■警告および注意表示			
▲ 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。		
<b>企</b> 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		
1 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。		

#### ■絵記号の意味



# \Lambda 危険



ハードディスクの交換以外の目的で、本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。

火災や感電、やけど、故障の原因になります。

修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有償修理となる場合があります。





- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない

埜止

- ●そばで飲食・喫煙などをしない
- ●本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

$\wedge$	動作中にケーブルを抜かないでください。
いた	故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。
	<ul> <li>本製品は以下のような場所(環境)で保管・使用しないでください。</li> <li>故障の原因となることがあります。</li> <li>●振動や衝撃の加わる場所</li> <li>●直射日光のあたる場所</li> <li>●湿気やホコリが多い場所</li> <li>●湿度差の激しい場所</li> <li>●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど)</li> <li>●強い磁力電波の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど)</li> <li>●強い磁力電波の発生する物の近く(成石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など)</li> <li>●水気の多い場所(台所、浴室など)</li> <li>●傾いた場所</li> <li>●腐食性ガス雰囲気中(Cl2、H2S、NH3、SO2、NOxなど)</li> <li>●静電気の影響の強い場所</li> <li>●保温性・保湿性の高い(じゅうたん・カーペット・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど)場所での使用(保管は構いません)</li> </ul>
<b>日</b> 厳守	電源を切った直後は、本製品側面および内蔵ハードディスクが非常に熱くなっています。 ハードディスクの交換は、電源を切った後、充分に時間をおいてから行ってください。低温やけどの恐れがあります。
	本製品内部を結露させたまま使わないでください。 時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。 本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、内部が結露する場合があります。 そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。
<b>日</b> 厳守	本体についた汚れなどを落とす場合、柔らかい布で乾拭きしてください。 ●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めて使用してください。 ●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。 ●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。
	本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。
	動作中にケーブルを激しく動かさないでください。
厳守	接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。
<b>日</b> 厳守	ハードディスク内のデータは、こまめにバックアップするようにしてください。
<b>日</b> 厳守	本製品の修理は弊社修理センターにご依頼ください。 改造などを行って、電気的および機械的特性を変えて使用することは絶対にお止めください。 修理センターでは、送付された本製品のハードディスク内のデータをすべて消去します。 必ず、データをバックアップしてから送付してください。
	本製品で使用するハードディスクを廃棄あるいは譲渡などされる際は以下にご注意ください。 本製品で使用するハードディスクに記録されたデータは、OS上で削除したり、ハードディスクをフォーマットするなどの作業を 行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。その結果とし て、情報が漏洩してしまう可能性がありえます。情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアや サービスをご利用いただくことをおすすめいたします。
	修理センターでは、送付された本製品のハードディスク内のデータをすべて消去します。 必ず、データをバックアップしてから送付してください。
ここ策	の装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。 の装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対 を講ずるよう要求されることがあります。

# 使用上のご注意

本製品を使用する上で守っていただきたいご注意です。必ずお読みください。

#### ■全般の注意

●動作中に本製品や増設用 HDD の電源を切らないでください。故障の原因になったり、データを消失するおそれがあります。

- ●本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。 故障や万一に備えて定期的にバックアップをお取りください。
- ●本製品は、DHCP サーバーがある環境では、自動的に DHCP サーバーより IP アドレスが割り当てられるため、本製品の IP アドレスを 設定する必要はありません。ただし、DHCP サーバーのない環境(パソコンにそれぞれ固定の IP アドレスを設定している環境)では、 ネットワークに応じた IP アドレスを設定する必要があります。
- ●本製品はローカルネットワーク上でご利用ください。インターネット経由でのアクセスについては、動作保証外となります。 本製品にグローバル IP アドレスを割り当て、直接インターネットに公開すると非常に危険です。ルーターを設置するなどして、インタ ーネットから攻撃を受けないようにするなど、お客様にてセキュリティ確保を行ってください。
- ●同じネットワークに本製品を複数台導入する場合は、本製品の[IP アドレス]と[LANDISK の名前]を別のものに変更にする必要があります。
- ●本製品は電源コードを抜くと表示の日時と実際の日時がずれる場合があります。インターネットに接続できる環境では、[時刻設定]で [サーバーと同期]を[同期する]、[同期するタイミング]を[システム起動時]に設定すると時刻ずれが解消します。また、直接時刻を設定 することできます。
- ●本製品内蔵 HDD は、本製品専用フォーマットです。他のフォーマット形式 (FAT、NTFS など) にフォーマットすることはできません。

■ネットワークで共有する場合の注意

- ●ファイヤーウォールソフトをお使いの場合、本製品へアクセスできない場合があります。その場合、ファイヤーウォールソフト側で、137 ~139番、445番のポートにアクセス許可する設定を行ってください。
- ●接続可能端末数について

本製品にネットワーク経由で接続可能な端末数について、Windows では制限は設けておりませんが、同時接続台数が増加するとパフォーマンスが低下します。

Windows パソコン	推奨する同時接続台数は8台まで(ネットワークドライブの割り当ても同様です。)
Mac OS パソコン	推奨する同時接続台数は8台まで(最大16台まで)

●本製品に保存できるファイルやフォルダ名は、以下の文字数までとなっています。

Windowsパソコン	半角 255 文字(全角 85 文字)まで	※使用する文字によっては、使用可能な文字数が少なくなる場合があります。
Mac OS パソコン	半角 255 文字(全角 85 文字)まで	

●リモートアクセス機能

同時接続クライアント数は、3 クライアントまでです。

●ホームメディアリンク機能

・1 台の LAN DISK Home とホームメディアリンククライアントは、2 クライアントまで接続できます。

・同時再生は2台まで対応しています。複数のホームメディアリンククライアントで接続する場合、トータルで2台まで再生できます。

#### ■本製品および増設ハードディスクのデータ管理について

- ●設定画面で表示される HDD 使用領域と Windows からネットワークドライブに割り当てしてプロパティから見た使用領域の値は大きく 異なります。本製品で使用するファームウェアの表示における仕様で、HDD 側には問題はありません。 正しい使用領域は、本製品の設定画面からご確認ください。
- ●設定画面上から行うHDDのチェックディスク([エラーチェックのみ行う])に要する時間は、HDDの状態や容量により大きく異なり ます。通常は、非常に短い時間で終了しますが、HDDの状態により、数分から数時間程度の時間を要することがあります。

- ●RAID 1 (ミラーリング) で使用する場合、アクティブリペア機能を有効に設定することで、ディスク不良によるデータ損失のリスクを 低減することができます。 RAID 0 (ストライピング) で使用する場合、アクティブリペア機能はシステム領域にのみ適用されますので、定期的なバックアップを とることをおすすめします。
- ●STATUS(ステータス)ランプ点滅中に本製品や増設用 HDD の電源を切らないでください。 故障の原因になったり、データを消失するおそれがあります。
- ●本製品の管理者は、すべての共有フォルダにアクセスする権限をもっています。(Windows パソコンからアクセスする場合のみ) セキュリティのため、共有フォルダにアクセス時のパスワードを定期的に変更することをおすすめします。
- ●ファイルコピー中に本製品や増設用 HDD の電源を切るとコピーの処理が正常に行われません。本製品や増設用 HDD の STATUS (ステ ータス) ランプを確認の上、電源を切ってください。

#### ■共有、ユーザの設定時の注意

本製品出荷時には、本製品に接続できるすべてのユーザが読み書きできる [disk] 、[dlna]、[itunes]という共有フォルダがあります。新規に共 有フォルダを作成することもできます。

- ●本製品に作成する共有には、〔全てのユーザ〕 〔指定ユーザ〕でアクセス制限を設定することができます。
- ●本製品に登録可能なユーザ数は最大8個までとなります。
- ●本製品に登録可能な共有フォルダ数は最大16個までとなります。
- ●ユーザ名には数字のみの名称は設定できません。
- ●コンピュータ名(LANDISK)に、数字やハイフン(-)で始まる名称は使用できません。
- ●共有名に、スペースは使用できません。
- ●共有名、ユーザ名(小文字のみ)、パスワードはすべて、半角英数字(ASCII 文字)のみが有効となります。 ※設定時に使用できる文字や文字数には制限があります。【文字制限一覧】 (150ページ)

#### ■USB 機器を接続する際の注意

●本製品の USB ポートには、対応の機器以外の機器は接続しないでください。 USB ハブも接続できません。最新の対応 USB 機器は、弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/)をご覧ください。 本製品の USB ポートに接続できる USB 機器については、【接続できる USB 機器】(145ページ)もご覧ください。

●本製品に接続する HDD は、下記のフォーマット形式に対応しています。

	対応フォーマット形式	
	FAT <sup>×1</sup>	NTFS *1
本製品に接続した場合	読み書き可 <mark>*2</mark>	書き込み不可
パソコンに接続した場合	読み書き可	読み書き可

※1 パソコン上からフォーマットしてください。
 (方法については、ハードディスクの取扱説明書をご覧ください。)本製品に接続後、FAT32にフォーマットすることもできます。
 ※2 FAT 形式の場合、1 ファイル 4G-1 バイトまでの対応となります。※Windows Vista®の場合、1 ファイル 4G-1M バイト

- ●デジカメコピー機能や USB クイックコピー機能使用時の注意
  - ・コピー開始、終了、エラーはブザーやランプで確認してください。
    - コピー正常時: ピッピッピッというブザー音とともにステータスランプが緑点灯

コピー失敗時: ピーピーピーというブザー音とともにステータスランプが赤点滅

- ・何らかの原因により、デジカメや USB メモリより正常にデータをコピーできなかった場合の写真などのデータの補償に関して、 弊社は一切の責任を負いません。必ず、転送が完了した後、転送内容をパソコンなどによりご確認ください。
- ●ファイルコピー中に、USB ポートの接続や取り外しをしたり、本製品や HDD の電源を切らないでください。 コピーの処理が正常に行われません。
- ●デジカメコピー機能、クイックコピー機能では、マスストレージもしくはPTP転送に対応し、FATまたはNTFS形式のデジカメ、USB メモリーが使用可能です。
- ●マスストレージモードとPTPモードを切り替えられるデジカメはマスストレージモードでご利用ください。
- ●PTP転送時は、1ファイルの大きさが1.5GB以下のファイルのみ対応となります。

# 進備編





#### ●コンパクトなのに TB (テラバイト)の大容量!

コンパクトなボディーに2台のハードディスクを内蔵し、動画なら最大 438 時間が保存できます。 (動画:MPEG2 720×480 5Mbps 30fps/HDL2-G1.0 RAID0 (ストライピング) モードの場合)

#### ●リビングに置けるデザイン!

白基調のスッキリとしたデザインで、リビング内に置いても違和感はありません。

#### ●シンプル&かんたん!

ブロードバンドルーターがあればつなぐだけですぐにご利用いただけます。

Web ブラウザーでかんたんに細かな設定もできます。

家庭内利用を最大限に考慮したシンプルな機能構成になっています。

・かんたんバックアップ

かんたんバックアップツール「Sync with」同梱により、パソコンとのデータ同期もワンタッチで行えます。

・かんたんディスク交換

万一、ハードディスクに異常が発生したときでもかんたんにディスク交換ができます。ハードディスク交換説明ビデオ DVD を付属していますので、い ざというときでも安心してディスク交換ができます。

ディスクを交換後は LAN DISK Home が自動的に修復作業を実行しますので、電源を入れるだけで OK です。(RAID1 モード時)

#### ●RAID1(ミラーリング)対応

ハードディスクが1台故障しても保存されたデータをまもる RAID1 モード (ミラーリング) に対応しています。 また、自動的にハードディスクの故障領域を修復するアクティブリペア機能により、ハードディスクの寿命を延ばすことができます。

#### ●ファイル共有

ネットワークに接続されているご家庭内の複数のパソコンから同時にアクセスすることができます。(最大同時接続数:8 台まで) Windows パソコン、 Macintosh パソコンどちらにも対応していますので、データのやり取りも LAN DISK Home 経由でかんたんに行えます。

#### ●マルチメディア機能

#### ・DLNA サーバー機能搭載

DLNA 1.0 に準拠したマルチメディアサーバー機能を搭載しています。

DLNA 対応のテレビなどから直接 LAN DISK Home にアクセスして動画再生などが楽しめます。

#### ・iTunes サーバー機能搭載

iTunes サーバー機能を搭載していますので、大量の音楽データを LAN DISK Home に保存して、対応機器から直接再生することができます。

・<レグザ>Z3500/ZH500/ZV500/Z7000/ZH7000 シリーズ 対応

東芝製 <レグザ>の<レグザリンク>に対応しています。

<レグザ>から直接 LAN DISK Home にフルスペックハイビジョン放送を録画、再生することができます。

もちろん、追つかけ再生機能もサポートしていますので、ますます <レグザ>が便利になります。

LAN DISK Home の「はじめて設定」機能により、<レグザ>から LAN DISK Home の基本設定ができるようになっています。 ※録画した<レグザ>以外での視聴はできません。

#### ●デジカメコピー機能

デジカメを直接 LAN DISK Home に接続して、ボタンを押すだけでデジカメ内の写真データを LAN DISK Home にコピーすることができます。重複する画像 はスキップしますので、あとから写真を整理する必要もありません。もう、デジカメのデータコピーにパソコンは不要です。

#### ●フォトアルバム機能

フォトアルバム機能を使って、パソコンはもちろん Wii や PS3 からも、デジカメコピー機能で取り込んだ写真データの確認、アルバムを作成して整理ができま す。DLNA 対応テレビ以外でも、写真データをご家庭のテレビに映して、家族みんなで楽しむことができます。 また、アルバム整理した写真データをメモリーカードに書き戻すことができるので、ご家庭でゆっくりプリント・現像したい写真を選んで、お店に依頼するこ ともできます。

#### ●リモートリンク機能

- ・リモートアクセス機能
- インターネットを経由して、自宅の本製品のファイルを読み込み(ダウンロード)、または、書き込み(アップロード)する機能です。 ・ホームメディアリンク機能

自宅の本製品内のコンテンツを外出先の DLNA 対応機器で楽しむことができる機能です。

・マイウェブサーバー機能
 自宅の本製品内に作成した自分専用のウェブページを外出先から閲覧できる機能です。



# 本製品を設置する

通常、ネットワーク内にブロードバンドルーターなどの「DHCP サーバー」となる機器がある場合は、ネットワークに接続すればそのまま本製品をご利用になれます。





ご使用のOSにより、設定方法が異なります。

Windows の場合は、次ページをご覧ください。 Mac OSの場合は、24ページをご覧ください。

### Windows から設定する





次に、【Windows から本製品にアクセスする】 (19ページ) へお進みください。

### ▼ [IP アドレス設定] 画面

LANDISK の基本設定						
LANDISK の名前	ネット す。 ※使用 ※変更	ハトワーク上([マイネットワーク] あるいは [ネットワークコンピュータ] など)に表示される本製品の名称で 【注意:[LANDISK]の名前について】 (12ページ) を参照してください。 使用できる文字には制限があります。【文字制限一覧】 (150ページ) を参照してください。 変更する場合は、必ずメモしてください。				
ワークグループ	"ワー: 確認し ただし ※使用 【文	クグループ"はパソコンの"ワークグループ名"と一致しなければなりません。(パソコンのワークグループ名を 、てください。) 、、ワークグループの名前が一致していない場合でも本製品にアクセスすることは可能です。 引できる文字には制限があります。 、マ制限一覧】(150ページ)を参照してください。				
LANDISKのIP アドレス設定						
IP アドレスを自動 的に取得する	ネットワーク内に DHCP サーバーがある場合にチェックします。					
次の IP アドレスを 使う	固定の	固定の IP アドレスを使う場合にチェックします。				
	IP アドレス		本製品に設定する IP アドレスを入力します。 ※使用しているネットワークのセグメント(IP アドレスのグループ)をご確認の上、他の ネットワーク機器やパソコンの IP アドレスと重複しないように設定してください。			
	サブネットマスク		パソコンと同じサブネットマスクを入力します。 画面の [このコンピュータの IP アドレス] 欄の [サブネットマスク] と同じ値を入力 します。			
	デフォルトゲートウェイ		パソコンと同じデフォルトゲートウェイを入力します。 画面の[このコンピュータの IP アドレス]欄の[デフォルトゲートウェイ]と同じ値 を入力します。表示されていない場合、入力する必要はありません。			
このコンピュータの	IPアド	レス				
ネットワークインターフ		パソコンのネットワークインターフェイス(LAN アダプター名など)を表示します。				
エイス						
IP アドレス		パソコンの IP アドレスを表示します。				
サブネットマスク		パソコンのサブネットマスクを表示します。				
デフォルトゲートウェイ		パソコンのデフォル されていない場合、	トゲートウェイを表示します。通常、ルーターの IP アドレスが設定されています。設定 表示されません。			

### Mac OS から設定する







次に、【Mac OS から本製品にアクセスする】(24ページ) へお進みください。

クリック SK Home								
はじめて設定 最低限必要な設定 です。はじめてご 利用のお客様にお すすめします。	詳細設定 LANDISK Homeを最 大限にご活用いただ くための設定です。 より高度な設定をし たいお客様におすす めします。	フオトアルバム デジカメコピー フォルダの中を見 ることができます。 ご家族や友人と写 真を選ぶときに最 適です。	画面で見る マニュアル 「画面で見るマニュ アルトをご覧いただ けます。 **ご覧いただくには、 インターネットに接続 できる環境が必要にな ります。					

# Windows から 本製品にアクセスする

ネットワークに導入した本製品にアクセスする方法を説明します。 アクセス方法は OS により異なりますので、下記のご使用の OS を参照してください。

- ・Windows Vista®から本製品にアクセスする(20ページ)
- ・Windows XP から本製品にアクセスする(21ページ)
- ・Windows 2000 から本製品にアクセスする(23ページ)

### Windows Vista®から 本製品にアクセスする

Windows Vista®から本製品にアクセスする手順です。





正常に共有フォルダのウィンドウが表示されたら、 共有フォルダとして使用できます。

### Windows XP から 本製品にアクセスする

Windows XP から本製品にアクセスする手順です。





正常に共有フォルダのウィンドウが表示されたら、 共有フォルダとして使用できます。

### Windows 2000 から 本製品にアクセスする

Windows 2000 から本製品にアクセスする手順です。



# Mac OS から 本製品にアクセスする

ネットワークに導入した本製品にアクセスする方法を説明します。

アクセス方法は OS により異なりますので、下記のご使用の OS を参照してください。

- ・Mac OS X(10.5)から本製品にアクセスする(25ページ)
- ・Mac OS X(10.4)から本製品にアクセスする(26ページ)



Mac OS X (10.5) から本製品にアクセスする手順です。



以上で本製品には正常にアクセスできています。 新規に共有を作成し、2の画面で作成した共有を選 択することで、ネットワークのフォルダとして使用 できます。

### Mac OS X(10.4) から本製品にアクセスする

Mac OS X (10.4) から本製品にアクセスする手順です。



# 本製品にファイルを 読み書きする際の注意

本製品の [disk] フォルダや新しく作成した共有フォルダ、あるいは、外付ハードディスクにファイルを読み書きする場合は、ご使用の前に、 以下の項目を必ずご確認ください。

- ●本製品の使用中において、データが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。 (故障や万一に備えて定期的にバックアップをお取りください。)
- ●動作中に本製品や増設用ハードディスクの電源を切らないでください。故障の原因になったり、データを消失するおそれがあります。
- ●本製品のファイルやフォルダに「読み取り専用」などの属性情報を設定することはできません。
- ●フォルダ名、ファイル名に使用できる文字の制限
   本製品で使用できるフォルダ名やファイル名には制限があります。
   詳細については、以下の個所を参照してください。
   【文字制限一覧】 (150ページ)
- ●本製品にネットワーク経由で接続可能な端末数に制限は設けておりませんが、同時接続台数が増加するとパフォーマンスが低下します。
  ・推奨する同時接続台数は8台までとなります。
- ●Windows と Mac OS で共有してご利用になる場合、Windows 上から見ると、見覚えの無いファイル、フォルダが見える場合があります。 これは、Mac OS で、フォルダを作成したりファイルをコピーした際は、作成したファイル(フォルダ)の他に、別のファイル(フォルダ) が作成されるためです。 このファイル(フォルダ)には、Mac OS ユーザ用の必要な情報が書き込まれていますので、削除しないでください。
- ●デジカメコピー機能、クイックコピー機能では、マスストレージもしくはPTP転送に対応し、FATまたはNTFS形式のデジカメ、USB メモリーが使用可能です。
- ●マスストレージモードとPTPモードを切り替えられるデジカメはマスストレージモードでご利用ください。
- ●PTP転送時は、1ファイルの大きさが1.5GB以下のファイルのみ対応となります。
- ●共有フォルダを新規で作成できるのは、本製品内蔵ハードディスクのみです。
- ●ファイルコピー中や動作中に増設外付用ハードディスクの電源を切らないでください。故障の原因になったり、データを消失するおそれが あります。 本製品の電源を切った後、増設用ハードディスクの ACCESS ランプを確認の上、電源を切ってください。
- ●本製品のバックアップ機能を使用する場合は、1 ファイルの大きさが 4GB 以上のファイルはバックアップできません。
- [ごみ箱] 機能を有効にした場合、[ごみ箱] フォルダ内のファイルは自動的には消去されませんので、そのままにしておくと、ファイル を削除するたびに [ごみ箱] フォルダ内にファイルがたまり、ディスクの使用領域が減っていくことがあります。定期的に [ごみ箱] フォ ルダ内のファイルを削除されることをお勧めします。



本製品の設定画面の開き方を説明します。

方法は OS により異なりますので、下記のご使用の OS をクリックしてください。

Windowsパソコンから設定画面を開く(29ページ) Macintosh パソコンから設定画面を開く(31ページ)

### Windows パソコンから 設定画面を開く

Windows パソコンからの本製品の設定画面の開き方を説明します。





しばらくお待ちになると、以下の画面が表示されます。





### Macintosh パソコンから 設定画面を開く

Macintosh パソコンからの本製品の設定画面の開き方を説明しま



す。



# はじめて設定

[はじめて設定]では、本製品をご利用いただく際に最低限必要な設定を簡単に行うことができます。



# 詳細設定

[詳細設定]では、本製品の各種設定ができます。詳細設定メニューはパソコンからのアクセスのみサポートしています。





項目	設定内容	参照ページ
ネットワーク	本製品のネットワーク設定をします。	156
共有フォルダー覧	共有フォルダを表示します。	157
DLNA設定	DLNAに関する設定をします。	157
iTunes設定	iTunesに関する設定をします。	157
デジカメコピー設定	デジカメコピーに関する設定をします。	157
iobb.net設定	ダイナミックDNSサービス「iobb.net」についての設定をします。	158
リモートリンク	リモートアクセスの設定をします。	158
マイウェブサーバー	マイウェブサーバーの設定をします。	158
バックアップ設定	バックアップの設定をします。	159
ログ表示	本製品のログを表示します。	159
時刻設定	時刻の設定をします。	160
ディスク	ディスクに関する設定をします。	160
UPS設定	UPSに関する設定をします。	162
メール基本設定	本製品のログなどを送信するメールの設定を行います。	162
メールイベント設定	システムログ、お知らせ通知などのメール送信先を設定します。	163
管理者パスワードの変更	管理者パスワードを設定します。	163
新しいユーザの登録	新規ユーザを追加します。	163
新しい共有フォルダの作成	新規フォルダを作成します。	164
システム初期化	システムの初期化を行います。	165
ファームウェアの更新	ファームウェアの更新をします。	165
システムシャットダウン	システムのシャットダウンや再起動をします。	165

フォトアルバム

[フォトアルバム]では、デジカメコピー機能で取り込んだ写真データをアルバムに登録したり、見ることができます。



[削除]

選択した写真を削除



これでアルバムへの登録は完了です。
#### アルバムをメモリーカードに 書き出す

「フォトアルバム」機能で整理・作成したアルバムをリーダーライターにセットしたメモリーカードに書き出すことができます。 自宅の大画面テレビでじっくり見ながら選んだ写真をメモリーカードに書き出して、プリント店に持っていくと、スピーディーに希望の写真を プリント・現像してもらえます。

※使用可能なリーダーライターについては、弊社ホームページでご確認ください。(http://www.iodata.jp/)

[アルバム書き出し]で書き出されたメモリーカード内のデータは、次回[アルバム書き出し]実行時には自動的に前回書き出したデータを消去して、新たに書き出しを行います。



書き出したデータを消去する

書き出したデータを消去したい場合は、以下の操作で消去することもできます。



これでアルバムへ書き出したデータの消去は完了で す。

#### フォトアルバム機能の リファレンス

#### トップページ



項目	設定する内容	
アルバム書き出し	選択したアルバムに登録してある写真をメモリーカードに書き出します。	
書き出しデータ消去	[アルバム書き出し]を行ったメモリーカード内の書き出しデータを消去します。	
アルバム新規作成	アルバムを新規に作成します。フォトアルバム機能を利用するには、まずアルバムを新規に作成することから始まりま	
	す。	
	【フォトアルバム】(35ページ)を参照してください。	
スライドショー	アルバム内の写真をスライドショー形式で閲覧します。	
編集	アルバムのタイトルを編集します。	
削除	作成したアルバムを削除します。	

#### -覧ページ



項目	設定する内容	
	ひとつ上の階層に戻ります。	
全て選択	全ての写真(チェックボックス)にチェックをつけます。	
全て解除	全ての写真(チェックボックス)にチェックを外します。	
アルバムに追加	チェックボックスにチェックを入れ、選択した写真をアルバムに登録します。	
	写真の登録推奨枚数は、1つのアルバムにつき1000枚以下です。	
削除	チェックボックスにチェックを入れ、選択した写真を LAN DISK から削除します。	



項目	設定する内容	
表示方法の切り替え	詳細情報の表示 / 非表示を切り替えます。	

#### スライドショー

[スライドショー]のボタンを押すと、スライドショーの設定画面になります。

	IDISK Home å	トップに戻る
<u>フォトアルバムトッ</u>		
	切り替え速度 (標準) ☑	
3+9=+7-4=	ランダム再生 ● ON ● OFF	
7十9电机代1丁	リピート再生 ●ON ●OFF	
	開始	
	(C) 2008 I-O DATA DEVICE, INC.	

項目	設定する内容
切り替え速度	画面の切り替わる速度を設定します。(5段階)
ランダム再生	スライドショーで表示する順番をランダムにしたい場合、ON にします。
リピート再生	スライドショーをリピートで再生したい場合、ON にします。
開始	スライドショーを開始します。

# 





## 共有フォルダの アクセス権

本製品の設定画面上で作成できる「共有」(アクセス権限)には以下の2つ(全共有、ユーザ共有)の種類があります。

#### 全てのユーザ共有 全てのユーザを許可

ネットワークに接続されている全てのパソコンから自由にファイルの読み書きができる共有です。 ネットワークにログイン時のユーザ名やパスワードに関係なく、そのままでアクセスできますので、ユーザ管理を行う必要がありません。 本製品に初期設定で登録されている「disk」、「dlna」、「iTunes」の 各フォルダも全共有のフォルダになります。

有効にできる共有サービス: OMicrosoft ネットワークファイル共有 OAppleShare ネットワークファイル共有 ODLNA Server で公開 OiTunes Server で公開 Oリモートアクセス共有



#### ユーザ共有 指定したユーザのみ許可

特定の単ーユーザのみが読み書きできる共有です。

この共有にアクセスするためには、ネットワークにログイン時に特定ユーザのユーザ名、パスワードの入力が必要です。 特定のユーザ以外でも共有フォルダの存在を知ることはできますが、中に入ってファイルを見たり、ファイルやフォルダを作成することはでき ません。

本製品でこの共有を作成するためには、まず本製品にユーザ 登録が必要です。

有効にできる共有サービス: OMicrosoft ネットワークファイル共有 OAppleShare ネットワークファイル共有 ×DLNA Server で公開 ×iTunes Server で公開 Oリモートアクセス共有





## ネットワーク上での 本製品の表示

本製品や本製品に接続した外付ハードディスクへのファイルの読み書き(アクセス)は、ネットワーク上から行います。 ネットワーク上から本製品に作成した、あるいは作成されている共有フォルダを通して、ネットワーク上の複数台のパソコンでファイルを共有 することができます。

以下は、ネットワーク上から本製品にアクセスした場合に表示されている共有フォルダの例です。

共有フォルダ名	説明	
disk	本製品出荷時にすでに作成されている内蔵ハードディスクの共有フォルダです。	
	アクセス権限は〔全てのユーザを許可〕として作成されているため、すべてのユーザからアクセスできます。	
dlna	本製品出荷時にすでに作成されている DLNA クライアント公開用の共有フォルダです。	
	DLNA で公開するコンテンツのみ入れてください。	
	アクセス権限は〔全てのユーザを許可〕として作成されているため、すべてのユーザからアクセスできます。	
itunes	本製品出荷時にすでに作成されている iTunes サービス公開用の共有フォルダです。	
	iTunes で公開するコンテンツのみ入れてください。	
	アクセス権限は〔全てのユーザを許可〕として作成されているため、すべてのユーザからアクセスできます。	

## [ごみ箱]フォルダ について

ごみ箱機能が有効となっている共有フォルダからファイルを削除しても、すぐにファイルがなくなるわけではなく、いったん[ごみ箱]フォル ダに保管されます。

#### ごみ箱機能は、初期設定で無効となっています。

(設定は、[共有管理]→[共有フォルダー覧]画面で行います。新しく[ごみ箱機能]を有効・無効にする共有フォルダを作成したり、すで に作成済みの共有フォルダに[ごみ箱機能]を有効・無効に設定することもできます。)

新規で [ごみ箱機能] を有効にする共有フォルダを作成する場合	$\rightarrow$	【共有フォルダを作成する】 (46ページ)
すでに作成済みの共有フォルダに [ごみ箱機能] を有効・無効にする	Ť	【共有フォルダの設定を変更する】(52ページ)
場合		
[ごみ箱] フォルダからファイルを戻す手順	$\rightarrow$	【[ごみ箱]フォルダからファイルを戻す】(51ページ)

▼ [disk] フォルダの [ごみ箱機能] が有効にされている例
 ( [disk] フォルダ下のファイルを消去すると [ごみ箱] フォルダが自動で作成されます。)



· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
2) 🛅 ¥¥Landisk¥disk ¥ごみ箱			
ペニオン ×	名前 🔺		
ンピュータを検索しま 🔺	Testtxt		



## 共有フォルダを 作成する

特定のユーザのみがアクセスできる共有フォルダを作成します。あらかじめユーザを登録する必要があります。(登録できるユーザ数は8人ま でです。)



#### 共有フォルダを作成する

共有フォルダを作成します。 以下の例は、「指定ユーザ」用の共有フォルダを作成する例です。

7 本製品の設定画面を開き、[新規共有]をクリックします。			
() 新規共有 クリック			
<ul> <li>作成する共有フォルダを設定し、[確認する]ボタンをクリックします。</li> <li>(設定項目の詳細な説明については、次ページを参照)</li> </ul>			
※以下は、"user1-only"という共有フォルダを 作成する場合の例です。			
MOV-70-17370207			
フォルダ名	user1-only		
フォルダコメント	user1-only		
アクセス権の選択	●全てのユーザを許可 ●指定したユーザのみ許可 ①設定		
アクセス許可ユーザ	user1		
読み取り専用設定	□このフォルダを読み取り専用にする		
サービス	<ul> <li>W Microsoftネットワーク共有</li> <li>W MappieBareネットワーク共有</li> <li>Q DLNA共有</li> <li>J Trunes共有</li> <li>● リモートアクセス共有</li> </ul>		
ごみ箱機能	◎有効 ⑧無効		
(一覧に同 ②クリック 確認する)			
🛛 確認の画面が表示され	ıます。設定した内容をご確認くださ		
い。問題が無ければ、	[OK]ボタンをクリックします。		
これで、ユーザ:user1 専用の共有フォルダが作成されました。			
新しい共有フォルダの作成			
フォルダ名	user1-only		
フォルダコメント	user1-only		
アクセス権の選択	指定したユーザのみ許可		
アクセス許可ユーザ	user1		
読み取り専用設定	-		
サービス	∭ Microsoftネットワーク共有 M AppleShareネットワーク共有		
ごみ箱機能	無効		
	クリック ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		

◆ [新規共有フォルダの追加] 画面での設定内容

項目	設定する内容		
フォルダ名	共有フォルダの名前を入力します。 この名前が、ネットワーク上([マイネットワーク]や[ネットワークコンピュータ]など)に表示される本製品 の名前の下に表示されます。 ※使用できる文字には制限があります。 【文字制限一覧】(150ページ)を参照してください。		
フォルダコメント	Windows 用です。 ここに入力したコメントが、ネットワーク上の共有フォルダのコメントとして表示されます。 ※使用できる文字には制限があります。 【文字制限一覧】(150ページ)を参照してください。		
アクセス権の選択	この共有フォルダにアクセスできるユーザを選択します。 ここでは、 [指定したユーザのみ許可]を選択し、ユーザ(画面例では本製品に登録した「user1」)を選択しま す。		
読み取り専用設定	作成した共有フォルダを読み取り専用にする場合に、チェックを付けます。		
	共有フォルダのサービスを選択します。 目的に応じて [Microsoft ネットワーク ファイル共有] と [AppleShare ネットワーク ファイル共有] のどちらか あるいは両方を選択します。		
	Microsoft ネットワーク フ アイル共有	Windows からこのフォルダにアクセスしたい場合にチェックします。	
サービスの選択	AppleShare ネットワーク ファイル共有	Macintosh からこのフォルダにアクセスしたい場合にチェックします。	
	DLNA Server で公開	このアクセス権限では指定できません。	
	iTunes Server で公開	このアクセス権限では指定できません。	
	リモートアクセス共有	リモートアクセス機能でこのフォルダを利用する場合にチェックをつけます。	
ごみ箱機能	Windows (MS ネットワーク ファイル共有) でのみ利用できます。 作成する共有フォルダについて、ごみ箱機能を使用するかどうかを指定します。 ごみ箱機能を使用すると、その共有フォルダからファイルを削除しても、すぐにファイルがなくなるわけではなく、 いったん [ごみ箱] フォルダに保管されます。 [ごみ箱] フォルダ内のファイルは自動的には消去されませんので、そのままにしておくと、ファイルを削除する たびに [ごみ箱] フォルダ内にファイルがたまり、ディスクの使用領域が減っていくことがあります。定期的に [ご み箱] フォルダ内のファイルを削除されることをおすすめします。 [ごみ箱] フォルダの使い方については以下の個所を参照してください。 【[ごみ箱] フォルダからファイルを戻す】 (51ページ)		

## 共有フォルダに アクセスする

作成した共有フォルダにネットワーク上からアクセスします。







ここでは、「ごみ箱機能」を設定した [disk] フォルダからファイル (Test.txt) を削除後、 [ごみ箱] フォルダから [disk] フォルダにファイル (Test.txt) を戻す手順について説明します。 ※ 画面は Windows XP を例にしています。



## 共有フォルダの設定を 変更する

作成した共有フォルダの設定([共有フォルダ名]、[コメント]、[アクセス権]、[サービス])を変更することができます。

以下は、"share1"という共有フォルダのアクセス権を"全ての ユーザを許可"から"指定したユーザのみ許可"に変更する例です。



同時に[共有フォルダ名]、[コメント]、[アクセス権]、 [サービス]を変更することはできません。 変更は、変更したい項目1つ1つ順に変更してください。



#### ◆ [共有フォルダの変更] 画面での設定内容

項目	設定する内容		
	共有フォルダの名前を変更	できます。	
フォルダ名	この名前が、ネットワーク	7上([マイネットワーク]や[ネットワークコンピュータ]など)に表示される本製品	
	の名前の下に表示されます	- o	
	※使用できる文字には制限	えがあります。	
	【文字制限一覧】(150	)ページ)を参照してください。	
	Windows用です。		
フォルダコメン	共有フォルダのコメントを	※変更できます。	
F	ここに人力したコメントカ	、ネットワーク上の共有フォルタのコメントとして表示されます。	
	※ () () () () () () () () () () () () ()	《小めりまり。 つページ)を会照してください	
	【又手制限一覧】(150   土右フォルダにアクセフォ	ころ佐限(アクセフ佐)を亦再できます	
	一 六有フォルタにアフビスタ	る惟似(ノノビ入惟)を女丈しとより。 	
アクセス権の選	主てのユーリを計り	本設印にアクビスできるすべてのユーリがアクビスできる設定です。 ★制ロにコール※得したコールの中、地口のコールのスポコクレコズをス部ウズボ	
択	指定したユーザのみ許可	本製品にユーザ登録したユーザの内、特定のユーザのみかアクセスできる設定です。	
	このノオルタを読み取り	本製品にアクセスできるすべてのユーザから読み取りのみできるようにする設定です。	
	専用にする(書き込みを禁止します。)		
読み取り専用設	作成した共有フォルダを読み取り専用にする場合に、チェックを付けます。		
定			
	サカフォルガのサービフな亦再できます		
	共有フォルタのリーヒスを Microsoft ネットローク	「女史しさより。 Windows からてのフォルダにアクセス」たい提合にチェック」ます	
		Windows ガラとのフォルタにアフビスしたい場合にアエフラします。	
		Magistash からこのフォルガにマクセストたい担合にチェックトキナ	
サービス		WIDCHILOSH からこのフォルタにアクビスしたい場合にデエックしょす。	
	DLINA Server で公開	DLINA 準拠機器からこのフォルタにアクセスしたい場合にナエックします。	
	ITunes Server で公開	iTunes 準拠機器からこのフォルタにアクセスしたい場合にチェックします。	
	リモートアクセス共有	リモートアクセス機能でこのフォルダを利用する場合にチェックをつけます。	
	Windows (MS ネットワー	-ク ファイル共有)でのみ利用できます。	
	作成する共有ノオルタにつ	DNで、こみ箱機能を使用するかとつかを指定します。 - スのサナコール だわこコーノルキ判除してた。 キャルニコーノル だわくわるたけてけた	
ごみ箱機能	この相機能を使用すると、 ノーいった/「ブル笠」=	その共有ノオルダからノアイルを削除しても、すぐに ファイルかなくなるわけではな コナルガに保管されます	
	「、いうにん〔この相〕 > 「ごみ箝〕フォルダ内の「	/ オルノに休日されより。 ファイルけ白動的にけ消去されませんので、そのままにしておくと、ファイルを削除する。	
	たびに [ごみ箱] フォルダ	内にファイルがたまり、ディスクの使用領域が減っていくことがあります。定期的に「ご	
	み箱] フォルダ内のファィ	/ルを削除されることをお勧めします。	
	[ごみ箱] フォルダの使し	ったこの個所を参照してください。	
	【[ごみ箱]フォルダからフ	アイルを戻す】(51ページ)	

## 共有フォルダを 削除する

#### 作成した共有フォルダを削除することができます。



## 管理者からの共有フォ ルダへのアクセス方法

本製品の管理者は、すべての共有フォルダ(アクセス制限を設定した共有フォルダにも)にアクセスすることができます。(Windows パソコンからアクセスする場合のみ)

ネットワークにログインする際に、ユーザ名(admin)、本製品の管理者パスワード(出荷時は未設定)のユーザでログオンすれば、すべての 共有フォルダにアクセスできます。

※管理者は、管理者以外の他のユーザ専用として作成した共有フォルダにもアクセスできます。



パスワード保護

ユーザー アカウントの追加または削
 ホ
 ホ
 ホ

#### STEP3 共有フォルダにアクセスする

それでは実際に管理者から共有フォルダにアクセスしてみましょう。 ※Macintosh パソコンからすべての共有フォルダにアクセスするこ とはできません。

以下の admin ユーザでネットワークにログオンします。

ユーザ名:	admin
パスワード:	STEP1 の手順で設定したパスワード

●Windows Vista®での例

7



●Windows XP での例



2 共有フォルダにアクセスします。 アクセス方法は、管理者がご利用の OS により異なりますの で、下記のご使用の OS の個所へお進みください。

【Windows Vista®から本製品にアクセスする】(20ページ) 【Windows XP から本製品にアクセスする】(21ページ) 【Windows 2000 から本製品にアクセスする】(23ページ)

以上で、管理者からの共有フォルダへのアクセス は終了です。

## ハードディスクを増設 する

## 増設できる ハードディスク

#### ●USB ポートに増設できるハードディスクについて

本製品の USB ポート 2 に増設できるハードディスクは、以下のハードディスクです。 ※最新の対応機器については、弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/)をご覧ください。

本製品の USB ポートで使用できる動作確認済みのハードディスク				
・HDZ-UE シリーズ	・HDH-U シリーズ	・HDC-U シリーズ		
・HDW-UE シリーズ	・HDH-UL シリーズ	・HDC-UX シリーズ		
・HDW-UES シリーズ	・HDH-UEH シリーズ	・HDCN-U シリーズ		
・HDX-UE シリーズ	・HDH-US シリーズ	・HDCN-UE シリーズ		
・HDA-iU シリーズ	・HDH-USR シリーズ	・HDC2-U シリーズ		
・HDOT-U シリーズ	・HDPX-U シリーズ	・HDH-SU シリーズ		
・HDOT-UE シリーズ	・HDPX-SU シリーズ	・RHD-UX シリーズ		
・HDA-iUM シリーズ	・USB2-iVDR シリーズ	・RHD2-U シリーズ		
		・RHD4-UXE シリーズ		

※iSPIS 対応ハードディスクを本製品でご利用いただく場合、iSPIS 機能は使用できません。 ※バスパワーモードのハードディスクは、使用できません。 ハードディスクはセルフパワーモードでご利用ください。

※HDOT-U シリーズ、HDOT-UE シリーズのワンタッチボタンは利用できません。

#### ●増設ハードディスクのフォーマット形式と使い方

増設するハードディスクのフォーマット形式によって使い方に制限があります。 以下をご覧ください。 【接続できる USB 機器】(145ページ)

### 増設ハードディスクの 接続と取り外しに関する注意

#### 接続時

- ・本製品の USB ポート(1、2)には、対応の機器以外の機器は接続しないでください。
   (USB ハブも接続できません。最新の対応 USB 機器は、弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/)をご覧ください。)
   本製品の USB ポートに増設できる USB 機器については、【接続できる USB 機器】(145ページ)もご覧ください。
- ・バスパワーで動作する弊社製 EasyDisk などの USB メモリーは、前面の [USB ポート 1] にのみ接続できます。
- ・FAT/NTFS 形式の増設ハードディスクは、そのまま接続すれば使用できます。
- ・NTFS でフォーマットする場合は、Windows Vista®/XP/2000のパソコンに直接接続してフォーマットしてください。
- ・NTFS でフォーマットされたハードディスクは、読み込みのみ可能です。
- ・[USB ポート1]の出荷時の動作モードは、[デジカメコピー] 用となっています。
- ・FAT/NTFS 以外の増設ハードディスク(未フォーマット、あるいは、Macintosh でフォーマットしたハードディスクなど)を本製品に 接続すると、[STATUS] ランプが赤く点滅し、ブザーが鳴ります。Windows パソコンでフォーマットを行ってください。ただし、増 設ハードディスク内のデータはすべて消去されます。

#### ●取り外し時

- ・ファイルコピー中に、USB ポートに接続した機器の接続や取り外しをしたり、本製品やハードディスクの電源を切らないでください。 コピーの処理が正常に行われません。
- ・USB2 に接続した USB 機器の取り外し時は、必ず [USB2 取り外し] 操作を行ってください。 以下の個所を参照してください。

【増設ハードディスクを取り外す】(63ページ)

## ハードディスクを 増設する

ハードディスクを接続する	FAT32 形式や NTFS 形式のハードディスクは、接続すればそのま まご利用になれます。
<ul> <li>本製品の USB ボート 2 に増設できるハードディスクは、 FAT/NTFS 形式のハードディスクのみです。</li> <li>Macintosh パソコンから NTFS フォーマットのハードディスク にアクセスすることはできません。 NTFS フォーマットのハードディスクを接続しても Macintosh パソコンから共有ディスクとしてご利用になることはできません。</li> </ul>	以下の個所を参照して接続を確認してください。 【ハードディスクの接続を確認する】 (次ページ)
<ul><li>7本製品の電源が入っていることを確認します。</li><li>※本製品の電源が入っている状態でハードディスクを接続できます。</li></ul>	
<ul> <li>増設ハードディスクの電源をONにします。 増設ハードディスクの電源の入れ方については、増設ハード ディスクの取扱説明書をご覧ください。</li> <li>電源連動機能ハードディスクの場合は、電源ボタン(スイッ チ)を [AUTO] または [ON] にします。本製品に接続する まで増設ハードディスクの電源は入りませんが、問題ありま せん。</li> <li>※電源連動機能については、ハードディスクの取扱説明書を ご覧ください。</li> </ul>	
<ul> <li>・増設ハードディスクの電源を入れてから、本製品に接続してください。</li> <li>本製品の USB ポート 2 に増設用ハードディスクを接続しま</li> </ul>	
す。 本製品の[STATUS] ランプが点滅中は、増設ハードディ スクを接続しないでください。 本製品の電源が入っている状態で接続できますが、 [STATUS]ランプが点滅中(設定画面操作中)や、本製品にアクセス 中([ACCESS] ランプが点滅中)に増設ハードディスクを接続し ないでください。 本製品にすでに別の増設ハードディスクを接続している場合にも、 そのハードディスクのランプをご確認ください。 ・ ブザーが[ピーピーピー」と鳴り、[STATUS]ランプが赤く点滅し た場合は、ハードディスクが FAT/NTFS 形式ではありません。 Windows パソコンに直接接続してフォーマットしてください。	

#### ハードディスクの接続を 確認する

正しく増設ハードディスクが接続されている場合、本製品の詳細設定 画面左側[ディスク状況]に[USB2]が表示されます。



ネットワーク上から増設ハードディスクにアクセ スする場合は、以下の個所を参照して確認してくだ さい。

【増設ハードディスクにアクセスする】(次ページ)

#### 増設ハードディスクに アクセスする

増設したハードディスクにアクセスする手順について説明します。 ※以下は、Windows XP での確認例です。











FAT32/NTFS 形式の増設ハードディスクを取り外す手順について 説明します。

FAT32/NTFS 形式の増設ハードディスクを取り外す場合は、本製品の設定画面で[ディスクの取り外し]操作を行う必要があります。

取り外し時は、本製品の電源が入っている状態で取り外すことができます。

取り外し後、バックアップ用として保管したり、パソコンの USB ポートに接続してそのまま使用することができます。

下記の手順にしたがって取り外しを行ってください。



以上で作業は完了です。



●本製品動作中に以下の手順を行わずに、USB ケーブル を取り外すと、データの破損や本製品や増設ハードディスクの故障の原因になります。

何らかの理由で、増設ハードディスクにアクセスが行われてい る最中に、USB ケーブルを取り外すとデータが破損するばかり か、本製品や増設ハードディスクの故障の原因になります。 必ず以下の手順を行ってください。

●本製品をシャットダウンし、本製品の電源を切った後に取り外すこともできます。



## データのバックアップ について

万一に備えて定期的にデータはバックアップすることをおすすめします。 本製品では、以下のバックアップを行うことができます。

デジカメコピー	デジカメコピー機能は、デジカメや USB メモリーを [USB ポート] に接続することで、[USB ポート]に接続したデ ジカメや USB メモリーのデータを、あらかじめ指定されている本製品の共有フォルダ内のデータと比較し、異なる (更新されている) ファイルのみにコピーすることができます。 デジカメコピー機能は、本製品の [USB ポート] の動作モードが [デジカメコピー] となっている場合のみ動作し ます。
クイックコピー	クイックコピー機能は、デジカメや USB メモリーを [USB ポート] に接続することで、[USB ポート]に接続したデジカメや USB メモリーのデータを、あらかじめ指定されている本製品の共有フォルダにコピーすることができます。 クイックコピー機能は、本製品の [USB ポート] の動作モードが [クイックコピー] となっている場合のみ動作します。
外付バックアップ	USB接続の外付ハードディスクを背面のUSBポート2につないでバックアップをとることが可能です。 内蔵ハードディスクの全ファイルがバックアップ対象となります。
Sync with	Sync with は、パソコンのフォルダと本製品上のフォルダの内容を比較し、更新されたファイルを自動的にコピーします。簡単な操作でパソコンのフォルダと本製品上のフォルダの内容を同一に保つことができるソフトウェアです。 パソコンにインストールして使用します。
EasySaverLE	EasySaverは、パソコンのデータを本製品にバックアップしたり、逆に本製品のデータをパソコンにバックアップ することができるソフトウェアです。パソコンにインストールして使用します。

注意 ●バックアップ中、ファイル共有などが遅くなる場合があります。

#### 使用できるデジカメや USB メモリーについて

動作確認済みデジカメや USB メモリーについては、弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/)の製品情報をご覧ください。 使用できるデジカメや USB メモリーは以下のものです。

・USB マスストレージクラスまたは PTP の転送に対応し、かつ、そのモードに設定されているデジカメ ・FAT または NTFS 形式のデジカメ、または USB メモリー

#### デジカメコピー機能、クイックコピー機能利用時の注意事項

- ・デジカメによっては、PTP 転送時に制限事項のあるものがあります。詳しくはお使いのデジカメの取扱説明書をご参照ください。 また、なかには PTP ではなく、MTP と表記されているデジカメもあります。
- ・PTP 転送時は、1 ファイルの大きさが 1.5GB 以下のファイルのみ対応となります。
- ·マスストレージモードと PTP モードを切り替えられる機種はマスストレージモードでご使用ください。
- ・利用時には正しくコピーできていることをご確認ください。

#### 本製品でご利用になる場合の注意

本製品でご利用になる場合は、以下にご注意ください。

- ・デジカメや USB メモリーは本製品の USB ポート 1 でのみご利用になれます。
- ・転送先のディスクに空き容量が十分あることをご確認ください。
- ・バックアップ先が FAT32 形式の場合、ファイルシステムの制限のため、ファイルサイズが 4G バイト以上のファイルはバックアップできません。
- ・NTFS 形式のハードディスクに書き込みはできません。

バックアップする際の注意事項

バックアップする前に、以下をご確認ください。

●バックアップ中はバックアップ元、先の共有フォルダへアクセスしないでください。 データ不整合、バックアップ失敗の原因となります。

●バックアップ中は Web 設定画面操作や、本製品のボタン操作などは行わないでください。

●バックアップ元の共有のサブフォルダには半角英数字を使用してください。

半角英数字以外は、フォルダ選択画面でうまく表示されない場合があり、保証対象外となります。(株)や II などの機種 依存文字は正常に表示できませんのでご注意ください。 ※リモートバックアップ元にはサブフォルダは指定できません。

●増設ハードディスクにバックアップする場合は、事前に増設ハードディスクを接続しておいてください。

【ハードディスクを増設する】 (60ページ)

●NTFS 形式の増設ハードディスクをバックアップ先に指定することはできません。

●バックアップ可能な最大ファイルサイズは、バックアップ先のファイルシステムの仕様に依存します。(内蔵ハードディスク上の共有

フォルダの場合のみ無制限です。)

バックアップ先が、FAT32 形式の場合、ファイルシステムの制限のため、ファイルサイズが 4G-1 バイト以上のファイル はバックアップできません。

そのファイルを含むバックアップ元フォルダはバックアップエラーとなり、不完全なバックアップデータとなります。

●バックアップ完了通知をメールで受け取る場合は、[システム]タブの[メール基本設定]を行っておく必要がありま す。

【システムログをメール送信する】(128ページ)の手順2以降をご覧ください。

●本製品の時刻設定を正しい時刻に設定してください。 実際の日時とずれた状態で使用すると、コピーしたファイルの時刻がずれたり、バックアップやアクティブリペアが失敗することがあります。

デジカメコピー

#### デジカメコピー機能を設定する

出荷時 [USB ポート] の動作モードは、 [デジカメコピー] に設定されていますが、[クイックコピー]に変更した場合は、 [デジカメコピー] に戻す必要があります。

7 設定画面の[デジカメコピー]ボタンをクリックします。
クリック デジカメ コピー
<ul> <li>[コピー機能]の [使う] をチェック後、 [コピーの種別] で</li> <li>[デジカメコピー] にチェックし、 [転送先共有フォルダ]</li> <li>でコピー先を選択後、 [確認する] ボタンをクリックします。</li> </ul>
<b>デジカメコビー設定</b> コビー機能 コビーの種別 ・ アジカメコピー ・ の使う の使わない の チェック の チェック ・ の で ・ ジ の ・ ジ の の で し の た ・ の で の の の の の の の の の の の の の
<b>転送先共有フォルダ</b> disk ③選択
④クリック 確認する >
●コピー先共有の選択は、内蔵 HDD 上の共有のみ選 択できます。
<b>3</b> 設定した内容を確認し、[OK] ボタンをクリックします。
デジカメコピー設定
<b>コピー機能</b> 使う
コピーの種別 デジカメコピー
<b>転送先共有フォルダ</b> disk
クリック <b>OK</b> >
4 完了画面が表示されます。
これで、USB ポートをデジカメコピー用に使用で きるようになりました。

#### デジカメコピー機能を使う

USB ポート 1 に接続し、FUNC ボタンを押すだけで、 本製品にデジカメや USB メモリーのデータをコピー することができます。

#### ●必ず、USBポート1に接続してください。

●出荷時のコピー先は、内蔵ハードディスクの [disk] 共有フォルダに設定されています 。



2 本製品前面の[FUNC]ボタンを5秒ほど長押しするとコピーを開始します。 コピー中は、STATUSランプが点滅します。 "ピッピッピッ"と音が鳴り、点滅が点灯に変わったらコピー完了です。



**3** [STATUS] ランプが点灯すれば、そのまま、デジカメや USB メモリーを取り外すことができます。

以上でコピーは完了です。 ネットワーク上からコピーしたデータを確認する場合は、以 下の個所を参照して確認してください。 【コピーしたデータを確認する】(次ページ)

#### ●データコピー先について

データは、コピー先(出荷時は内蔵ハードディスクの [disk]) の共有フォルダの下に、自動で作成される[デジカメコピー] フォルダ内に接続したデジカメや USB メモリーのデータがコ ピーされます。

#### [指定したディスク共有フォルダ] - [デジカメコピー] フォルダ

デジカメコピーでは、コピー先共有にすでに同一ファイル名で、 サイズまたは更新時刻が異なるファイルが存在している場合、 新規にコピーするファイル名は、3桁数字をファイル名に追加 して新規ファイルをコピーします。(例: AAA.jpg → AAA(001).jpg)

複数のデジカメ・USB メモリーをコピーする場合、「クイック コピー」をご利用ください。

#### コピーしたデータを 確認する

データを本製品内蔵ハードディスクの [disk] 共有フォルダにコピーした場合での確認例を説明します。



以上で確認は終了です。

クイックコピー

#### クイックコピー機能を設定する

出荷時 [USB ポート] の動作モードは、 [デジカメコピー] に設定されていますので、クイックコピー機能を使うには、 [クイックコピー] に変更する必要があります。

7 設定画面の[デジカメコピー]ボタンをクリックします。
クリック デジカメ コピー
<ul> <li>2 [コピー機能]の [使う] をチェック後、 [コピーの種別] で</li> <li>[クイックコピー] にチェックし、 [転送先共有フォルダ]</li> <li>でコピー先を選択後、 [確認する] ボタンをクリックします。</li> </ul>
デジカメコビー設定     ①チェック       コピー機能     ● 使つ ○ 使わない       コピーの種別     ○ デジカメコピー       ②チェック       ● グイックコピコ       転送先共有フォルダ     disk
④クリック 確認する)
●コピー先共有の選択は、内蔵 HDD 上の共有のみ選択できます。
<b>3</b> 設定した内容を確認し、 [OK] ボタンをクリックします。
デジカメコビー設定
<b>コピー機能</b> 使う <b>コピーの種別</b> クイックコピー <b>転送先共有フォルダ</b> disk
クリック <b>OK</b> >
4 完了画面が表示されます。

#### クイックコピー機能を使う

USB ポート 1 に接続し、FUNC ボタンを押すだけで、 本製品にデジカメや USB メモリーのデータをコピー することができます。

●必ず、USB ポート 1 に接続してください。

7 本製品

本製品前面の USB ポートにデジカメや USB メモリーを接続 します。 接続して約 10 秒ほどで[STATUS]ランプが数回点滅して"

ピッ"と音が鳴ります。

2 本製品前面の[FUNC]ボタンを5秒ほど長押しするとコピーを開始します。 コピー中は、STATUSランプが点滅します。 "ピッピッピッ"と音が鳴り、点滅が点灯に変わったらコピー完了です。

3 [STATUS] ランプが点灯すれば、そのまま、デジカメや
USB メモリーを取り外すことができます。

以上でコピーは完了です。 ネットワーク上からコピーしたデータを確認する場合は、以 下の個所を参照して確認してください。 【コピーしたデータを確認する】(次ページ) ●データコピー先について

データは、コピー先(出荷時は内蔵ハードディスクの [disk] ) の共有フォルダの下に、自動で作成される [クイックコピー] フォルダ内にコピーされます。

さらにその下に順に「コピー時点の[年月日-時刻]を元にしたフォルダ」フォルダを作成し、そのフォルダ内に接続したデジカメや USB メモリーのデータがコピーされます。

[指定したディスク共有フォルダ] - [クイックコピー] - [年 月日-時刻]

複数のデジカメ・USB メモリーをコピーする場合にも、データは[年月日-時刻]フォルダで区別されますので、上書きされることはありません。



デジカメや USB メモリーのデータが正しくコピーされているかを 確認します。

※以下は、Windows XP での確認例です。

データを本製品内蔵ハードディスクの [disk] 共有フォルダにコピーした場合での確認例を説明します。



5 コピーしたファイルやフォルダが表示されます。

🚞 ¥¥Landisk-	¥di	sk¥クイックコピー¥20071023−162137	
オン	×	名前 🔺	
		Contract of Contra	

#### 以上で確認は終了です。
## 本製品のバックアップ機能を 利用する





スケジュール設定をしておくことで、増設ハードディスクに 自動的にバックアップを行います。

以下の例は、スケジュールの設定のみを行う例です。(今すぐバックアップは行いません)



## バックアップした データを確認する

※以下は、Windows XP での確認例です。

ここでは、内蔵ハードディスクの [disk1] 共有フォルダのデータを [USB ポート 2] の増設ハードディスクにバックアップした場合の確認 例を説明します。



# Sync with

Sync with は2つのフォルダ内容を比較し、更新されたファイルを自動的にコピーします。 簡単な操作でフォルダ内容を更新したり一致させることのできるソフトウェアです。



Synewith?ナザー Filial デ Syne with STEP 同期の方法を選んで フォリ マオリ マオリンタノ		Syncwithウィザード画面       Image: Syncwith         以下の設定でジョブが作成されました。         ジョブ名: お気に入り         フォルダA         フォルダA         アオルダB         ごの何時を影行き、クリック         第への         第への         第一         第二         第二         ジョンの         第二の         第二
双方向更新       フォルダ B を       更新	フォルダAとフォルダBを比較し、双方 の新しいファイルを相手にコピーしま す。同期完了後はフォルダAフォルダB ともに最新のファイルとなります。 <用途例> 双方に同じデータを持ちたい際に、この 更新方法をお勧めします。 フォルダAとフォルダBを比較し、フォ ルダAにある新しいファイルのみフォ ルダAにある新しいファイルのみフォ ルダBにコピーします。 デジカメの写真データをパソコンの画 像編集用フォルダにコピーするといつ た元データを変えたくない際に、この更 新方法をお勧めします。 <用途例> デジカメの写真データのフォルダを A に指定し、パソコンの編集用フォルダを Bに指定します。 同期を実行すると、デジカメの新しいデ ータが編集用フォルダにコピーされ、編 集用フォルダで編集したファイルは元 データにコピーされません。 元データ(デジカメの写真データ)を残	<text><text><text><complex-block><text></text></complex-block></text></text></text>
ファルダ A を 更新	しつつ新たなデータを編集用フォルダ にコピーできます。 また、編集用フォルダで編集されたファ イルの方が新しいファイルなので、元デ ータに上書きされることもありません。 フォルダAとフォルダBを比較し、フォ ルダ B にある新しいファイルのみフォ ルダAにコピーします。	ばいたいで、     は完了です。     じょう     しまたで     は完了です。     しまた     しまたた     しまたた     しまた     しまたた     しまたたた     しまたた     しまたたた     しまたたたた     しまたたた     しまたたたた     しまたたたたた     しまたたたたたたたたたた



#### ●新規ジョブの作成方法

[新規作成]をクリック→ジョブ名を入力→フォルダA、同



#### ●ジョブの実行

ジョブ(同期)を実行するには、[実行]または[チェックした同期を 実行]をクリックします。

→ひとつのジョブを実行する場合

ジョブリストから選択して、[実行]をクリックします。



#### →複数のジョブを実行する場合



→ジョブ実行時のエラーについて

エラー内容	説明
チェックがつけられて	チェックされたジョブが無かつ
いません。同期したいジ	た時
ョブにチェックをつけ	
てから実行してくださ	
<i>L</i> \	
Sync withの設定を確認	フォルダA、フォルダBが存在
してください	しなかった(または書き込み不
フォルダ xx エラー	可だった)場合
ディレクトリ名が無効	
です	
フォルダ XXXX のフォ	フォルダA、フォルダBが同一
ルダ名が正しくありま	フォルダ・サブフォルダなど設
せん	定できないフォルダだった場合
エラーが発生したため	コンペア中にエラーが発生した
同期を中止しました	場合
空き容量がありません。	ハードディスクの容量が足りな
処理を中止します	くなった場合
xxxxxx (ファイル名) エ	ここで[はい]を選択すると、次
ラーが発生しました。	のファイルから再度コピーを開
処理を続けますか?	始します。
[はい] [いいえ]	[いいえ]を選択した際には、以
	降のファイルはコピーされなく
	なります。
	コピーに失敗したファイルの結
	果欄に「×」(赤字)がつきます。

# EasySaver LE

本製品は、オートバックアップソフト「EasySaverLE」の無料ダウンロード対象製品です。 EasySaverLE は弊社ホームページ「サポートライブラリ」からダウンロードできます。 <サポートライブラリ> http://www.iodata.jp/lib/

弊社製 EasySaver LE を使用して、パソコンのデータを本製品にバックアップしたり、逆に本製品のデータをパソコンにバックアップしたりすることができます。

詳細は、EasySaver LEの取扱説明書を参照してください。



ハードディスク をチェックする

# ハードディスクの チェック方法

ここでは、本製品のハードディスクの状態をチェックする方法について説明します。

#### ●アクティブリペアを行う場合

※本製品は、アクティブリペアのスケジュール実行を有効に設定しており、毎週月曜日午前2時00分よりアクティブリペアが自動的に開始されます。

[アクティブリペア]では、内蔵ハードディスクの一部に不良セクタが発見された場合、他の正常なディスクからデータを読み込んで、異常のあるディスクに書き込むことにより、ディスク不良によるデータ損失を未然に防止する機能です。[アクティブリペア]でのチェックには、以下の特徴があります。

- ・内蔵ハードディスクに何らかのエラーが発生している場合、検出あるいは修復を行うことができます。
- ・アクティブリペアの実行される範囲は、RAID 0 モード(ストライピング)の場合、システム領域のみになります。
- RAID1モード(ミラーリング)の場合、システム領域とデータ領域になります。
- アクティブリペア実行中は、設定画面その他の動作が遅くなる場合があります。
- ・アクティブリペア結果(正常終了やディスクエラーの状況)をメール送信できます。
- ・アクティブリペアは、バックグラウンドで処理を行うため、アクティブリペア中に本製品の他の操作を行うことができます。
- ただし、アクティブリペア実行中に[電源]ボタンで本製品の電源を切った場合、処理が中断されます。
- アクティブリペア実行中にスケジュールシャットダウン時刻になってもアクティブリペアが完了するまでスケジュールシャットダウンが開始されません。
- アクティブリペア実行中に、スケジュールバックアップ開始時間になった場合、スケジュールバックアップは開始されますが、アクティブリペアとバックアップの所要時間が長くなります。アクティブリペア時間とスケジュールバックアップが同時実行されないように設定することをおすすめします。
- ・アクティブリペアには、ネットワークからのアクセスおよびバックアップの処理がない状態で、およそ 6G/1 分かかります。 例えば、RAID1 構成の HDL2-G1.0 の場合、おおよそ 500÷6=1 時間 30 分かかります。※あくまで目安の時間です。
- ・スケジュールを設定して指定した時間にアクティブリペアを実行することができます。
- ・本製品は、アクティブリペアのスケジュール実行を有効に設定しており、毎週月曜日午前2時00分よりアクティブリペアが自動的 に開始されます。
- ・アクティブリペアのスケジュール実行時刻に本製品の電源がOFFの場合、アクティブリペアのスケジュール実行は行われませんので、 スケジュール実行時刻には本製品を起動しておいてください。

#### ●チェックディスクを行う場合

[チェックディスク] でのチェックには、以下の特徴があります。
・チェックディスクは、ファイルシステムに論理的な障害が発生していないか検査し、修復を行います。
・チェックディスク中は、本製品の他の操作を行うことができません。
・チェックディスクには、[簡易チェックディスク]と[詳細チェックディスク]があります。
[簡易チェックディスク]の場合、購入初期の正常なHDL2-G1.0 の場合で約4分かかります。
[詳細チェックディスク]の場合、購入初期の正常なHDL2-G1.0 の場合で約6分かかります。
チェックティスク中に電源を切ることはできません。完了するまでお待ちください。 注意

# [アクティブリペア]で チェックする

ここでは、[アクティブリペア]でハードディスクの状態をチェックする方法について説明します。



# [チェックディスク]で チェックする

ここでは、 [チェックディスク] でのハードディスクの状態をチェックする方法について説明します。



# UPS 装置を接続する

# UPS 装置の接続を確認 する

UPS 装置を本製品の USB ポート 2 に接続し、UPS 装置の接続を確認します。

## STEP1 UPS を接続する

本製品で UPS を使用できるように接続します。



本製品背面の <mark>USB ポート 2</mark> に UPS を接続します。

以上で接続は完了です。 次に正しく接続されているかを確認します。

## <u>STEP</u>2 接続を確認する

UPSの接続状態を詳細設定画面左側[本製品のステータス] で確認します。

#### 本製品のステータス

名前	LANDISK	
IPアドレス	192.168.0.200	
MACアドレス	00A0B0	
バージョン	1.00	確認
UPS接続状態	接続中	
UPS充電容量	100 %	

#### 以上で完了です。



UPS の接続を確認してください。この警告が不要な場合は、 「UPS 警告機能」を無効に設定してください。」

# UPS <br /> 警告機能を有効に<br /> する

3 本製品の USB ポートに接続した UPS 装置の状況によって警告メッ 確認画面が表示されますので、問題がなければ[OK]ボタンを クリックします。 セージを表示させるようにします。 UPS設定 本製品の設定画面の[システム]タブの[UPS設定]をクリック UPS警告機能を使用する します。 シャットダウン条件設定 停電後の経過時間 1分後にシャットダウン UPS設定 時刻設定 ネットワーク UPSバッテリー充電容量 10%以下でシャットダウン ディスク 「UPS警告概能」を有効に設定すると、UPSの接続が確認できない、 または停電状態を検出すると、ブザー音とSTATUSランプ(赤点派) でお知らせします。 システム初期化 <del>H</del> ムウェア 77-有 ②クリックトダウン条件設定 8警告機能を使用する シャッ サーヒフ 1分後にシャットダウン 停電後の経過時間 \* UPS設定 UPSバッテリー充電容量 10%以下でシャットダウン ~ ル設定 10クリック クリック ◀修正する ÓΚ 確認する 🕨 2 [UPS 警告機能を使用する]にチェックを付け、[シャットダ 以上で完了です。 ウン条件]を選択してから、[確認する]ボタンをクリックしま す。 UPS設定 「UPS警告機能」を有効に設定すると、UPSの接続が確認できない、 または存電状態を検出すると、ブザー音とSTATUSランプ(赤点滅) でお知らせします。 ①チェック ☑UPS警告機能を使用する ②設定 シャットダウン条件設定 停電後の経過時間 1分後にシャットダウン ~ UPSバッテリー充電容量 10%以下でシャットダウン \* ③クリック 確認する





## 本製品を DLNA サーバー として使用する場合の注意

「DLNA 対応ネットワークメディアプレーヤー」などの DLNA クライアント<sup>\*1</sup> なら、ネットワーク経由で本製品内のコンテンツをテレビなど で楽しむことができます<sup>\*2</sup>。

- ※1 DLNA 対応版の弊社製 AVeL LinkPlayer や各家電メーカー製の DLNA ガイドライン準拠「ネットワークメディアプレーヤー」
- ※2 本製品は DLNA の策定するデジタル機器の相互接続性の標準設計ガイドライン「Home Network Device Interoperability Guidelines v1.0」に対応しています。

ご利用になる前に、以下をご確認ください。

●本製品では地デジなどの保護コンテンツを扱うことはできません。 注意
●ライブラリとして公開できる共有フォルダは、共有フォルダのアクセス権が [全てのユーザを許可] となっている共有フォルダのみです。
●本製品で再生できるファイルフォーマットは以下を参照してください。 【メディアプレーヤーで再生できるファイルフォーマット】 (次ページ)
●本製品は工場出荷時状態で、DLNA サーバー機能が有効となっています。本機能を利用しない場合は、 [サービス設定] の [DLNA Server] 機能は無効に設定してください。 【DLNA 設定】 (157ページ)参照
●公開しているフォルダ内のファイル数は、合計 1 万ファイル以内でご利用ください。
●公開しているフォルダ内のファイルに変化があると、データベースの構築が行われます。この間、クライアントから再生できない 場合があります。
また、DLNA サーバーで公開している共有フォルダへのファイルコピーは、公開していないものより遅くなります。
●パスワード機能はありません。
●本製品の設定中は、ネットワークメディアプレーヤーから接続しないでください。
●ネットワークメディアプレーヤーで再生中に本製品上の再生中のファイルや、ファイルのある共有フォルダを削除したり移動させたりしないでください。
●同時再生を行ったり、再生中にパソコンから本製品へファイルコピーなどの操作をした場合やバックアップ処理などが起動している場合、再生するファイルによっては動画がコマ落ちしたり、音とびしたりすることがあります。
●公開する共有に含まれるファイル数が多い場合には、DLNA クライアントからの接続に時間がかかります。 また、公開中の共有にファイルをコピーしたり削除した場合にも、データベース構築が行われるため、時間がかかる場合がありま す。ファイル数によっては、数時間かかることもあります。
●本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。 故障や万一に備えて定期的にデータをバックアップしてください。
●Windows Vista®のネットワークに表示されるアイコンについて 本製品の DLNA Server 機能を有効に設定している場合、Windows Vista®の「スタート」ー「ネットワーク」で開いた画面に追加 アイコンが表示されます。ダブルクリックするとメディアプレイヤーが起動する場合がありますが、お使いの PC のメディアプレ イヤーが DLNA に準拠していない場合は、本製品の共有フォルダ内のコンテンツの再生はできません。
●弊社修理センターでは、本製品が故障した場合のデータ復旧は行っておりません。



DLNA クライアントで再生できるファイルのファイルサイズによる制限はありませんが、本製品は以下のファイル拡張子のファイルにのみ対応 しています。

※最新の対応情報は弊社ホームページ (http://www.iodata.jp/)をご覧ください。

種類	ファイル拡張子											
動画	mpg	mpeg	mpeg	j2 vob	wmv	asf	avi	mts	m2ts	mp4	divx	
写真	jpeg	jpg	png	bmp								
音楽	mp3	wma	wav	pcm	lpcm	m4a	mpa					
		× /				おモファ	- + <del>-</del> + -	7++1.	旧へもま	1 + +		

※ファイルによっては、上記ファイル拡張子でも再生できない場合もあります。





参照できるようにするには、参照させる共有フォルダに [DLNA Server で公開] 設定する必要があります。 ※本製品には、出荷時すでに [DLNA Server で公開] 設定されている [dlna] フォルダがあります。





ネットワークメディアプレーヤーからのアクセス方法については、お 持ちの「ネットワークメディアプレーヤー」の取扱説明書を参照して ください。

以下は、弊社製 AVeL LinkPlayer (DLNA 対応版) からのアクセス手順の例です。



### 参考: DLNA 対応の AVeL LinkPlayer からのアクセス手順

ここでは、DLNA 対応の AVeL LinkPlayer からのアクセス手順を例として説明します。





## アクセスできるメディア プレーヤーを制限する

アクセス制限を行うには、「ネットワークメディ

本製品の「DLNA Server」設定を有効にした場合、同一ネットワーク 内のすべての「ネットワークメディアプレーヤー」からデータを再生で きるように設定されます。

一部の「ネットワークメディアプレーヤー」で再生できなくする(アクセス できなくする)には以下の手順を行います。



クライアント)からは本製品にアクセスできなくなります。

アプレーヤー」から事前に一度本製品にアクセス しておく必要があります。

注意

※アクセスを禁止したネットワークメディアプレーヤー (DLNA クラ イアント)を元に戻す(アクセスを許可させる)場合は、画面の禁 止したネットワークメディアプレーヤー (DLNA クライアント) 横 の[選択]ボタンをチェック後、[許可]ボタンをクリックすれば 戻ります。

初期設定をアクセス禁止にする設定にしたい場合は、以下の 個所を参照してください。

【初期設定をアクセスを禁止する設定にする場合】(次ペー ジ)

## 初期設定をアクセスを禁止する設定にする場合

複数のネットワークメディアプレーヤーの内、アクセス禁止よりも、アクセス許可のネットワークメディアプレーヤーの方が少ない場合には、 初期設定をアクセス禁止(デフォルトを禁止)にし、許可するネットワークメディアプレーヤーのみを選択することもできます。



# 動画管理ソフト Quick:FLOを使う

# Quick:FLO について

■Quick:FLO とは?

「ハードディスクに動画がいっぱいになっている。」 「子供や家族のプライベート動画がどこにあるかわからない。」 こんな時に便利なのが、Quick: FLO です。

Quick:FLO は、あらかじめ設定したハードディスクの対象フォルダを常に監視し、バックグランドにて、動画ファイルから 10 コマのサムネイルを作成します。Quick:FLO ビューワーにより、動画の中身が、一目で理解できます。

従来の Windows 縮小表示では、動画の 1 コマ目しか表示されないため、中身を把握するには、実際に動画プレーヤーを起動し、中身を確認す る方法しかありませんでした。

動画が、テラバイトハードディスクを埋め尽くすようなコンテンツ数ですと、 その動画を把握するだけでも、非常に多くの時間を使ってしまいます。

Quick:FLO は、動画を把握しやすくするため、1 つの動画の全体から、サムネイル画像を、自動的に作成し、データベース登録することで、高速閲覧できます。

このため、動画の発見から、閲覧までが非常にスピーディに行えます。また、検索機能やカテゴリ分類、コメントなどの情報登録もできますの で、動画の整理、管理なども行えます。

また、あらかじめデータベースに登録しますので、 外付ハードディスクでも、つながっていないオフライン状態でも、動画を探すことができ ますので、大量の動画をお持ちのユーザーに最適です。

#### ■対応動画

Quick: FLO では、Windows の標準で再生可能な動画について、対応しております。

・ MPEG 形式

· Windows Media Video 形式

· AVI 形式

ただし、DirectShow プラグインを利用できますので、市販やフリーなプラグインを利用することで、あらゆる動画コーデックに対応できます。 ※動作を保証するものではありません。

#### ■動作環境

対応パソコン	メインメモリ 1GB 以上を搭載した Pentium4 1.0GHz 以上の CPU を搭載した DOS/V パソコン
対応 OS	Windows Vista®(64bit/32bit) / Windows XP(32bit)
コンテンツ登録数制限	最大動画ファイル:10,000 個、最大サムネイル数;100,000 個
その他	Net Framework ランタイム 2.0/DirectX 9.0 以上の環境が必要



## Quick:FLO を インストールする

#### パソコンを起動します。

7

2

3

添付 DVD をセットし、起動してきたサポートソフト メニューの[サポートソフトインストール]→[Quick:FLO]を クリックします。

あとは、画面表示にしたがってインストールを行ってください。

## Quick:FLO ヘルプのみかた

Quick:FLOの使い方については、ヘルプをご覧ください。 画面右上の?マークをクリックすると表示されます。







## 本製品を iTunes サーバー として使用する場合の注意

本製品の iTunes サーバー機能で公開した音楽ファイルは、iTunes をインストール済みのネットワーク接続されたパソコン上で再生することができます。

本製品の iTunes サーバー機能を利用するには、以下の iTunes が必要です。

Windows Vista®/XP/2000の場合…iTunes7以降

Mac OS X の場合…iTunes7 以降または 6.0.5

iTunes は apple 社のホームページ(http://www.apple.com.jp/itunes/download/)より入手することができます。

ご利用になる前に、以下をご確認ください。

(	
注意	●ライブラリとして公開できる共有フォルダは、共有フォルダのアクセス権が[全てのユーザを許可]となっている共有フ ォルダのみです。
	●本製品で公開できるファイルフォーマットは以下を参照してください。 【iTunes Server で公開できるファイルフォーマット】 (次ページ)
●‡ S	本製品は工場出荷時状態で、iTunes サーバー機能が有効となっています。 本機能を利用しない場合は、共有フォルダの [iTunes Server] 機能は無効に設定してください。
•1	公開しているフォルダ内のファイル数は、合計 1 万ファイル以内でご利用ください。
•4 t	公開しているフォルダ内にファイルの追加・削除を行った場合、最新状態を iTunes に反映するには、データベースの更新操作 が必要です。データベースの更新中は、iTunes から再生できません。
•1	公開する共有に含まれるファイル数が多い場合には、iTunes からの接続に時間がかかる場合があります。
●iT	Tunes 再生中に本製品上の再生中のファイルや、ファイルのある共有フォルダを削除したり移動させたりしないでください。
≣● 7	司時再生を行ったり、再生中にパソコンから本製品へファイルコピーなどの操作をした場合やバックアップ処理などが起動し ている場合、再生するファイルによっては動画がコマ落ちしたり、音とびしたりすることがあります。
• N L (;	MP3 の ID3 タグ情報の文字は、UTF-16 のエンコーディングに対応しています。 JTF-16 以外の形式でエンコードされた ID3 タグ情報は、iTunes 上で曲名、アーティスト名、アルバム名などの情報が文字化 ナして見える場合があります。
「i 正 縦 て	Tunes Store で購入した著作権保護されたファイルを共有する場合、iTunes にて再生しようとすると、「コンピュータ認証」 画面が表示される場合があります。これは、iTunes の著作権管理機能により、著作権保護されたファイルを再生する場合の手 売きになります。「コンピュータ認証」画面で認証を行うことで、最大5台まで著作権保護されたファイルを再生することが できます。
● オ む	本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。 攻障や万一に備えて定期的にデータをバックアップしてください。
●弊	弊社修理センターでは、本製品が故障した場合のデータ復旧は行っておりません。

本製品は以下のファイル拡張子のファイルのみ可能です。

種類	ファイル拡張子			
音楽	mp3 m4a		m4p	
	※ファイルによって	は、上記ファイル排	広張子でも再生できな	こい場合もあります。

## iTunes から 再生できるようにする

ここでは、iTunes から本製品内の音楽ファイルを再生できるよう にする手順について説明します。

再生できるようにするには、iTunes に公開する共有フォルダに [iTunes Server で公開] 設定する必要があります。 ※本製品には、出荷時すでに [iTunes Server で公開] 設定されている [itunes] フォルダがあります。



101



以下は、アクセス手順の例です。

●iTunes で本製品が表示されない!
 ⇒以下の個所を参照してください。

【困ったときには】の197ページ

●iTunes に表示されない、あるいは、再生できないファイルがある! ⇒以下の個所を参照してください。

【困ったときには】の197ページ

## 参考: iTunes からのアクセス手順

本製品と同じ	本製品と同じネットワークに接続されたパソコンの iTunes					
を起動します	を起動します。					
勿 iTunes が起動	助すると、自動的	りに本製品の	D LANDISK の:	名前が		
iTunes の共存	iTunesの共有に表示されます。					
ライブラリ		51	(ブラリ 「ミュージック			
- L-E-			- 4-E-			
テレビ番組 Podcast			■ テレビ番組 ■ Bodgapt			
₩ ラジオ			▼ ラジオ			
Store		Sto	ore			
🦉 iTunes Store			📔 iTunes Store			
▼プレイリスト		<b>—</b>	有 D LANDISK-			
🥫 90 年代ミュージック		V	プレイリスト			
■ トップ 25			シ パーティーシャッフル			
I シンシン 1     I シンシン     I シン     I シン			90 年代ミュージック す トップ 25			
<ul> <li>最近再生した項目</li> <li>見)(ごatra) + 77日</li> </ul>			🛓 トップレート			
■ 取近追加しだ項目			ミュージックビデオ 最近再生した項目			
			<ul> <li>最近時至0.2項目</li> <li>最近追加した項目</li> </ul>			
	ANDISK の名前 名前が表示され	を変更して れます。	いる場合は、3	変更し		
👩 iTunes に表え	Fication Fication	SK の名前を	ミクリックする	と、本		
製品の iTune	sサーバー機能	で公開され	ている音楽フロ	マイル		
がまテキャキ				170		
小衣小されよ	. 9 0					
ファイル(E) 編集(E) エントロール(C) 表示	Fi(Y) Store(S) 詳細(A) ヘルプ(H)	iTunes				
	-0.40		■ 111 III Q+ 表示	検索		
5(75) 	-200	時間 アーティスト ▲ アル	NTL 94211 U-1	再生回数:		
Martin La Contractor テレビ書組 Produced	a rapic fair	10 10 10 10 10	ar 10 - 10			
1 507						
間 iTunes Store 共有						
■ LANDESK-PP0704 ▼フレイリスト						
<ul> <li>○ パーフィーンャッフル</li> <li>■ 90 年代3ユージック</li> </ul>						
a hyj25 a hyj25				-		
() シュージャンドアオ						

曲名をダブルクリックするとパソコンで音楽ファ イルを再生します。



# リモートリンク機能を 利用する

# iobb.net

## 本製品のリモートリンク機能を使 用する場合の注意

弊社 (I-O DATA) が提供するダイナミック DNS サービス 「iobb.net」について説明します。

リモートリンク機能を使用するには、弊社が提供するダイナミック DNS サービスである「iobb.net」を使用します。 ダイナミック DNS とは、仮想サーバーなどを公開する場合に、IP アドレスを指定せずにドメイン名で指定できるようにする機能です。 接続するたびに IP アドレスが変わってしまう場合でも、ダイナミック DNS サービスを利用すれば、常にドメイン名でアクセスできます。



●本製品は「iobb.net」以外のダイナミック DNS サービスには対応しておりません。 注意 ●アクセスしようとしているサーバーと同じ LAN 内でのパソコンからはドメイン名ではアクセスできません。外部の別のネットワ ークからドメイン名でアクセスできる事をご確認ください。 サーバーと同じ LAN 内から接続する場合には、ローカル IP アドレスでアクセスしてください。 ●リモートリンク機能をご利用になる場合は、FTTH(光)、ADSL、CATV 等のブロードバンド回線をご用意ください。 ホームメディアリンク機能を利用して外出先から自宅の本製品のコンテンツの再生を行う場合、本製品およびホームメディアリンクク ライアントを動作させるインターネット環境は FTTH(光)などの高速回線(実効速度 10Mbps 程度の回線速度を想定)を推奨します。 ●高ビットレートの動画コンテンツ(8Mbps以上)は正常に再生できない場合があります。 ●ホームメディアリンク機能は、お客様のご利用環境、通信環境、接続回線の混雑状況により映像が乱れる、途切れる、見えない等の品 質劣化が生じる場合があります。予めご了承ください。 ●以下の環境の場合、リモートリンク機能が正常にご利用いただけない場合があります。 ・ルーターを多重に接続されている場合 ・ご利用のプロバイダとの契約によりローカル IP が配布されている場合 ・企業等、通信が制限されている高セキュリティの環境の場合 ・ルーターが無くモデムのみの環境の場合

・ダイヤルアップや ISDN 等、ナローバンド回線をご利用の場合



<text><text><text><text><text><text><text><text></text></text></text></text></text></text></text></text>	20     20 jobb.net の本登録完了のメールが送信されます。     本登録後、設定画面に戻ると、以下のように表示されます。     UNA設定 (m) jobb.net設定     jobb.net改定     jobb.net     j
Baransaturation       Baransaturation         State       Description	iobb.netのサイトから登録情報の確認と変更が行えます。 Web ブラウザーで次の URL を入力すると画面が表示されます。 http://www.iobb.net/ddns/xxx.iobb.net/ %xxx は登録したホスト名になります。 (サイトにアクセスする際、登録した製品シリアル番号とパスワード の入力が必要です。) ************************************
<ul> <li>●仮登録完了後、改めて設定画面(iobb.net 設定)を開き 直すと、以下のように表示されますが、本登録が済んで いないためです。本ページの本登録を完了してください。 「シリアル番号、パスワードが間違っているか、ダイナ ミック DNS サービスが開始されていません」</li> <li><u>DLN級定置</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net設定</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net認</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u>ibb.net</u> <u></u></li></ul>	

リモートアクセス



本製品の共有フォルダを「公開フォルダ」として設定することで、インターネット経由で外部からファイルにアクセスできる「リモートアクセ ス機能」を以下の方法で設定します。


#### インターネットから、リモートアクセス機能にて LAN DISK インターネット経由で共有フォル 内のファイルにアクセスする手順について説明します。 ダにアクセスする リモートアクセスを開始する リモートアクセスにログインするユーザーを確 認/登録する Web ブラウザでリモートリンクスタートページを開きます。 http://rm.iobb.net/ ユーザー覧 ネットワーク 共有フォルダ ユーザ管理 リモートリンクスタートページの[リモートアクセス]ボタ ンをクリックします。 →しばらく待つとリモートアクセスクライアントが起動し ます。 Re Re リモートアクセスは、リモートアクセスクライアントをリモートリン E, クスタートページから実行します。このとき LAN DISK に登録され ているユーザーでリモートアクセスクライアントにログインします。 LAN DISK に登録されているユーザーを確認するには、設定画面の クリック [共有]タブから、[ユーザ管理]ボタンをクリックし、表示されるユー ザーー覧を確認してください。 リモート アクセ N リモートアクセスで、LAN DISK Home内のファイル を操作できます。 また、ユーザーが登録されていない場合は、新規ユーザーボタンより マイウェブサーバー LAN DISK Homeの共有ユーザーIDとバスワード および、iobb.net設定で利用したホスト名の入力が、 ユーザーを新規登録してください。【ユーザを登録する】(46ペー ジ) ホームメディアリンク ●次のような画面が表示された場合は、「この発行社か」 注意 らのコンテンツを常に信頼します」にチェックをつけ リモートアクセスで公開する共有フォルダを て「実行」ボタンをクリックしてください。 設定する 警告 - セキュリティ アプリケーションのデジタル署名の検証に成功しました。このアプ リケーションを実行しますか? 共有フォルダの変更 S ユーザ管理 disk フォルダ名 名前 Remote Link - Remote Access フォルダコメント HDL-GS share 発行者: I-O DATA DEVICE, INC. ①チェック 全てのユーザを許可 アクセス権の選択 ダウンロード元: http://192.168.0.16:8080 ○指定したユーザのみ許可 ■この発行者からのコンテンツを常に信頼します(A)。 アクセス許可ユーザ ▼▼ユーザー覧▼▼ ▽ 実行 取消し 読み取り専用設定 このフォルダを読み取り専用にする ②クリック 🗹 👿 Microsoftネットワーク共有 ☑ MAppleShareネットワーク共有 信頼できるソースによるデジタル署名の快速に成功し 詳細情報0.0. サービス DLNA共有 □ ↓ iTunes共有 ☑ ● リモートアクセス共有 こみ箱機能 ◎有効 ⑧無効 ●次のような画面が表示された場合は、お使いのパソコ ンに Java Runtime Environment がインストールされ ◆一覧に戻る 確認する ていません。 (Java Runtime Environment をインス トールする】 (111ページ) の手順にしたがって、Java Runtime Environment をインストールしてください。 設定画面の[共有]タブから、[共有フォルダ]ボタンをクリッ クします。 検索 « Java 各共有フォルダの設定にて、リモートアクセスで公開するフ Java のダウンロードー覧 無料 Java のダウンロード ォルダの[リモートアクセス共有]にチェックをつけます。 IまかのコンピュータまたIはオ ペレーティングシステム用の お使いのコンビュータ用の Java をダウンロードしてみましょう。 Java をダウンロードする場合 は、下のリンクをクリックしてく Version 6 Update 10 ださい。 Java のダウンロード一覧 無料 Java のダウンロ Java とは? | Java の有無のチェック | サポート情報







### 公開するフォルダを参照する

公開するフォルダがツリー構造で表示されます。







X

クリック

完了





ホームメディアリンク

異なるネットワーク上にある PC にて、ホームメディアリンククライアントから ログインすることで、インターネットを経由して、LAN DISK 上に保存されている コンテンツを再生することが可能になります。

ログインすることで、インターネットを経由して、LAN DISK 上に保存 コンテンツを再生することが可能になります。 ホームメディアリンクの設定を 行う	ancina PlayOK!! PlayOK!!
7 設定画面の[サービス]タブをクリック、[リモートリンク]を クリックします。          0LNA設定       リモートアクセス設定         「Tunes設定       リモートアクセス設定         「Tunes設定       リモートアクセス設定         「Tunes設定       ・ト曲号1         「クリック」       ホームメディアリンク設定         「ひしいろした」       ホームメディアリンク設定         「ひしして」       ホート曲号2         「マリアク」       ● 有効 ● 無効         「マクエブサーバー」       エート曲号2	スカ内容が表示されますので、確認の上、「OK」ボタンをクリックします。 →リモートアクセスの設定処理が始まります。   OK   、 ただいま、設定内容を反映しています。
<ul> <li></li></ul>	次のように表示されたら、リモートリンクの設定は完了です。
<ul> <li>確認する・</li> <li>ポート番号の設定は通常初期設定値からの変更は必要 ありません。</li> <li>画面にエラーが表示される場合は、エラー内容にしたが い、入力しなおしてから、再度「確認する」ボタンをク リックしてください。</li> <li>同一ネットワーク上で複数の LAN DISK Home がホームメデ ィアリンクを使用する場合は、それぞれの LAN DISK home に異なるポート番号を設定してください。</li> </ul>	<sup>た。</sup> 次ページで、インターネット経由で LAN DISK 内の コンテンツを再生する方法を説明していますのでご 確認ください。





マイウェブサーバー

マイウェブサーバー機能とは、自分で作成したお好みの Web ページを本製品内に保存し、自分専用の Web サーバーとしてインターネット経由 で Web ページを参照することができます。マイウェブサーバー機能の設定は以下の手順で行います。



### インターネット経由で自分専用のウェ ブページを閲覧する

マイウェブサーバーにアクセスするには、Web ブラウザに以下のア ドレスを入力します。

 http://[ホスト名].iobb.net:[ポート番号]/[HTML ファイル]
 ※ホスト名は、iobb.net に登録したホスト名、[ポート番号] はマイ ウェブサーバーを有効にした際に設定したポート番号、[HTML フ ァイル]は公開フォルダ内に保存された、閲覧したいウェブページ ファイルを入力します。

マイウェブサーバーへアクセスした時、以下のような画面が表示され た場合は、マイウェブサーバー設定で登録した「アクセスユーザ名」 と「アクセスパスワード」を入力します。



以上で自分専用の Web ページが参照できます。



# RAID モードの変更

## 本 製品で設定できる RAID モード

本製品内蔵ハードディスクは、出荷時 RAIDO(ストライピング)で構成されています。RAID モードは、設定画面で別の RAID モードに変更す ることもできます。本製品では、以下の2つの RAID モードに設定することができます。 ※2 つのハードディスクを別々のハードディスクとして使用することはできません。



●本製品で RAID 設定を変更すると、それまで RAID ボリュームに保存されていたデータはすべて失われます。 あらかじめ、データをバックアップしてから RAID 構成を変更するか、初期状態からすぐに構成変更してください。

RAIDO モード	内蔵ディスク1、2を結合させ、1 つのハードディスクとして認識します。大容量で使いたい場合に最適です。
(ストライピング)	
RAID1 モード	内蔵ディスク1、2 に同じデータを書き込むことにより、一方のハードディスクが故障した場合でも、もう一方か
(ミラーロング)	らデータを復旧できるようにします。使用容量は、ハードディスクの 1 台分となってしまいますが、データの保護
	に優れたモードです。

		RAID 0 モード	RAID 1 モード
		(ストライピング)	(ミラーリング)
ディスクの使用効率		高	中
		(すべてデータ領域として使用)	(1/2 をデータ領域として使用)
		高	中
システムパフォーマンス		(2 つのハードディスクに同時	
		に書き込むことにより高速化)	
データの保護機能		なし	高
利用可能なディスク容量	例)HDL2-G1.0の場合*	約 1.0TB	約 500GB

#### <各 RAID モードの比較>

※HDL2-G シリーズの内蔵ハードディスク2 台分の容量に応じて RAID 0 モードはその約1倍、RAID 1 モードは約1/2 倍の容量となります。



### ●変更する前に

・内蔵ハードディスク(2台)はすべてフォーマットされます。

・RAID の設定を変更すると、本製品内に保存されているデータが消去されます。RAID モード変更前に必ず必要なデータはバックアップしてください。

### ●変更時

·RAID モードを変更すると、RAID 構築に移ります。

・RAID モードの切り替え処理自体は数分で終わりますが、RAID モードを切り替えた場合は、自動的に再構築(リビルド)が実行されます。 ・再構築(リビルド)中も通常通り本製品をご利用いただけます。

#### <RAID モード変更後の構築までの所要時間>

変更する RAID モード	RAIDO モード (ストライピング)	RAID1 モード (ミラーリング)
RAID 構築までの時間 <sup>*</sup>	約1分	約4時間

※ 表示されている時間は、ネットワークに HDL2-G1.0 を接続し、ファイル共有などの操作をしない状態で測定した値です。 構築中に設定変更やファイル操作を行うと、上記以上の時間を要します。

# 現在の<br /> RAID<br /> モードを<br /> 確認する

現在の RAID モードとハードディスクの状態を詳細設定画面で確認することができます。

本製品のステータス
名前 LANDISK-
IPアドレス 169.254.
MACアドレス 00A0 80
バージョン 1.00
UPS接続状態 未接続
UPS充電容量 取得できません
ディスク状況
N康 空き
モートストライビング
状態 正常動作
HDD1 接統済
HDD2 接統)済
ディスクのアクティブリペア
前回の結果 未実行
更新



現在の RAID モードを他の RAID モードに変更することができます。 ※RAID モードを切り替えると、内蔵ボリュームすべてのデータが消去されます。ご注意ください。





# 管理者パスワードを 変更する

管理者は本製品の設定すべてや、全ての共有(全共有、ユーザ共有) にアクセスできる権限を持っています。 ※全ての共有にアクセスできるのは Windows パソコンからのみ です。他の人にパスワードが漏れないようしっかり管理し、定期的 にパスワードを変更するようにしましょう。 ※管理者パスワードは以下の場合に使用します。 ●パスワードは忘れないようしっかり管理しましょう。
 設定したパスワードを忘れた場合、確認する方法はありません。
 設定したパスワードを忘れてしまった場合には、本製品背面の[RESET] ボタンでリセットしないと使用できなくなりま

す。 【IPアドレス、管理者パスワードのみを出荷時設定に戻す】

(133ページ)参照

●出荷時、パスワードは設定されていません。



ここでは、管理者用の本製品設定時のパスワードの設定手順について説明します。



# ファームウェアを 更新する

ファームウェアは弊社ホームページよりダウンロードできます。

http://www.iodata.jp/lib

ファームウェアの更新(アップデート)には、新しい機能の追加のほかにも装置の修正など、重要な更新が含まれます。 定期的に弊社サポート・ライブラリ(http://www.iodata.jp/lib)を確認し、最新のファームウェアで本製品をご利用ください。

ここでは、ファームウェアの更新手順について説明します。



※ファームウェアのファイルサイズおよび本製品の状態により変化 しますが、5~6分程度かかります。

以上でファームウェアの更新(アップデート)は 終了です。





本製品の動作履歴がログ情報として記録されています。 ※システムログの一覧は、以下の個所を参照してください。 【ログ一覧】(151ページ)



※画面は一例です。

10:15:29 DHCP自動取得:成功

23:17:39 システム:終了 23:00:40 ログオン:192.168.0.22

10月17日 10月16日

10月16日

ご利用環境により、表示される内容は異なります。

汰へ

▼ログ		
日時	ログを記録した日時を表示します。	
プログラム	イベント名を表示します。	
内容	ログ内容を表示します。	
	ログ内容の詳細については【ログ一覧】	(151ペ
	ージ)をご覧ください。	



これでシステムログの確認は終了です。

# システムログを メール送信する

システムログ情報をメール送信することができます。 ※システムログの一覧は、以下の個所を参照してください。 【ログ一覧】(151ページ)



メール基本設定	 定
マール活行	ログ情報やバックアップ完了通知などをメー
メール通知	ルで送信するかどうかを設定します。
	メール送信に利用する SMTP サーバーを設定
SMTP サー	します。プロバイダや会社のメールサーバーな
/ヾ―	ど、送りたいメールアドレスに合致するサーバ
	一名を入力してください。
差出人メー	送信するメールアドレスの差出人を設定しま
ルアドレス	す。
文字コード	メールの本文のエンコード方式を指定します。
	※通常は、「ISO-2022-JP」を選択してくださ
	6 V.o
メール送信	テストメールの送信先を入力します。
テストを行	
5	

確認画面が表示されますので、間違いがなければ、[OK]ボタンをクリックします。

Q

メール基本設定	
マール通知	通知する
iMTPサーバー	
差出人メールアドレス	and approximate a
文字コード	ISO-2022-JP
テストメールアドレス	



④クリック ок 🕨



設定が完了すると、以下の画面が表示され、メールの送信テ ストにチェックをつけていた場合、テストメールが送信され ます。

メール基本設定

設定が完了しました。

5	メール受信側のパソコンでは、以下のようなメールが届きま
	<b>ब</b> .
	※表示はお使いのメーラーにより異なります。

▼件名

	-	
件名	差出人	送信日時
🗎 [LANDISK- ]テストメール	LANDISK <	2007/10/29
	AB WA MURRIPORT	1001718718
6 🗸 🗠	witren für finitentiffuter	9001/18/99
6 🗢 🗠	"witcom fip" (witcom)chap	9001/18/99
🔽 HARTERIAN F Multin Fluch Harter	MALE NEET WATCH FRANK 1	9881/18/99
6C6	Abya Wurmits tamura -	001/18/09

▼内容

差出人: LANDISK <	é alfrodato g>	宛先 <b>:</b>	<
件名: [LANDISK-	]テストメール	日時:	2
テストメールの送信に成功	りしました。		

これでシステムログ情報のメール送信設定は終了 です。



●システムログは、LAN DISK 内のログが一定の大き さを超えた場合に送信されます。

# 省電力機能を使う

ここでは、ハードディスクの省電力機能の設定について説明します。

ハードディスクを省電力設定にすることにより、一定時間アクセスがなければハードディスクの回転を停止します。

これにより電力消費を抑えることができます。

また、本製品の省電力機能に対応しているドライブを増設ハードディスクとして使用することにより、増設ハードディスクも同時に省電力モードに設定することができます。





# 出荷時設定への戻し方

次のような場合、設定を出荷時設定(初期設定)に戻してください。

- ・本製品の IP アドレスがわからなくなった場合
- ・管理者の情報([パスワード]など)がわからなくなった場合

本製品の出荷時設定への戻し方

本製品の出荷時設定への戻し方には2通りの方法があります。

●方法1: IP アドレス、管理者パスワードのみを出荷時設定に戻す →手順については【IP アドレス、管理者パスワードのみを出荷時設定に戻す】(次ページ)参照

本製品側面の[RESET]ボタンで初期化します。 万一本製品に設定した IP アドレスを忘れた場合や本製品設定時の管理者パスワードを忘れてしまった場合に行います。

初期化される項目は下記の3つのみです。

IPアドレス	[DHCP クライアント] 設定を [on] にします。 IP アドレスを設定していた場合は、最初から設定し直す必要があります。
管理者パスワード	「なし」に設定します。 管理者パスワードを設定していた場合は、最初から設定し直す必要があります。

●上記以外のすべての設定情報は変更されません。
 ●ハードディスク内のデータは残ります。(消去されません。)

●方法2:本製品のすべての設定を出荷時状態に戻す

→手順については【本製品のすべての設定を出荷時設定に戻す】(134ページ)参照

 設定画面の[システム初期化]で本製品のすべての設定の初期化、および、内蔵ハードディスクをフォーマットします。
 ※HDL2-G1.0 の場合で約5分30秒かかります。(時間は本製品の容量によって変化します。)
 ●[内蔵 HDD の完全消去を行う]をチェックした場合、内蔵ハードディスクをフォーマットした後、全ての データ領域に0(ゼロ)を書き込みます。
 本製品を廃棄や譲渡される場合にチェックしてください。
 (本処理には目安として、HDL2-G1.0の場合、約10時間30分要します。HDL2-Gシリーズの内蔵ハードディスク 2台分の容量に応じて、所要時間はおよそ比例した時間を要します。)
 初期化される項目は下記のとおりです。
 ・ すべての装置設定
 ・ 内蔵ハードディスクの全データ

 事前にハードディスク内のデータをバックアップしてください。 (外付ハードディスクのテータも事前にバックアップしてください。)



### IP アドレス、管理者パスワー ドのみを出荷時設定に戻す

本製品背面の [RESET] ボタンで IP アドレス、管理者パスワードのみを出荷時設定に戻す (初期化する) ことができます。 万一本製品に設定した IP アドレスを忘れた場合や本製品設定時の管理者パスワードを忘れてしまった場合に行います。

<ul> <li>●初期化項目 初期化される項目は下記の3つのみです。 ※他の設定は初期化されません。</li> <li>IPアドレス</li> <li>IPアドレスを設定していた場合は、最初から設定し直 す必要があります。</li> <li>管理者 パスワード</li> <li>「なし」に設定します。</li> <li>管理者パスワードを設定していた場合は、最初から設</li> </ul>	<ul> <li>初期化処理中は、本製品の電源を切らないでください。</li> <li>ハードディスク内のデータは残ります。(消去されません。)</li> <li>ネットワークに接続したまま行うことができます。</li> </ul>
<ul> <li>         をし目9 必要かめりま9。     </li> <li>         本製品の電源が入っていること([STATUS] ランプが点灯していること)を確認します。         電源が入っていない場合は、電源を入れます。     </li> <li>         ・初期化は、本製品の電源が入っている状態で行います。         ・の初期化は、本製品の電源が入っている状態で行います。         ・STATUS ランプ点滅中には、初期化しないでください。     </li> </ul>	STATUS] ランプが緑色点灯 (DHCPサーバーがある場合)、または、赤色点滅 (DHCPサーバーがない場合)すれば、初期化完了です。   Pアドレスと管理者パスワードが初期値となりますので、再度設定をやり直してください。
2 側面の RESET ボタンを先の細いもので約5 秒以上、 STATUS ランプが点滅し、「ピッ」と音が鳴るまで押します。	



### 本製品のすべての設定を 出荷時設定に戻す

設定画面の[システム初期化]で本製品のすべての設定を 出荷時設定にもどし(初期化)、さらに、内蔵ハードディスクを フォーマットします。



2

[OK] ボタンをクリックします。

# RAID が 崩壊したときには

# RAID が 崩壊したときには

本製品起動時、または使用中に内蔵ボリューム1に異常が発生し、RAID が崩壊した状態(RAID 崩壊モード)となった場合、以下の状態になります。

いったん、強制的に内蔵ボリューム1を再設定\*(RAIDを再構成)するしかありません。手順については、以下の個所を参照してください。【強制的に RAID を再構成する】(次ページ)

強制的に再設定を行うと、内蔵ボリューム1を再度作成し直しますので、以前の内蔵ボリューム1上の共有フォルダの設定、および 共有フォルダ内のデータは失われます。ただし、それ以外のネットワークやシステムなどの各種設定は引き継ぐことができます。

### ▼RAID 崩壊モードの状態

注意

ランプやブザー	状態	補足
[STATUS] ランプ	赤点滅	
[HDD1] ランプ	赤点滅	ランプが赤点滅します。
[HDD2] ランプ		
ブザー	「ピーピーピー」	本製品起動時または、本製品使用中に RAID 崩壊モードになった場合。
	と鳴り続けている	[FUNC]ボタンを押すとブザーは停止します。

### 強制的に RAID を再構成する

ここでは、RAID を構成する複数の内蔵ハードディスクの故障、あるいは、RAID 崩壊後、本製品の電源を入れなおした場合など、正常な RAID が構成されていないために、本製品を起動できなくなった場合の再構成を行う手順について説明します。



●本操作を行うと、ネットワークやシステムなどの設定をはじめとする各種設定は引き継ぐことができますが、内蔵ボリュ ームを再度作成し直しますので、以前の内蔵ボリューム上に作成した共有フォルダ、および共有フォルダ内のデータはす べて失われます。

7

<u>STEP</u>2 RAID を再構成する

開き方については、以下の個所を参照してください。

本製品の設定画面を開きます。

【設定画面の開き方】(28ページ)

●すべての内蔵ディスクを交換して RAID を再構築することはできません。

●内蔵ディスクは2台接続した状態で RAID を再構成してください。

本製品使用中に RAID が崩壊した場合は、いったん電源を OFF にしてください。

ハードディスクの交換手順は、別紙【内蔵 HDD の交換手順】





5 [OK] ボタンをクリックします。 ※画面は「RAID1 フォーマット」の場合
RAID 1 フォーマット
ディスクのRAID 1 フォーマットを行います。
<b>警告</b> 共有フォルダ上のファイルはすべて消去されます。 必要なデータがある場合はバックアップをお取り下さい。
フォーマット中はすべての共有サービスを停止します。
クリック
<ul><li>(前へ)</li><li>OK )</li></ul>
たまた、「「「「「「「」」」、「「」」、「「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「
RAID 1 フォーマット

RAID1フォーマットが終了しました。

以上で RAID の再構成は終了です。



# ランプ表示別の対応

#### ランプやブザーによって、現在の状態や操作が正常か、あるいは、エラーが発生しているかを知ることができます。

	緑点灯	システムが使用可能な状態を示します。		
	緑点滅	システムが設定処理を行っている状態を示します。		
[STATUS] ランプ		この状態では設定画面を操作することはできません。		
	赤点滅	直近の処理がエラー終了したことを示します。		
	消灯	システムの電源が入っていないことを示します。		
	赤点灯	番号に対応する内蔵ハードディスクが接続されていません。		
	赤点滅	番号に対応する内蔵ハードディスクに問題が発生しています。		
$\begin{pmatrix} 1 & 2 \end{pmatrix}$		ハードディスクを接続しているにもかかわらずシステム起動後に赤点滅する場合は、ディスクに障害が発生してい		
		ると考えられますので、できるだけバックアップしてからハードディスクの交換を行ってください。		
	消灯	番号に対応する内蔵ハードディスクが正常動作であることを示します。		

ランプ・ブザー	ブザー	STATUS	HDD	状態
			(1,2)	
状態・操作				
電源コンセント接続時	なし	消灯	消灯	本製品の電源が入っていない状態です。
	ピツ	緑点滅	消灯	システム起動中
<b>雨酒</b> -101 0.	ا محماهماهما		±.⊧	システム起動不能状態です。
电标拉八按		赤点滅	亦点	内蔵ディスクのシステムが読み取れない場合に発生します。いったん電源を切り、
	(繰り返し)		波	再度同じ状態の場合は、修理を依頼してください。
	ピー	緑点灯	消灯	正常起動完了
				IP アドレス取得エラーが発生しています。
シュニノお動売後				【困ったときには】→【本製品の電源を入れると、STATUS ランプが赤点滅し、ブ
ンステム起動巨後	ピーピーピー	赤点滅	消灯	ザーがピーピーピーと3回鳴った】(170ページ)をご覧ください。
				UPS 警告機能有効で UPS が未接続です。
				UPS の電源および監視用の USB ケーブルの接続を確認してください。
				赤点滅した番号のディスクに問題が発生し、RAID はデグレード状態
	ピーピーピー		赤点	になりました。問題のある内蔵 HDD を交換してください。
システム使用中に突然	(繰り返し)	緑点滅	滅	RAID は崩壊状態になりました。RAID の再構成が必要な状態です。
				【RAID が崩壊したときには】 (135ページ) をご覧ください。
	ピッ、ピッ、ピッ	緑点灯	消灯	リビルドが完了しました。
システムシャットダウン時	なし	緑点滅	消灯	システムシャットダウン処理中です。
	47		緑点滅 消灯	本製品の設定画面による設定操作を実行中です。STATUS ランプが点滅中は WEB
設正操作を美行中	なし	緑点滅		設定画面による操作はできません。
内蔵ディスクに対する操作(フ				内蔵ボリュームに対する操作(フォーマット、チェックディスク、メンテナンス)
ォーマット、チェックディス	なし	緑点滅	消灯	を実行中は共有サービスが停止しており、共有フォルダのファイルにアクセスする
ク、メンテナンス)を実行中				ことはできません。
USB 機器を接続した	なし	緑点滅	消灯	USB デバイスの接続処理中です。
	ピッ	緑点灯	消灯	USB デバイスの接続処理成功。
USR 機架接結処理空了				USB デバイスの接続処理失敗。
0001歲苗段航速连元了	ピーピーピー	赤点滅	消灯	【困ったときには】→【本製品の電源を入れると、STATUS ランプが赤点滅し、ブ
				ザーがピーピーピーと3回鳴った】(170ページ)をご覧ください。
FUNC ボタンを押した	ピッ	緑点滅	消灯	FUNC ボタンの機能を実行中です。
FUNC ボタン処理完了	ピッ、ピッ、ピッ	緑点灯	消灯	FUNC ボタンの機能が正常終了。
				FUNC ボタンの機能が失敗した。
	ピーピーピー	赤点滅	消灯	【困ったときには】→【本製品の電源を入れると、STATUS ランプが赤点滅し、ブ
				ザーがピーピーピーと3回鳴った】(170ページ)をご覧ください。
				インターネット接続障害などの理由で、iobb.net と通信できない状態です。
システム運用中	ピーピーピー	赤点滅	消灯	lobb.net が無効になっています。ネットワーク環境が復旧後、再度有効にしてくだ
				さい。

# **仕** 様



商品名		LAN DISK Home		
	転送規格	IEEE802.3ab、IEEE802.3u、IEEE 802.3 (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T)		
	最大転送速度	1000/100/10Mbps		
LAN	コネクター	RJ45×1		
	アクセス方法	CSMA/CD		
	MDI/MDI-X	自動切換		
	適合ケーブル	UTP カテゴリ6以上、100m 以下		
USB ホス ト	転送規格	USB 2.0(1.1 含む)		
	最大転送速度	480Mbps		
	コネクター	USB A コネクター×2		
電源定格		DC 12V 2.1A (TYP)		
動作環境	使用温湿度	5~35℃、10~85%(結露無きこと)		
物理仕様	外形寸法	約 82.2(W)×111.2(D)×181.6(H)mm(突起部除く)		
	質量	約 2.3kg		

# 動作環境

本製品は、「LAN インターフェイスを搭載し、TCP/IP が正常に動作する機器」であれば対応しています。

### ● サポート対象機種・OS

LAN インターフェイスを使用できる下記の機種

	機種	OS
・DOS/Vマシン		<ul> <li>Windows Vista<sup>®</sup></li> </ul>
※弊社では、OADG 加	盟メーカーの DOS/V マシンで動作確認	• Windows XP
しています。		<ul> <li>Windows 2000 Professional</li> </ul>
· Power Mac	· iBook	• Mac OS X (10.4~10.5)
· Power Book	• Mac Book	
• Mac mini	<ul> <li>MacBook Pro</li> </ul>	
· iMac	• Mac Pro	
• eMac		

#### ※リモートリンク対応 OS

リモートアクセス対応 OS	<ul> <li>Windows Vista<sup>®</sup></li> <li>Windows XP</li> <li>Mac OS X (10.4~)</li> </ul>
ホームメディアリンク対応 OS	<ul> <li>Windows Vista<sup>®</sup></li> <li>Windows XP</li> </ul>

弊社では、上記の OS でご利用いただく場合のみをサポート範囲とさせていただいております。 上記以外の OS でご利用いただく場合のサポートは行っておりませんのでご了承ください。

### ● 設定に必要なソフトウェア

本製品を設定するには、以下のバージョンのいずれかの Web ブラウザが必要です。お持ちで無い場合は、別途ご用意ください。 ・ Internet Explorer バージョン 6.0 以上

・Safari バージョン 2.0 以上

### ● LAN 環境

本製品は、LAN で接続します。

パソコンが LAN コネクターを搭載していない場合は、LAN アダプターが必要です。(別売の弊社製 ETG2-PCI など) 複数のパソコンを接続するには、ハブ (ハブ機能付きルータ含む)が必要です。(別売の弊社製 ETG4-SH8N など) 無線 LAN 接続をする場合は、無線アクセスポイントと無線 LAN アダプターを接続したパソコンが必要です。 リモートリンク機能を使用する場合は、光回線を推奨します。

LAN アダプター

本製品に接続するパソコンのLAN アダプターの設定をご確認ください。 (LAN アダプター:LAN ボード、USB LAN アダプター、LAN PC カードなど) ※LAN アダプター使用時は、パソコンに取り付け、必要なソフトウェアをインストールしておいてください。(詳 しくは、各LAN アダプターの取扱説明書をご覧ください。)

# 各部の名称・機能



①         [STATUS]ラシブ 長点の         接点が         正常に起動完了した状態           (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)         (1)		名称	機能・状態			
Provide a state of the stat	1	[STATUS]ランプ	緑点灯 正常に起動完了した状態			
●         ※システム処理中(線点減中)には電源を切ったり、リセットしないでください。           ホ点減         DHCP サーバーより IP アドレスを取得できず、本数区の IP アドレスを都用値 ([192,168.0.200])に 設定した状態、または、エラーが発生している (エラーについては、 設定面面内の[情報表示]メニューー[10/情報] で確認できます。)           20         [HDD]エラーランブ1         売点灯         HDD 番号に対応する内蔵ハードディスクが投続されていません。           30         [HDD]エラーランブ2         売点灯         HDD 番号に対応する内蔵ハードディスクが投続されていません。           31         [HDD]エラーランブ2         売点ズ         HDD 番号に対応する内蔵ハードディスクが投続されていません。           40         USB ボート1 かバー         USB ボートの保護カバーです。USB ボート 1 を使用する際は取り外してください。           50         USB ボート1 ハバー         USB ボートの保護カバーです。USB ボート 1 を使用する際は取り外してください。           51         USB ボート1         USB ボートログに デディングは接続できません。ハードディスクを投続する場合は、セルフバワ ーモードでご利用ください。           60         USB ボート1         [USB ボリンーム 1]の動作モード設定により、機能が異なります。 アジカメコピー:ボタンを押すと、前面の[USB ボート1]に接続したデジカメデータを本製品の両高ハ ードディスク(にコピーします。           70         放熱アルミボディ         [USB ボリンーム 1]の動作モード設定により、機能がすいたいたがた いたり・ アジカメコピー:ボタンを押すと、前面の[USB ボート 1]に接続したいSB ハードディスクのデータを本製品の内蔵ハ ードディスク(ロコピーします。           70         放熱アルミボディ         動作中はこご触れないでください。動作中は放動のため、熱くなります。 放めの一蔵いでください」の           8         リセッドボタンを マスクののデークリングロード 御りで、「レスクン」         アドレス協会 都合いようにでださい。           7         ジレードボタン         マクーアレン         マクーア・ アデスクのロックー           8         リセットボタン         「ローレます。 (ハードディスクローレます。 (アドマスクロン」)         「ローレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレ			緑点滅	システム処理中(動作中)		
小点線 中 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 				※システム処理中(緑点滅中)には電源を切ったり、リセットしないでください。		
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			赤点滅	DHCP サーバーより IP アドレスを取得できず、本製品の IP アドレスを初期値		
回日回日設定画面内の[情報表示]メニューー[ログ情報] で確認できます。)消灯電源が切れている状態②[HDD]エラーランブ1赤点灯HDD 番号に対応する内蔵ハードディスクが接続されていません。③USB ボート1カバUSB ボート1カバUSB 振力・ドク保護力バーです。USB ボート 1を使用する際は取り外してくたさい。 オ子様が、取り外したカバーを請って口に入れないようにご注意ください。 ・ ンパパワーモードのハードディスクは接続できません。ハードディスクを接続する場合は、セルフパワー ・モードでご利用くたさい。⑤USB ボート1USB 機器を接続します。 パズパワーモードのハードディスクは接続できません。ハードディスクを接続する場合は、セルフパワー ・モードでご利用くたさい。⑥[FUNC] ボタン[USB ボリューム 1]の動作モード設定により、機能が異なります。 ・デジカメコービー・ボタンを押すと、前面の[USB ボート 1]に接続した USB ハードディスクのデータを本 製品の内蔵ハードディスクにコビーします。⑦放熱アルドボディ動作中はごこに触れないでくたさい。動作中は放熱のため、熱くなります。 な熱のボレドになりますので、周りに物を置かないでください。 ・本製品の ・ビードディスク内のデータは残ります。 ・大調 5 秒以上押は初期化されます。 ・バードディスク内のデータは残ります。 ・ ・本製品の ・ロハ ** マンクドレスが記載されたシールが貼られています。 ・バードディスク内のデータは残ります。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ <b< td=""><td></td><td></td><td></td><td>([192.168.0.200])に 設定した状態、または、エラーが発生している (エラーについては、</td></b<>				([192.168.0.200])に 設定した状態、または、エラーが発生している (エラーについては、		
回日         弾灯         電源が切れている状態           ②         [HDD]エラーランブ1         売点双         HDD 番号に対応する内蔵ハードディスクが接続されていません。           ③         USB ボートコケバ         地方         HDD 番号に対応する内蔵ハードディスクが接続されていません。           ④         USB ボートカケバ         USB ボートの保護カバーです。USB ボート 1 を使用する際は取り外してください。           あ子様が、取り分したカバーを飼って口に入れないようにご注意ください。         ホ子様が、取り分したカバーを飼って口に入れないようにご注意ください。           ⑤         USB ボート1         USB 機器を接続します。           パスパワーモードのハードディスクは接続できません。ハードディスクな接続する場合は、セルフパワー         ーモードごご利用ください。           ⑦         [FUNC] ボタン         [USB ボリューム 1]の動作モード設定により、機能が異なります。           アジカメコビー:ボタンを押すと、前面の[USB ボート 1]に接続したアジカメデータを本製品の内蔵バードディスクにコピーします。         ードディスクにコピーします。           ⑦         放熱アルミボディ         「WT マンス/ロビーします。           ⑦         放熱アルミボディ         「WT マンス/ロビーします。           ⑦         放熱アルミボディ         「WT アドスクにコピーします。           ⑦         放熱アレジボディン         「WT ジンを押すと、前面の[USB ボート 1]に接続したいSB ハードディスクのアータを本製品の内蔵バードディスクにコピーします。           ⑦         「放熱アルデボディン         「WT アドスクにコピーします。           ⑦         「欧熱アルミボディ         「WT ジンスクレディンスクののデーク・           ③         「WT ディンク内のデークージン活動を構造を破損する恐恐があります。           (RESET)         「WT ジン         「WT ジン           (RESET)         「WT ジン         「WT ジン           ③         「WT ジン				設定画面内の[情報表示]メニュー→[ログ情報] で確認できます。)		
② [HDD]エラーラン1 [HDD]エラーラン2]病点域 HDD 番号に対応する内蔵ハードディスクにエラーが発生しています。④USB ボート1 かい USB ボート1 かい USB ボート1 かい USB ボート1 USB ボート1 USB ボート1USB ボートの保護カバーです。USB ボート1を使用する際は取り外してください。 カイダボ 取り外したカバーを語ってロに入れないようにご注意ください。⑤USB ボート1 USB ボート1USB ボートの保護カバーです。USB ボート1を使用する際は取り外してください。 カイダボ 取り外したカバーを語ってロに入れないようにご注意ください。⑥USB ボート1 USB ボート1USB ボートのハードディスクは接続できません。ハードディスクを接続する場合は、セルフパワ ーモードでご利用ください。⑦「FUNC] ボタン[USB ボリューム 1]の動作モード設定により、機能が異なります。 アジカメコビー:ボタンを押すと、前面の[USB ボート 1]に接続したアジカメテータを本製品の内蔵ハ ードディスクにコビーします。(出面時設定) クイックコビー:ボタンを押すと、前面の[USB ボート 1]に接続したどBD ハードディスクのデータを本 製品の一味が、レディスクにコビーします。⑦放熱アルミボディ リセットボタン動作中はごごに触れないでください。動作中は放熱のため、熱くなります。 カインノンビー:ボタンをす。他の穴と間違えないようにご注意ください。 ママーク下の穴がリセットボタンです。他の穴と間違えないようにご注意ください。 (RESET)第リセットボタン (RESET)アドレス1 [管理者パスワード] 設定を初期化します。 (ハードディスク内のデータは残ります。) LAN ボーン認知ではた後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] が点滅するまで、クリッブなど で約5 サ以上押せば初期化されます。 ネ製品のしいアドレスが記載されたシールが貼られています。 シリアル番号は、12 桁の英数字です。ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードの際に使用します。 いたドレスは、[00A0B0] で始まる12 桁の英数字です。 ①⑨「電測ボタン本製品の電源を入れたます。 マルンドレスは、100A0B0] で始まる12 桁の英数字です。 ①①USB ボート2USB 機志 提続します。 レルフパワーのUSB 機器のみ接続可能です。①USB ボート2USB 機志 実施します。①USB ボート2USB 機志 支援します。 レアパワマークのUSB 機器のみ接続可能です。①UAN ボートUAN ゲーブルを提続します。			消灯	電源が切れている状態		
③         [HDD]エラーランプ2         赤点減         HDD 番号に対応する内蔵ハードディスクにエラーが発生しています。           ④         USB ボート1カバー         USB ボートの保護カバーです。USB ボート1を使用する際は取り外してください。 お子様が、取り外したカバーを誇って口に入れないようにご注意ください。           ⑤         USB ボート1         USB 炭素を続します。 バスパワーモードのハードティスクは接続できません。ハードディスクを接続する場合は、セルフパワ ーモードでご利用ください。           ⑥         [FUNC] ボタン         [USB ボリューム 1]の動作モード設定により、機能が異なります。 デジカメコピー:ボタンを押すと、前面の[USB ボート 1]に接続したデジカメデータを本製品の内蔵ハ ードディスクにコピーします。(出荷時設定) クイッフコピー:ボタンを押すと、前面の[USB ボート 1]に接続した USB ハードディスクのデータを本 製品の→蔵ハードディスクにコピーします。           ⑦         放熱の水ボディ         動作中はここに触れないでください。動作中は放熱のため、熱くなります。 放射の歩げになりますので、周りに物を置かないぞください。           ⑧         リセットボタン         ママーク下の穴がリセットボタンです。他の穴と間違えないようにご注意ください。 また、強いつだ押すと本製品を破損する恐れがあります。 本製品の [P アドレス] [管理者パスワード] 設定を初期化します。 (ハードディスク肉のデータは残ります。) LAN ケーブルを取り外した後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] が点減するまで、クリッブなど で約5 秒以上押せば初期化されます。 ****<<>>> 00         [電潮]ボタン         シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが知られています。 ・リアル番号は、12桁の英数字です。ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードの際に使用しま す。MAC アドレスは、[00A00B0] で始まる 12 桁の英数字です。           ①         USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。         シル アブルを接続します。           ①         USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。	2	[HDD]エラーランプ1	赤点灯	HDD 番号に対応する内蔵ハードディスクが接続されていません。		
④         USB ボート1カバー         USB ボートの保護カバーです。USB ボート1を使用する際は取り外してください。 ホ子様が、取り外したカバーを誇って口に入れないようにご注意ください。           ⑤         USB ボート1         USB 機器を接続します。 バスパワーモードのハードディスクは接続できません。ハードディスクを接続する場合は、セルフパワ ーモードでご利用ください。           ⑥         [FUNC] ボタン         [USB ボリューム 1]の動作モード設定により、機能が異なります。 デジカメコビー:ボタンを押すと、前面の[USB ボート 1]に接続したデジカメデータを本製品の内蔵ハ ードディスクにコピーします。(出荷時設定) クイックコビー:ボタンを押すと、前面の[USB ボート 1]に接続した USB ハードディスクのテータを本 製品の内蔵ハードディスクにコピーします。           ⑦         放熱アルミボディ         動作中はここに触れないでください。動作中は放熱のため、熱くなります。 放熱の妨げになりますので、周りに物を置かないでください。           ⑧         リセットボタン (RESET)         「マーク下の穴がりセットボタンです。他の穴と間違えないようにご注意ください。 また、強い力で押すと本製品を破損する恐れがあります。 本製品の [IP アドレス] [管理者パスワード] 設定を初期化します。 (ハードディスク内のデータは残ります。) LAN ケーブルを取り外した後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] が点滅するまで、クリッブなど で約5 秒以上押せば初期化されます。 ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の電源を入れたます。 ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の設定画面で行ってください。           ⑨         シールレ(底面)         シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。 シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。 シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。 ・ 3 MAC アドレスは、[00A0B0] で始まる 12 桁の英数字です。           ⑨         [電源]ボタン         本製品の電源を入が切します。           ①         USB ボート2         USB 機器を接続します。           ①         USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。           ①         UAN ボート	3	[HDD]エラーランプ2	赤点滅	HDD 番号に対応する内蔵ハードディスクにエラーが発生しています。		
お子様が、取り外したカバーを誤って口に入れないようにご注意ください。           ⑤         USB ボート1         USB 機器を接続します。 バスパワーモードのハードディスクは接続できません。ハードディスクを接続する場合は、セルフパワ ーモードでご利用ください。           ⑥         [FUNC] ボタン         [USB ボリューム 1]の動作モード設定により、機能が異なります。 デジカメコピー:ボタンを押すと、前面の[USB ボート 1]に接続したデジカメデータを本製品の内蔵ハ ードディスクにコピーします。(出荷時設定) クイックコピー:ボタンを押すと、前面の[USB ポート 1]に接続した USB ハードディスクのデータを本 製品の内蔵ハードディスクにコピーします。           ⑦         放熱アルミボディ         動作中はここに触れないでください。動作中は放熱のため、熱くなります。 放熱の妨げになりますので、周りに物を置かないでください。           ⑧         リセットボタン (RESET)         動作中はここに触れないでください。動作中は放熱のため、熱くなります。 大熱の妨げになりますので、周りに物を置かないでください。           (RESET)         ママーク下の穴がりセットボタンです。他の穴と間違えないようにご注意ください。 また、強い力で押すと本製品を破損する恐れがあります。 本製品の [IP アドレス] [管理者パスワード] 設定を初期化します。 (ハードディスク内のデータは残ります。) LAN ケーブルを取り外した後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] が点滅するまで、クリッブなど で約5 秒以上押せば初期化されます。 ※すべての設定を初期作する場合は、本製品の電源を入れたます、[STATUS] が点滅するまで、クリッブなど で約5 秒以上押せば初期化されます。 ※すべての設定を初期作する場合は、本製品の電源を入れたます。[STATUS] が点滅するまで、クリッブなど で約5 秒以上押せば初期化されます。           ⑨         シール(底面)         シリアル番号と、12桁の英数字です。ユーザー登録やサポートソフトのグウンロードの際に使用しま す。MAC アドレスない [OOA0BO] で始まる 12 桁の英数字です。           ⑩         [電測]ボタン         本製品の電源を入切します。           ①         USB ポート2         USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。           ⑫         LAN ボート         LAN ケーブルを接続します。	4	USB ポート 1 カバー	USB ポ-	-トの保護カバーです。USB ポート 1 を使用する際は取り外してください。		
⑤         USB ボート1         USB 機器を接続します。 パスパワーモードのハードディスクは接続できません。ハードディスクを接続する場合は、セルフパワ ーモードでご利用ください。           ⑥         「FUNC] ボタン         [USB ボリューム 1]の動作モード設定により、機能が異なります。 デジカメコピー:ボタンを押すと、前面の[USB ボート 1]に接続したデジカメデータを本製品の内蔵ハ ードディスクにコピーします。(出荷時設定) クイックコピー:ボタンを押すと、前面の[USB ボート 1]に接続した USB ハードディスクのデータを本 製品の内蔵ハードディスクにコピーします。           ⑦         放熱アルミボディ         動作中はここに触れないでください。動作中は放熱のため、熱くなります。 放熱の妨けになりますので、周りに物を置かないでください。           ⑧         リセットボタン (RESET)         動作中はここに触れないでください。動作中は放熱のため、熱くなります。 な熱の妨けになりますので、周りに物を置かないでください。           ※         ママーク下の穴がりセットボタンです。他の穴と間違えないようにご注意ください。 また、強い力で押すと本製品を破損する恐れがあります。 本製品の [IP アドレス] [管理者パスワード] 設定を初期化します。 (ハードティスク内のデークは残ります。) LAN ケーブルを取り外した後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] が点滅するまで、クリッブなど で約 5 秒以上押せば初期化されます。 ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の電源を入れたます。[STATUS] が点滅するまで、クリッブなど で約 5 秒以上押せば初期化されます。 ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の電源を入れたます。[STATUS] が点滅するまで、クリッブなど で約 5 秒以上押せば初期化されます。           ⑨         シール (底面)         シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。 シリアル番号は、1 2 桁の英数字です。ユーザー登録やサポート ソフトのグウンロードの際に使用しま す。MAC アドレスは、[OOAOBO] で始まる 12 桁の英数字です。           ⑩         [電源]ボタン         本製品の電源を入切します。           ⑩         USB ポート2         USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。           ⑩         LAN ゲーブルを接続します。			お子様カ	、取り外したカバーを誤って口に入れないようにご注意ください。		
パスパワーモードのハードディスクは接続できません。ハードディスクを接続する場合は、セルフパワ ーモードでご利用ください。           ⑥         [FUNC] ボタン         [USB ボリューム 1]の動作モード設定により、機能が異なります。 デジカメコビー:ボタンを押すと、前面の[USB ボート 1]に接続したデジカメデータを本製品の内蔵ハ ードディスクにコビーします。(出荷時設定) クイックコビー:ボタンを押すと、前面の[USB ボート 1]に接続した USB ハードディスクのデータを本 製品の内蔵ハードディスクにコビーします。           ⑦         放熱アルミボディ         動作中はここに触れないでください。動作中は放熱のため、熱くなります。 が熱の防げになりますので、周りに物を置かないでください。           ⑧         リセットボタン (RESET)         ママーク下の穴がリセットボタンです。他の穴と間違えないようにご注意ください。 また、強い力で押すと本製品を破損する恐れがあります。 本製品の [IP アドレス] [管理者パスワード] 設定を初期化します。 (ハードディスク内のデータは残ります。) LAN ケーブルを取り外した後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] が点滅するまで、クリッブなど で約5 秒以上押せば初期化されます。 ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の設定画面で行ってください。           ⑨         シール (底面)         シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。 シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。           ⑨         シール (底面)         シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。           ⑨         「電源]ボタン         本製品の電源を入切します。           ①         USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。           ⑩         LAN ボート         LAN ケーブルを接続します。	5	USB ポート 1	USB 機器	器を接続します。		
ーモードでご利用ください。           ⑥         [FUNC] ボタン         [USB ボリューム 1]の動作モード設定により、機能が異なります。 デジカメコピー:ボタンを押すと、前面の[USB ボート 1]に接続したデジカメデータを本製品の内蔵ハ ードティスクにコピーします。(出荷時設定) クイックコピー:ボタンを押すと、前面の[USB ポート 1]に接続した USB ハードディスクのデータを本 製品の内蔵ハードディスクにコピーします。           ⑦         放熱アルミボディ         動作中はここに触れないでください。動作中は放熱のため、熱くなります。 放熱の妨げになりますので、周りに物を置かないでください。           ⑧         リセットボタン (RESET)         シマーク下の穴がリセットボタンです。他の穴と間違えないようにご注意ください。           また、強い力で押すと本製品を機力する恐れがあります。 本製品の [IP アドレス] [管理者パスワード] 設定を初期化します。 (ハードディスク内のデータは残ります。) LAN ケーブルを取り外した後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] が点滅するまで、クリップなど で約 5 秒以上押せば初期化されます。 ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の電源を入れたます。 シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。 シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。 シリアル番号と MAC アドレスは、[OOA0B0] で始まる 12 桁の英数字です。           ⑨         [電源]ボタン         本製品の電源を入/切します。           ①         USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。           ②         LAN ボート         LAN ケーブルを接続します。			バスパワ	7ーモードのハードディスクは接続できません。ハードディスクを接続する場合は、セルフパワ		
⑥         [FUNC] ボタン         [USB ボリューム 1]の動作モード設定により、機能が異なります。 デジカメコピー:ボタンを押すと、前面の[USB ボート 1]に接続したデジカメデータを本製品の内蔵ハ ードディスクにコピーします。(出荷時設定) クイックコピー:ボタンを押すと、前面の[USB ボート 1]に接続した USB ハードディスクのデータを本 製品の内蔵ハードディスクにコピーします。           ⑦         放熱アルミボディ         動作中はこごに触れないでください。動作中は放熱のため、熱くなります。 放熱の妨げになりますので、周りに物を置かないでください。           ⑧         リセットボタン (RESET)         動作中はこごに触れないでください。動作中は放熱のため、熱くなります。 放熱の妨げになりますので、周りに物を置かないでください。           ⑧         リセットボタン (RESET)         ママーク下の穴がリセットボタンです。他の穴と間違えないようにご注意ください。 また、強い力で押すと本製品を破損する恐れがあります。 本製品の [IP アドレス] [管理者パスワード] 設定を初期化します。 (ハードディスク内のデータは残ります。) LAN ケーブルを取り外した後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] が点滅するまで、クリップなど で約5 秒以上押せば初期化されます。 ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の設定画面で行ってください。           ⑨         シール (底面)         シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。 シリアル番号は、12桁の英数字です。ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードの際に使用しま す。MAC アドレスは、[00A0B0] で始まる12 桁の英数字です。           ⑩         [電源]ボタン         本製品の電源を入切します。           ①         USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。           ⑫         LAN ボート         LAN ケーブルを接続します。			ーモート	でご利用ください。		
デジカメコピー:ボタンを押すと、前面の[USB ポート 1]に接続したデジカメデータを本製品の内蔵ハ ードディスクにコピーします。(出荷時設定) クイックコピー:ボタンを押すと、前面の[USB ボート 1]に接続した USB ハードディスクのデータを本 製品の内蔵ハードディスクにコピーします。           ⑦         放熱アルミボディ         動作中はここに触れないでください。動作中は放熱のため、熱くなります。 放熱の妨げになりますので、周りに物を置かないでください。           ⑧         リセットボタン (RESET)         ママーク下の穴がりセットボタンです。他の穴と間違えないようにご注意ください。 また、強い力で押すと本製品を破損する恐れがあります。 本製品の[IP アドレス][管理者パスワード]設定を初期化します。 (ハードディスク内のデータは残ります。) LAN ケーブルを取り外した後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] が点滅するまで、クリップなど で約5 秒以上押せば初期化されます。 ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] が点滅するまで、クリップなど で約5 秒以上押せば初期化されます。 ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の電源を入れたます。 シリアル番号は、1 2桁の英数字です。ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードの際に使用しま す。MAC アドレスは、[OOAOBO] で始まる 12桁の英数字です。           ⑨         「電源]ボタン         本製品の電源を入切します。           ①         USB ポート2         USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。           ⑫         LAN ポート         LAN ケーブルを接続します。	6	[FUNC] ボタン	[USB ボ	リューム 1]の動作モード設定により、機能が異なります。		
・ドディスクにコピーします。(出荷時設定) クイックコピー:ボタンを押すと、前面の[USB ポート 1]に接続した USB ハードディスクのデータを本 製品の内蔵ハードディスクにコピーします。           ⑦         放熱アルミボディ           動作中はここに触れないでください。動作中は放熱のため、熱くなります。 放熱の妨げになりますので、周りに物を置かないでください。           ⑧         リセットボタン (RESET)           ママーク下の穴がリセットボタンです。他の穴と間違えないようにご注意ください。 また、強い力で押すと本製品を破損する恐れがあります。 本製品の [IP アドレス] [管理者パスワード] 設定を初期化します。 (ハードディスク内のデータは残ります。) LAN ケーブルを取り外した後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] が点滅するまで、クリップなど で約5 秒以上押せば初期化されます。 ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] が点滅するまで、クリップなど で約5 秒以上押せば初期化されます。 ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の電源を入れたます。 シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。 シリアル番号は、1 2桁の英数字です。ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードの際に使用しま す。MAC アドレスは、[00AOB0] で始まる 12 桁の英数字です。           ⑩         [電源]ボタン         本製品の電源を入/切します。           ①         USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。           ⑫         LAN ボート         LAN ケーブルを接続します。			デジカメ	、コピー:ボタンを押すと、前面の[USB ポート 1]に接続したデジカメデータを本製品の内蔵ハ		
クイックコピー:ボタンを押すと、前面の[USB ポート 1]に接続した USB ハードディスクのデータを本 製品の内蔵ハードディスクにコピーします。           ⑦         放熱アルミボディ         動作中はここに触れないでください。動作中は放熱のため、熱くなります。 放熱の妨げになりますので、周りに物を置かないでください。           ⑧         リセットボタン (RESET)         ママーク下の穴がリセットボタンです。他の穴と間違えないようにご注意ください。 また、強い力で押すと本製品を破損する恐れがあります。 本製品の [IP アドレス] [管理者パスワード] 設定を初期化します。 (ハードディスク内のデータは残ります。) LAN ケーブルを取り外した後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] が点滅するまで、クリップなど で約5 秒以上押せば初期化されます。 ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の設定画面で行ってください。           ⑨         シール (底面)         シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。 シリアル番号は、1 2桁の英数字です。ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードの際に使用しま す。MAC アドレスは、[OOA0B0] で始まる 12桁の英数字です。           ⑩         「電源]ボタン         本製品の電源を入りします。           ①         USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。           ⑫         LAN ホート         LAN ケーブルを接続します。			ードディ	ードディスクにコピーします。(出荷時設定)		
図         製品の内蔵ハードディスクにコピーします。           ⑦         放熱アルミボディ         動作中はここに触れないでください。動作中は放熱のため、熱くなります。 か熱の妨げになりますので、周りに物を置かないでください。           ⑧         リセットボタン (RESET)         ママーク下の穴がリセットボタンです。他の穴と間違えないようにご注意ください。 また、強い力で押すと本製品を破損する恐れがあります。 本製品の[IP アドレス][管理者パスワード]設定を初期化します。 (ハードディスク内のデータは残ります。) LAN ケーブルを取り外した後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] が点減するまで、クリップなど で約5秒以上押せば初期化されます。 ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の設定画面で行ってください。           ⑨         シール(底面)         シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。 シリアル番号は、12桁の英数字です。ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードの際に使用しま す。MAC アドレスは、[OOAOBO] で始まる12桁の英数字です。           ⑩         [電源]ボタン         本製品の電源を入切します。           10         USB ポート2         USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。           10         LAN ポート         LAN ケーブルを接続します。			クイックコピー : ボタンを押すと、前面の[USB ポート 1]に接続した USB ハードディスクのデータを本			
⑦         放熱アルミボディ         動作中はここに触れないでください。動作中は放熱のため、熱くなります。 放熱の妨げになりますので、周りに物を置かないでください。           ⑧         リセットボタン (RESET)         ママーク下の穴がリセットボタンです。他の穴と間違えないようにご注意ください。 また、強い力で押すと本製品を破損する恐れがあります。 本製品の[IP アドレス][管理者パスワード]設定を初期化します。 (ハードディスク内のデータは残ります。) LAN ケーブルを取り外した後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS]が点滅するまで、クリップなど で約5秒以上押せば初期化されます。 ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の電源を入れたまま、[STATUS]が点滅するまで、クリップなど で約5秒以上押せば初期化されます。 ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の電源を入れたまま、[STATUS]が点滅するまで、クリップなど で約5秒以上押せば初期化されます。           ⑨         シール(底面)         シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。 シリアル番号は、12桁の英数字です。ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードの際に使用しま す。MAC アドレスは、[OOAOBO]で始まる12桁の英数字です。           ⑩         [電源]ボタン         本製品の電源を入切します。           ①         USB ポート2         USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。           ⑫         LAN ポート         LAN ケーブルを接続します。			製品の内蔵ハードディスクにコピーします。			
放熱の妨げになりますので、周りに物を置かないでください。           ⑧         リセットボタン (RESET)         ママーク下の穴がリセットボタンです。他の穴と間違えないようにご注意ください。 また、強い力で押すと本製品を破損する恐れがあります。 本製品の[IP アドレス][管理者パスワード]設定を初期化します。 (ハードディスク内のデータは残ります。) LAN ケーブルを取り外した後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] が点滅するまで、クリップなど で約 5 秒以上押せば初期化されます。 ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の設定画面で行ってください。           ⑨         シール(底面)         シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。 シリアル番号は、1 2桁の英数字です。ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードの際に使用しま す。MAC アドレスは、[00A0B0]で始まる 12桁の英数字です。           ⑩         [電源]ボタン         本製品の電源を入/切します。           10         USB ポート2         USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。           11         LAN ゲーブルを接続します。	$\bigcirc$	放熱アルミボディ	動作中に	動作中はここに触れないでください。動作中は放熱のため、熱くなります。		
<ul> <li>⑧ リセットボタン         (RESET)         ママーク下の穴がリセットボタンです。他の穴と間違えないようにご注意ください。         また、強い力で押すと本製品を破損する恐れがあります。         本製品の [IP アドレス] [管理者パスワード] 設定を初期化します。         (ハードディスク内のデータは残ります。)         LAN ケーブルを取り外した後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] が点滅するまで、クリップなどで約5秒以上押せば初期化されます。         ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の設定画面で行ってください。         ⑨ シール(底面)         シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。         シリアル番号は、12桁の英数字です。ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードの際に使用します。</li></ul>			放熱の妨げになりますので、周りに物を置かないでください。			
(RESET)         また、強い力で押すと本製品を破損する恐れがあります。 本製品の[IP アドレス][管理者パスワード]設定を初期化します。 (ハードディスク内のデータは残ります。) LAN ケーブルを取り外した後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] が点滅するまで、クリップなど で約5秒以上押せば初期化されます。 ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の設定画面で行ってください。           ⑨         シール(底面)         シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。 シリアル番号は、12桁の英数字です。ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードの際に使用しま す。MAC アドレスは、[OOAOBO]で始まる12桁の英数字です。           ⑩         [電源]ボタン         本製品の電源を入/切します。           ①         USB ポート2         USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。           ⑫         LAN ポート         LAN ケーブルを接続します。	8	リセットボタン	▽マーク下の穴がリセットボタンです。他の穴と間違えないようにご注意ください。			
本製品の[IPアドレス][管理者パスワード]設定を初期化します。         (ハードディスク内のデータは残ります。)         LAN ケーブルを取り外した後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] が点滅するまで、クリップなどで約5秒以上押せば初期化されます。         ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の設定画面で行ってください。         9       シール(底面)         ジリアル番号とMACアドレスが記載されたシールが貼られています。         シリアル番号は、12桁の英数字です。ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードの際に使用します。MACアドレスは、「00A0B0」で始まる12桁の英数字です。         10       USB ポート2         11       USB 機器を接続します。セルフパワーのUSB 機器のみ接続可能です。         12       LAN ポート		(RESET)	また、強い力で押すと本製品を破損する恐れがあります。			
<ul> <li>(ハードディスク内のデータは残ります。)         <ul> <li>LAN ケーブルを取り外した後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] が点滅するまで、クリップなどで約5秒以上押せば初期化されます。</li></ul></li></ul>			本製品の	)[IP アドレス][管理者パスワード]設定を初期化します。		
Image: CAN ゲーブルを取り外した後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] か点滅するまで、クリップなどで約5秒以上押せば初期化されます。         ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の設定画面で行ってください。         ③       シール(底面)       シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。         シリアル番号は、12桁の英数字です。ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードの際に使用します。MAC アドレスは、「00A0B0」で始まる 12桁の英数字です。         ⑩       [電源]ボタン       本製品の電源を入/切します。         10       USB ポート2       USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。         12       LAN ポート       LAN ケーブルを接続します。			(/ \	、ディスク内のデータは残ります。) - ディキ たいしし - ゲート (1) - ディー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
(ご約5秒以上押せは初期化されます。 ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の設定画面で行ってください。         (⑨       シール(底面)         シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。 シリアル番号は、12桁の英数字です。ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードの際に使用しま す。MAC アドレスは、「00A0B0」で始まる12桁の英数字です。         (⑩       [電源]ボタン         本製品の電源を入/切します。         (⑪       USB ポート2         USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。         (⑫       LAN ポート         LAN ゲーブルを接続します。			LAN ケ-	- ノルを取り外した後、本製品の電源を入れたまま、[STATUS] か点滅するまで、クリッフなと		
(回)       シール(底面)       シリアル番号と MAC アドレスが記載されたシールが貼られています。         シリアル番号と、1 2桁の英数字です。ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードの際に使用します。MAC アドレスは、「00A0B0」で始まる 12桁の英数字です。         (回)       [電源]ボタン         本製品の電源を入/切します。         (1)       USB ポート2         USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。         (2)       LAN ポート			で利りた	ッ以上押せは初期化されより。 の型ウチャサルナス県へは、大制口の型ウ素素ズクトズイギナル		
③       シリアル番号と(MAC) ドレスが記載されたショルが知られていなす。 シリアル番号は、12桁の英数字です。ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードの際に使用しま す。MAC アドレスは、「00A0B0」で始まる 12桁の英数字です。         ⑩       [電源]ボタン       本製品の電源を入/切します。         ①       USB ポート 2       USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。         ②       LAN ポート       LAN ケーブルを接続します。	0	シール (底面)	※すべての設定を初期化する場合は、本製品の設定画面で行つてくたさい。			
1     USB ポート2     USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。       1     LAN ポート     LAN ケーブルを接続します。	9		ンリアル宙方CIVIACアトレスル記載されにンゴルが知られています。 シリアル来早け 10桁の苦粉ウです ユーザー登録めせポートハフトのがウンロードの際に体中しまし			
⑩     [電源]ボタン     本製品の電源を入/切します。       ⑪     USB ポート 2     USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。       ⑫     LAN ポート     LAN ケーブルを接続します。			す。MA	Cアドレスは、「00A0B0」で始まる12桁の英数字です。		
①     USB ポート2     USB 機器を接続します。セルフパワーの USB 機器のみ接続可能です。       ②     LAN ポート     LAN ケーブルを接続します。	(10)	[電源]ボタン	本製品の電源を入/切します。			
②     LAN ポート     LAN ケーブルを接続します。	(11)	USB ポート 2	USB 機器を接続します。セルフパワーのUSB 機器のみ接続可能です。			
	(12)	LAN ポート	AN ケーブルを接続します。			
※Auto MDI/MDI-X ですので、ストレートおよびクロスケーブルのどちらのケーブルでも接続できます。			≫Auto	MDI/MDI-X ですので、ストレートおよびクロスケーブルのどちらのケーブルでも接続できます。		
③ DC ジャック 添付の AC アダプターを接続します。	(13)	DC ジャック	添付の A	添付の AC アダプターを接続します。		
# 接続できる USB 機器

#### 本製品背面の USB ポートに USB 機器を接続して使用することができます。



 ●USB 機器を接続する前に、以下の注意もご確認ください。 【使用上のご注意】(7ページ)
 ●本製品の USB ポートには、以下の対応機器以外の機器は接続しないでください。 ※USB ハブも接続できません。 最新の対応機器については、弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/)をご覧ください。

#### ハードディスク

本製品の USB ポートで使用でき る動作確認済みのハードディス ク	<ul> <li>HDZ-UE シリーズ</li> <li>HDW-UE シリーズ</li> <li>HDW-UES シリーズ</li> <li>HDX-UE シリーズ</li> <li>HDA-iU シリーズ</li> <li>HDOT-U シリーズ</li> <li>HDOT-UE シリーズ</li> <li>HDA-iUM シリーズ</li> </ul>	<ul> <li>HDH-U シリーズ</li> <li>HDH-UL シリーズ</li> <li>HDH-UEH シリーズ</li> <li>HDH-US シリーズ</li> <li>HDH-USR シリーズ</li> <li>HDPX-U シリーズ</li> <li>HDPX-SU シリーズ</li> <li>USB2-iVDR シリーズ</li> </ul>	<ul> <li>・HDC-U シリーズ</li> <li>・HDCN-U シリーズ</li> <li>・HDC2-U シリーズ</li> <li>・HDCN2-UE/M シリーズ</li> <li>・HDC-UX シリーズ</li> <li>・HDH-SU シリーズ</li> <li>・RHD2-U シリーズ</li> <li>・RHD4-UXE シリーズ</li> </ul>		
			・RHD-UX シリーズ		
	※iSPIS 対応ハードディスクを本製品でご利用いただく場合、iSPIS 機能は使用できません。				
	※バスパワーモードのハードディスクは、使用できません。				
	ハードディスクはセルフパワーモー	ードでご利用ください。			
	※HDOT-Uシリーズ、HDOT-UEシ	リーズのワンタッチボタンは利用でき	ません。		
	※RHD2-U シリーズのマルチディス	クモードでご使用になる場合は、HDD	1のみ本製品で使用できます。		

	対応フォーマット					
	FAT*1	NTFS <sup>#1,2</sup>				
本製品での対応	0	$\bigtriangleup$				
	(読み書き可)	(読み込みのみ可 ※書き込み不可)				
パソコンに接続した場合	0	0				
	(読み書き可)	(読み書き可)				
主な用途	・本製品の容量増設用	データ参照用				
	・データバックアップ用					
本製品からの取り外し	0					
	(取り外し可)					
ネットワーク上からのファイルの読	0	$\bigtriangleup$				
み書き	(読み書き可)	(読み込みのみ可 ※書き込み不可)				
共有フォルダの作成	Х					
	※本製品に接続後、初期状態で以下の共有フォルダが作成されます。					
	・USB ポート1に接続したハードディスク→「usb1」					
	・USB ポート2に接続したハードディスク→「usb2」					
ユーザー別アクセス制限	0					
最大ファイルサイズ	4G-1 byte	$\bigtriangleup$				
	※Windows Vista®は、4G-1Mbyte	(読み込みのみ ※書き込み不可)				

※1 パソコン上からフォーマットしてください。(方法については、ハードディスクの取扱説明書をご覧ください。) ※2 Macintosh から、NTFS 形式でフォーマットされた増設ディスクを共有フォルダとして利用することはできません。

#### USB 対応デジカメ、USB メモリー

動作確認済み機種の最新情報については、弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/)をご覧ください。

#### UPS

APC 社製 UPS ES500、ES725、CS350、CS500、BR900-JP、SUA1000JB、SUA1500JB、SUA1500RMJ2UB、BR1200LCD-JP

# 共有フォルダ使用上の注意

#### Windows Vista®での制限・注意事項

●Windows Vista®の「ファイルのバックアップ」機能について Windows Vista®付属の「ファイルのバックアップ」機能で、バックアップの保存先として本製品の共有フォルダを指定することはできま せん。

●Windows Vista®のネットワークに表示されるアイコンについて

本製品の DLNA Server 機能を有効に設定している場合、Windows Vista®のネットワーク画面に以下のようなアイコンが表示されます。ダ ブルクリックするとメディアプレーヤーが起動する場合がありますが、お使いの PC のメディアプレーヤーが DLNA に準拠していない場 合は、本製品の共有フォルダ内のコンテンツの再生はできません。

	ノーク・	▼ +y   検察	Q
🍓 整理 👻 🏥 表示 👻	置 ネットワークと共有センター	🐇 プリンタの追加 📲 ワイヤレス デバイスの追加	0
お気に入りリンク	名前 カテゴリ	ワークグループ ネットワークの場所	
<ul> <li>ドキュメント</li> <li>ビクチャ</li> </ul>	VISTA-PC		
<ul> <li>シック</li> <li>副 最近の変更</li> <li>図 検索</li> </ul>			
🏭 パブリック	<b>N</b>		
5/0015E			

●Windows Vista®上の表示と共有フォルダ上の表示の違いに関する注意

Windows Vista®に標準インストールされるサンプルピクチャフォルダのファイルは、Windows Vista®上では画面例(左)のように表示され ています。

▼ 4y 検索

種類

JPEG イメ

JPEG イメージ JPEG イメージ JPEG イメージ 構成設定

JPEG イメージ

JPEG イメージ

JPEG イメーミ

JPEG イメージ JPEG イメージ JPEG イメージ JPEG イメージ

JPEG イメージ

JPEG イメーミ

JPEG イメージ JPEG イメージ JPEG イメージ JPEG イメージ

JPEG イメージ

サイズ

270 KE

259 KB

224 KB 1 KB

310 KB

649 KB

126 KB

106 KB 505 KB

370 KB

257 KB

291 KB

113 KB 752 KB

281 KB

207 KB

画面例左のサンプルピクチャを共有フォルダ上にコピーすると、画面例(右)のように全く名前が異なって表示されます。

111 · 111 9000		共有规定		0	● 王哇 ▼ Ⅲ 农示	×	
に入りリンク	名前	撮影日	タグ	サイズ	お気に入りリンク	名前	更新日時
+	🔤 アンテロープ	2005/04/23 9:20	サンプル; 風景; 野生動物	291 KB	RESULT	Autumn Leaves	2007/02/01
+1,0,010	オオハシ	2005/06/25 4:22	サンプル;野生動物	113 KB	I I I I I	🔛 Creek	2007/02/01
977	■ フランジパニ	2005/06/03 7:41	サンプル;花	106 KB	■ ビジチヤ	Desert Landscape	2007/02/01
ユージック	🏬 海緑亀	2005/05/11 2:45	サンプル; 野生動物; 海	370 KB	📑 ミュージック	desktop	2007/02/05 1
近の変更	111 111 1111 1111 1111 1111 1111 1111 1111	2005/12/01 6:20	サンプル; 野生動物; 海	257 KB	◎ 最近の変更	E Dock	2007/02/01
索	■ 砂漠の風景	2004/02/13 9:30	サンプル; 風景	224 KB	🔐 検索	E Forest	2007/02/01 1
ブリック	₩ 機橋	2005/06/23 12:17	サンプル;海	310 KB	🜗 パブリック	E Forest Flowers	2007/02/01
	■ 秋の葉	2005/11/05 10:12	サンプル; 風景	270 KB		🔄 Frangipani Flowers	2007/02/01
	🔤 小川	2005/05/01 3:20	サンプル; 風景	259 KB		🔤 Garden	2007/02/01 1
	🔤 森	2005/04/25 16:00	サンプル; 風景	649 KB		🔄 Green Sea Turtle	2007/02/01
	二 森の花	2005/04/27 8:50	サンプル;花	126 KB		Humpback Whale	2007/02/01
	🎫 滝	2005/05/28 0:15	サンプル; 風景	281 KB		San Oryx Antelope	2007/02/01
	<b>三</b> 庭	2004/04/10 0:17	サンプル;花	505 KB		Toco Toucan	2007/02/01
	■ 冬の葉	2005/01/17 23:43	サンプル;花	207 KB		Tree Tree	2007/02/01
	■木	2005/09/04 10:40	サンプル;風景	752 KB		🔤 Waterfall	2007/02/01
						Winter Leaves	2007/02/01
					フォルタ	*	
41					>> 16 個の現	目 オフラインの状態:オンライ	12

実際のファイル名は、LAN DISK 共有フォルダで表示されるアルファベット文字のファイル名で正しいようですが、Windows Vista®上のサ ンプルピクチャのフォルダはファイルの表示設定が、実ファイル名表示しない設定がデフォルト設定になっています。 このように名前=ファイル名ではないフォルダ表示設定が Vista では可能ですので、注意してください。

#### ファイル名やフォルダ名の文字制限

本製品に保存できるファイルやフォルダ名は、OS により以下の文字数までとなっています。

#### 【Windows の場合】

半角 255 文字(全角 85 文字)まで

※使用する文字種によっては上記の数値よりも少なくなる場合があります。

※Windows Vista®では従来の Windows と比較し、扱える文字数が増えています。

よって Windows Vista®でのみ使用可能な文字を共有フォルダに保存するファイル名やフォルダ名に使用した場合、従来の Windows で参照すると文字が正しく表示されない場合があります。

Windows Vista<sup>®</sup>と従来の Windows との間で文字表示について問題が発生しないようにするには Micorosoft 社の公開情報 (http://www.microsoft.com/japan/windowsvista/jp\_font/default.mspx)にある、「Microsoft Windows Vista における JIS X 0213:2004(JIS2004)対応について」の「フォントパッケージと JIS2004 への移行シナリオ」に沿った対応をして頂く必要が あります。

【Macintosh の場合】

・Mac OS Xでは半角 255 文字(全角 85 文字)まで

#### 各 OS で使用できるファイルサイズについて

Windows Vista®/XP/2000	特に制限はありません。
Mac OS X	特に制限はありません。

## 出荷時設定一覧

項目		初期値					
	システムバージョン	7			1.00(出荷	時期による)	
	MACアドレス		00:A0:B0:xx:xx: (製品ごとに異なる)				
◆ネットワーク							
	LANDISKの名前       有     コメント		LANDISK-xxxxxx(xxxxxxはMACアドレスの下6桁)				
Windows共有					HDL2-(	G Series	
	ワークグ	ループ名			WORK	GROUP	
	DHCP有	前効/無効		IPアド	レスを自動取得	导する (DHCP有効)	
	IPアト	ドレス		IPアドレス		192.168.0.200 AutolP 自動割当 169.254.xxx.xxx	
TCP/IP設定	サブネッ	トマスク	自動取 得失敗 時	サブネット	マスク	255.255.255.0 AutoIP アドレスは 255.255.0.0	
	ゲートウェイ		时	ゲートウェイ	ſ	なし	
	DNS+	ナーバ	DNSサーバ			なし	
◆共有							
			disk		N	licrosoftネットワーク共有	
	共有フォルダー覧 (作成済み共有)				AppleShareネットワーク共有		
			dina A		N	licrosoftネットワーク共有	
					AppleShareネットワーク共有		
サカフォルガ						DLNA共有	
六有ノオルタ			itunes		N	licrosoftネットワーク共有	
					AppleShareネットワーク共有		
						iTunes共有	
			usb2 M		N	licrosoftネットワーク共有	
					Ар	pleShareネットワーク共有	
ユーザ管理	登録済みユーザ		なし				
◆サービス							
DLNA設定	公開フォルダー覧				dl	na	
iTunes設定	公開フォルダー覧				itu	nes	
		コピー機能			使	іò	
デジカメコピ	デジカメコピー設	コピーの種別			デジカノ	×コピー	
—	定	転送先共有フォル <i>ダ</i>			di	isk	
バックアップ	バックアップ設定	スケジュール機能	使わない				

◆システム					
	は 認定時刻		手重	1設定	
時刻設定	時刻設定サーバーと同期		同期	しない	
ディスク	ディスク		手重	り選択	
		シャットダウン条	停電後の経過時間	1分後にシャットダウン	
UPS設定	UPS設定	件設定	UPSバッテリー充電容量	10%以下でシャットダウン	
		メール通知	通知	しない	
		SMTPサーバー	なし		
メール設定	メール基本設定	差出人メールアド	-	~ 1	
		レス	/_		
		文字コード	非	選択	
	メールズベント型	システムログ送信	+	<u> </u>	
イベント設定	アールイベンド設定	先	/c		
		お知らせ通知先		ĩL	
		現在のパスワード		ĩL	
管理者パスワ管理者パス	管理者パスワード	新しいパスワード		ĩ l	
$- \models$	の変更	新しいパスワード		71.	
		(確認)	, c		
●新規ユーザ					
新しいユーザ	그-	·ザ名			
の登録	の登録 パスワード		なし		
	パスワード(確認)		なし		
●新規共有					
	フォルダ名		なし		
	フォルダ	コメント			
新しい共有フ	アクセス	権の選択	全てのユー	ーザを許可	
ォルダの作成	読み取り	専用設定	チェッ		
	サービス		Milliosoitネットワーク共有 AppleShareネットワーク共有		
	77.4	答 松松 台比	AppleShare A	ットワーク共有	
●DI NA設定	<u>_</u> の外	日1成月日	XI	4XJ	
			d	Ina	
●iTunes設定	五冊ノカルノ 見		ū		
iTunes設定	公開フォルダー覧		itu	nes	
●デジカメコピ-					
		コピー機能	(d	5	
デジカメコピ	デジカメコピー設	コピーの種別	デジカ	メコピー	
—	定	転送先共有フォル		· .	
		ダ	a	ISK	
●iobb.net設定					
	iobb.netへ	登録·更新		気効	
	ステ-	ータス		i L	
	シリア	JUNO.			
iobb net設定	ホス	卜名			
1000 TICLEXAE	パス「	フード		i L	
	パスワー	ド (確認)		εL	
	メールフ	アドレス		ĩL	
UPnP機能利		機能利用	偵	もう	



#### 設定画面上で使用できる文字/できない文字

本製品の設定画面で設定する下記項目は、半角英数字のみが有効となります。さらに各項目には、使用文字の制限があります。

次の文字はそれぞれの項目に対して使用できません。(パスワードに空白文字を使用しないでください。)

項目名	文字数	使用できる文字	使用できない文字
ロークグループタ	15 立今以下	「毎日できたい文字11)ぬ	¥ / ~\$ :, ';*?″ < >   `[]=+. 空白
	ТЈ ХӇѾГ		(ハイフン - で始まる文字列は不可)
コメント	18 文字以下	「使田できたい文字11)体	¥~\$:,″ '[]
			(ハイフン - で始まる文字列は不可)
			¥ ~ \$ / : , ' ; * ? " <>   ` [ ] = + . @ ( ) # %
フ ― ギタ		「毎田できたい文字〕!!!ぬの小文字のみ	^ 空白
ユ ツロ			(ハイフン - で始まる文字列は不可)
	20 文字以下		(数字のみでの設定は不可)
			¥:,;*<> '[]=+.`()~\$″/?空
パスワード		[使用できない文字]以外	白
			(ハイフン - で始まる文字列は不可)
		半角英数文字 0~9 A~Z a~z	
		(数字で始まる文字列は不可)	
LANDISK の名前	14 文字以下	アンダーバー _	
		ハイフン -	「佐田ズも7支京」以及の訂日も広点などの支京列
		(ハイフン - で始まる文字列は不可)	「「使用できる文子」以外の記号や生日などの文子列
		半角英数文字 0~9 A~Z a~z	「よかり」
共有フォルダ名		アンダーバー _	
	12 X f li r	ハイフン –	
		(ハイフン - で始まる文字列は不可)	
			¥ < >   ? ~ /
アルハム名	14 文子以下	[	で始まる文字は不可

#### iobb.net 設定で使用できる文字/できない文字

項目名	文字数	使用できる文字	使用できない文字
ホスト名	3 文字以上 16 文字以内	小文字英字,数字,-(ハイフン)	「使用できる文字」以外不可 ※- (ハイフン)をホスト名の頭、末尾につけるこ とはできません。
パスワード	6 文字以上 8 文字以内	小文字英字,数字,-(ハイフン)	「使用できる文字」以外不可

#### ファイル名やフォルダ名の文字制限

本製品に保存できるファイルやフォルダ名は、OS により以下の文字数までとなっています。

【Windows の場合】

半角 255 文字(全角 85 文字)まで

※使用する文字種によっては上記の数値よりも少なくなる場合があります。

※Windows Vista®では従来の Windows と比較し、扱える文字数が増えています。

よって Windows Vista®でのみ使用可能な文字を共有フォルダに保存するファイル名やフォルダ名に使用した場合、従来の Windows で参照すると文字が正しく表示されない場合があります。

Windows Vista<sup>®</sup>と従来の Windows との間で文字表示について問題が発生しないようにするには Micorosoft 社の公開情報 (http://www.microsoft.com/japan/windowsvista/jp\_font/default.mspx)にある、「Microsoft Windows Vista における JIS X 0213:2004(JIS2004)対応について」の「フォントパッケージと JIS2004 への移行シナリオ」に沿った対応をして頂く必要が あります。

【Macintosh の場合】

・Mac OS Xでは半角 255 文字(全角 85 文字)まで



分類	表示 (***は追加メッセージ)	追加メッセージ	内容
	ログオン:***		ログオンに成功した時に出力されます。
パスワード認証	ログオフ:***	IP アドレス	ログオフした時に出力されます。
	ログオン失敗:***		ログオンに失敗した時に出力されます。
管理者パスワード変更	管理者パスワード:変更	_	管理者パスワードの変更を行った時に出力されます。
はじめて設定	はじめて設定:変更	_	はじめて設定の変更を行った時に出力されます。
ネットワーク設定	ネットワーク設定:変更	—	ネットワーク設定の変更を行った時に出力されます。
	ユーザ:登録:***		ユーザの新規登録を行った時に出力されます。
ユーザ設定	ユーザ:パスワード変	ユーザ名	ユーザのパスワード変更を行った時に出力されます。
	更:***		
	ユーザ:削除:***		ユーザの削除を行った時に出力されます。
	共有フォルダ:作成:***		共有フォルダの新規作成を行った時に出力されます。
共有フォルタ設定	共有フォルダ:変史:***	共有フォルタ名	共有フォルダの設定変更を行った時に出力されます。
	共有フォルダ:削除:***		共有フォルダの削除を行った時に出力されます。
	DLNA:公開:***	共有フォルダ名	DLNA公開フォルダの追加を行った時に出力されます。
DLNA 設定	DLNA:公開終了:***		DLNA公開フォルタの削除を行った時に出力されます。
	DLNA:アクセス許可設	_	DLNA アクセス許可設定の変更を行った時に出力されます。
	Ilunes:公開:***	共有フォルダ名	ITUNES公開フォルダの追加を行った時に出力されます。
	Ilunes:公開終了:***		ITUNES公開ノオルダの削除を行った時に出力されます。
iTunes 設定	iTunes:データヘース更 新:開始	—	Tiunes テータベースの更新を開始した時に出力されます。
	iTunes:データベース更 ボ・約フ	_	iTunes データベースの更新が終了した時に出力されます。
	利・於」		時刻恐空の亦再ち行った時に出わされます
		_	「「「」」」では、「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」
時刻設定	タイムサーバ・同期・	+-バマドレフ	タイムサーバとの同期に広助した時に出力されます。
	り り り い し 朝天 し 朝天		
省電力設定	省電力設定:変更	—	省電力設定の変更を行った時に出力されます。
メール基本設定	メール基本設定:変更	_	メール基本設定の変更を行った時に出力されます。
メールイベント設定	メールイベント設定:変 更	_	メールイベント設定の変更を行った時に出力されます。
	USB1:接続:***		USB1 の接続処理を行った時に出力されます。
		デバイスタイブ	
USB1 処理	USB1:切断:***	(STOR or PTP	USB1 の切断処理を行った時に出力されます。
	USB1:タイムアウト:	or UPS or etc)	USB1の接続処理、または切断処理を行った時、他の処理等によりタ
	***		イムアウトとなった場合に出力されます。
	USB1:マウント失敗	—	USB1 のマウント処理が失敗した時に出力されます。
	USB2:接続:***		USB2 の接続処理を行った時に出力されます。
		デバイスタイプ	
		(STOR or PTP	
USB2 処理	USB2:切断:***	or UPS or etc)	USB2 の切断処理を行った時に出力されます。
	USB2:タイムアウト:		USB2の接続処理、または切断処理を行った時、他の処理等によりタ
	***		イムアウトとなった場合に出力されます。
	USB2:マウント失敗	—	USB2 のマウント処理が失敗した時に出力されます。
デジカメコピー設定	デジカメコピー設定:変   更	—	デジカメコピー設定の変更を行った時に出力されます。
	デジカメコピー : 開始	—	デジカメコピーを開始した時に出力されます。
	デジカメコピー:終了	—	デジカメコピーが正常終了した時に出力されます。
デンカメコヒー処埋	デジカメコピー:異常終		デジカメコピーが異常終了した時に出力されます。
	了	_	

分類	表示	追加メッセージ	内容
	(***は追加メツセーン)		
	クイツクコヒー・開始		クイックコヒーを開始した時に出力されます。
クイックコピー処理	クイツクコヒー・於」	_	クイックコヒーが正吊絵」した時に山力されます。
	クイククコレー・共吊校 了	—	シイジンコピーが共用於「した時に山川されより。
	チェックディスク:開始	—	チェックディスクを開始した時に出力されます。
	チェックディスク:異常	_	チェックディスクに異常が見つからなかった場合に出力されます。
	なし		
チェックディスク処理	チェックディスク:エラ	_	チェックディスクで異常が見つかった場合に出力されます。
	一充兄		チェックディフクが展觉效フレた担今に出力されます
	りェブラブ 1 スフ・共市 終了	—	リエフフリイスフリ共市於」した場口に山川C1により。
ファームウェア更新処	ファームウェア:更新:	バージョン	ファームウェアの更新を行った時に出力されます。
理	***		
	アルバム:作成:***		アルバムの新規作成を行った時に出力されます。
	アルバム:作成失敗:***	]	アルバムの新規作成に失敗した時に出力されます。
フォトアルバム処理 (ア	アルバム:変更:***	アルバムタ	アルバムの設定変更を行った時に出力されます。
ルバム)	アルバム:変更失敗:***	770744	アルバムの設定変更に失敗した時に出力されます。
	アルバム:削除:***		アルバムの削除を行った時に出力されます。
	アルバム:削除失敗:***		アルバムの削除に失敗した時に出力されます。
	フォト:追加:***		アルバムに画像を追加した時に出力されます。
フォトアルバム処理 (画	フォト:追加失敗:***	マルバムタ	アルバムに画像を追加できなかった時に出力されます。
像)	フォト:削除:***	770744	アルバムから画像を削除した場合に出力されます。
	フォト:削除失敗:***		アルバムから画像を削除できなかった時に出力されます。
	メディア:書き出し	—	アルバム書き出しが成功した時に出力されます。
√≕∠▽聿キ山∣	メディア:書き出し失敗	—	アルバム書き出しが失敗した時に出力されます。
入 ノ イ ゲ 盲 さ 山 し	メディア:消去	_	書き出しデータ消去が成功した時に出力されます。
	メディア:消去失敗	—	書き出しデータ消去が失敗した時に出力されます。
リセット処理	リセット:実行	-	リセット処理を行った時に出力されま。
	テストメール:送信:***	送信先メールア	テストメールの送信に成功した時に出力されます。
テストメール	テストメール:送信失 <sub>取・***</sub>	ドレス	テストメールの送信に失敗した時に出力されます。
		送信先メールア	ログメールの送信に成功した時に出力されます
ログメール	ログメール:送信失敗:	ドレス	ログメールの送信に失敗した時に出力されます
	***		
	お知らせメール : 送信 :	送信先メールア	お知らせメールの送信に成功した時に出力されます
お知らせメール	***	ドレス	
	お知らせメール:送信失		お知らせメールの送信に失敗した時に出力されます
	<sup>- 双 ·</sup> シマテム・記動		シフテムが起動した時に出力されます
	システム・終了	_	システムの終了処理が開始された時に出力されます。
システム	システム・マウント生敗		システム記動時の蔵ドライブがマウントされていたい時に出力され
			to the state of th
	DHCP 自動取得:成功	_	DHCP サーバから取得に成功した時に出力されます。
DHCP 自動取得	DHCP 自動取得:失敗	_	DHCP サーバから取得に失敗した時に出力されます。
	アクティブリペア設	_	アクティブリペアの設定変更を行った時に出力されます。
	定:変更		
	アクティブリペア:開始	_	アクティブリペアを開始した時に出力されます。
	アクティブリペア:終了	-	アクティブリペアが終了した時に出力されます。
	アクティブリペア:中断	_	アクティブリペアが停止された時に出力されます。
アクティブリペア	アクティブリペア:欠陥	***1 HDD1 or	アクティブリペアで欠陥修復失敗した時に出力されます。
	修復失敗:***1:***2	HDD2	
		***2 システム	
		パーティション	
		* or データパー	
		ティション	

	アクティブリペア:スキ	***1 システム	アクティブリペアで、あるパーティションがデグレード・再構築中・
	ップ:***1	パーティション	崩壊・RAIDO パーティションで検査できずスキップした時に出力され
		* or データパー	ます。
アクティブリベア		ティション	
	アクティブリペア:実行	—	アクティブリペアの開始に失敗した時に出力されます。
	失敗		
	RAID 0 フォーマッ	—	RAID O フォーマットを開始した時に出力されます。
	卜:開始		
RAID 0 フォーマット	RAID 0 フォーマッ	—	RAID O フォーマットが正常終了した時に出力されます。
	ト:終了		
	RAID 0 フォーマッ	—	RAID O フォーマットが異常終了した時に出力されます。
	卜:異常終了		
	RAID 1 フォーマッ	—	RAID 1 フォーマットを開始した時に出力されます。
RAID 1 フォーマット	RAID 1 フォーマッ	—	RAID 1 フォーマットか止常終了した時に出力されます。
	RAID I フォーマツ L ・ 国尚 悠 マ	—	RAID   フォーマツトか異常終了した時に出力されます。
	下 · 共吊於 」		LIDC 認定を再発した時に出力されます
	UPS 設定 · 发史		UPS 設定を更新した時に山力されます。
	UPS	_	UPS 監視サービスが短期された時に出力されます。
	UPS 監祝・庁正 LIDS 監想・LIDS 壮能な		OPS 監視サービスが停止された時に山力されより。 記動時に LIDS 機器が接続されていたい場合、運用中に LIDS の主接続
	UP3 <u></u>		と到時にOF3 (成品)) 投続されていない場合、 定用中に OF3 の不按続 が検出された 提合に出力されます
UPS			<ul> <li>※[IIPS 警告機能] が有効な場合に限ります。</li> </ul>
	 UPS 監視:バッテリー	_	IPS 監視サービスがバッテリー運用への移行を検知した時に出力さ
	での運用を開始		れます。
	UPS 監視:商用電源で	_	UPS 監視サービスが商用電源運用への移行を検知した時に出力され
	の運用に復旧		ます。
	バックアップ設定:変更	_	バックアップの設定変更を行った時に出力されます。
	バックアップ:開始	_	バックアップを開始した時に出力されます。
ハックアッフ	バックアップ:終了	—	バックアップが正常終了した時に出力されます。
	バックアップ:失敗	—	バックアップが失敗した時に出力されます。
	RAID 監視:再構築:開	—	リビルドが開始した時に出力されます。
	始		
	RAID 監視:再構築:進	—	リビルドの進捗が 20%になった時に出力されます。
	捗 20%完了		
	RAID 監視:再構築:進	—	リビルドの進捗が 40%になった時に出力されます。
	捗 40%完了		
	RAID 監視:再構築:進	—	リビルドの進捗が60%になった時に出力されます。
	捗 60%完了		
	RAID 監視: 冉構築: 進	—	リヒルドの進捗が80%になった時に出力されます。
	抄80%元∫		
	RAID 監視: 用 備 梁: 終 フ	—	リビルトが売了した時に出力されます。
RAID イベント	」 DNID 駐胡・ディフクエ	***1 HDD1 or	Failイベントが発生した時に出力されます
	NAID 曲代・アイスフェ ラー・***1・***2	HDD2	
		***2 システム	
		パーティション	
		* or データパー	
		ティション	
	RAID 監視:回復不能工	***1 HDD1 or	FailSpare イベントが発生した時に出力されます。
	ラー:***1:***2	HDD2	
		***2 システム	
		パーティション	
		* or データパー	
		ティション	

	RAID 監視:起動時ディ	***1 HDD1 or	RAID 起動時に縮退モードで起動した時に出力されます。
	スクエラー:***1:***2	HDD2	
		***2 システム	
		パーティション	
		* or データパー	
		ティション	
	RAID 監視:崩壊	—	RAID 起動時に RAID 崩壊状態になった時に出力されます。
	RAID 監視:***1:エラ	***1 HDD1 or	ディスクに既定回数のエラーが発生した状態です。
RAID 起動処理	ーが多発しています。デ	HDD2	
	ータをバックアップし		
	てディスクを交換して		
	ください		
	RAID 監視:***1:ディ	***1 HDD1 or	ディスクに故障が発生した状態です。
	スクに故障があります。	HDD2	
	データをバックアップ		
	してディスクを交換し		
	てください		
	iobb 設定:変更	_	iobb.net 設定の変更を行った時に出力されます。
ダイナミック DNIS 設定	iobb 設定:登録	_	iobb.net 設定の仮登録を行った時に出力されます。
	iobb 設定:失敗:***	—	iobb.net 設定の有効化に失敗した時に出力されます。
	iobb 設定:無効	-	iobb.net 設定が無効にされた時に出力されます。
ダイナミック DNS 更新通	iobb 更新:成功	-	iobb.net 更新通知に成功した時に出力されます。
知	iobb 更新:失敗:***	—	iobb.net 更新通知に失敗した時に出力されます。
リモートリンク設定	リモートリンク設定:変更	-	リモートリンク設定の変更を行った時に出力されます。
マイウェブサーバー設定	マイウェブサーバー設定:	_	マイウェブサーバー設定の変更を行った時に出力されます。
	変更		
ポート通知	ポート通知:成功	-	ポート通知に成功した時に出力されます。
· · / ////	ポート通知:失敗:***	-	ポート通知に失敗した時に出力されます。
ポートオープン	UPnP ポートオープン:失	_	UPnP ポートオープンに失敗した時に出力されます。
	敗		

# 設定画面のリファレンス

[ネットワーク]

LANDISKの名前	LANDISK-	
コメント	HDL2-G	
ワークグループ名	WORKGROUP	
TCP/IP設定		
DHCP有効/無効	<ul> <li>         ・自動で取得する(DHCP 有効)     </li> <li>         ・自動で設定する(DHCP 無効)     </li> </ul>	
DHCP有効/無効 IPアドレス	<ul> <li>自動で取得する(DHCP 有効)</li> <li>予動で設定する(DHCP 無効)</li> <li>192</li> <li>168</li> <li>0</li> <li>98</li> </ul>	
DHCP有効/無効 IPアドレス サブネットマス	<ul> <li>● 自動で取得する(DHCP 有効)</li> <li>○ 手動で設定する(DHCP 無効)</li> <li>192</li> <li>188</li> <li>○</li> <li>98</li> <li>ク</li> <li>255</li> <li>255</li> <li>255</li> <li>255</li> <li>255</li> </ul>	
DHCP有効/無効 IPアドレス サブネットマス ゲートウェイ	自動で取得する(DHCP 有効)     手動で設定する(DHCP 有効)     192 .168 .0 .38     255 .255 .0     192 .168 .0 .34	

ъ	記会士ス市家	山井吐乳ウ
	設止 9 つ内谷	山何时設止
[Windows共有]		
LANDISKの名前	ネットワーク上で表示される名前を入力します。	
	→ネットワーク上に同じ名前が存在しないよう設定します。	LANDISK-xxxxxx
	出荷時設定では、製品個々にLANDISK-xxxxxx (xxxxxはMACアドレスの下6桁)が設定されています。	
コメント	Windows ネットワークから本製品を参照したときに表示されるコメントです。(入力しなくてもか	
	まいません。)	HDL2-G
ワークグループ名	ワークグループ名を入力します。	WORKGROUP

項目	設定する内容			
[TCP/IP設定]				
DHCP有効無効	本製品のIPアドレスを、ルータなどのDHCPサーバーから自動取得する場合に選択します。 →DHCPサーバーからの自動取得に失敗した場合、本製品は「169.254.xxx.xxx」の自動IPアドレス と、「192.168.0.200」の固定アドレスの2つが自動的に設定されますので、設定変更などの際に はこれらのアドレスで通信してください。このとき、 [STATUS] ランプは赤く点滅し、ブザー音が 鳴ります。 [手動で設定する(DHCP無効)]にした場合は、以下を設定します。		自動で取得す る(DHCP有 効)	
	IPアドレス         本製品に設定するIPアドレスを入力します。 (Auto IP 自動割当は、169.254.xxx.xxx)           サブネットマスク         本製品に設定するサブネットマスクを入力します。 (Auto IPアドレスは、255.255.0.0)			
	本製品が接続されているネットワークのデフォルトゲートウェイを入力し ます。一般にインターネットと接続しているルータのIPアドレスを入力しま す。	_		
	DNSサーバ	本製品が所属しているネットワークのDNSサーバーアドレスを入力します。	_	

#### 共有フォルダー覧

#### 現在作成されている共有フォルダ名を表示します。

出荷時に作成されている共有フォルダ
disk
dIna
itunes
usb2

共有フォルダ	一覧	前しい共有フォルダの作
	disk	
<b>M</b> <b>M</b>	dina	ြ>変更 🕞 🗎
	itunes	🕞変更 🕞 🗎
	usb2	🕞 変更 🕞 削

#### アイコンの意味

W	この共有はWindowsネットワークファイル共有サービスで利用可能です。
M	この共有はMacintoshネットワークファイル共有サービスで利用可能です。
<u>i</u>	この共有はDLNAサービスとして公開されます。
-	この共有はiTunesサービスとして公開されます。
Ē	この共有はリモートアクセス共有サービスで利用可能です。

#### [DLNA 設定]

DLNAに関する設定を行います。

詳しくは、【DLNA サーバー機能を利用する】 (87ページ) をご覧ください。

#### [iTunes 設定]

iTunesに関する設定を行います。 詳しくは、【iTunes サーバー機能を利用する】(98ページ)をご覧ください。

#### [デジカメコピー設定]

$\sim$			
	デジカメコビー設定		
	コピー機能	●使う ○使わない	
	コピーの種別	◎ デジカメコピー	
	転送先共有フォルダ	○ クイックコピー disk	

項目	設定する内容		出荷時設定
コピー機能	デジカメコピー機能を使う/使わないを選択します。		使う
コピーの種類	コピー機能の種類を「デジカメコピー」か「クイックコピー」から選択します。		
	デジカメコピー	デジカメコピー機能は、デジカメやUSBメモリーを [USBポート] に接続すると、	
		データをあらかじめ指定されている本製品の共有フォルダ内のデータと比較し、	
		異なる(更新されている)ファイルのみにコピーすることができます。	デジカメコピー
	クイックコピー	クイックコピー機能は、デジカメやUSBメモリーを [USBポート] に接続すると、	
		データをあらかじめ指定されている本製品の共有フォルダにコピーすることが	
		できます。	
転送先共有フォルダ	「デジカメコピー」	フォルダ、「クイックコピー」フォルダの作成先を指定します。	disk

#### [iobb.net 設定]

obb.netへ登録•更新	◯有効 ◉無効
ステータス	DDNS更新は無効です
シリアルル	
ホスト名	.iobb.ne
パスワード	
パスワード(強認)	
メールアドレス	
UPnP機能利用	◎ 使う ○ 使わない

項目	設定する内容			
iobb.net設定	iobb.netへ登録更新の有無を設定します。			
	有効	<mark>有効</mark> iobb.netへの登録・更新を有効にします。		
	無効	iobb.netへの登録・更新を無効にします。		
ステータス	現在の状態	きを表示します。		
シリアルNo.	本製品のシリアル番号(12桁の英数字)を入力します。			
ホスト名	iobb.netに登録するホスト名を入力します。			
パスワード	iobb.netに登録するパスワードを入力します。			
パスワード (確認)	確認のため再度パスワードを入力します。。			
メールアドレス	iobb.netから送信される、登録通知メールを受信するメールアドレスを入力します。			
UPnP機能利用	使う UPnP機能を使用してポート設定をします。			
			体ら	
	使わない UPnP機能を使用してポート設定ができない場合、「使わない」に設定しお使いのルーター		K J	
		から手動でポートを開放の設定をしてください。		

#### [リモートリンク]

リモートリンクに関する設定を行います。 詳しくは、【リモートアクセス】(108ページ)をご覧ください。

#### [マイウェブサーバー]

マイウェブサーバーに関する設定を行います。 詳しくは、【マイウェブサーバー】(117ページ)をご覧ください。

#### [バックアップ設定]

#### バックアップ設定

内蔵ディスクのファイル全てを、USBポート2に接続した増設ハード ディスクヘバックアップします。

 バックアップを今すぐ実行する
 バックアップ終了後、自動的にシャットダウンする **スケジュール機能** ② 使う ③ 使わない 曜日指定 □日 □月 □火 □水 □木 □金 □土 時刻指定

0 🖌 時 🛛 🖌 分

項目	設定する内容		出荷時設定
バックアップ設定	バックアップを今すぐ実行する		無効
	バックアップ終了	バックアップ終了後、自動的にシャットダウンする	
スケジュール機能	設定した日時にバックアップを自動的に実行したい場合は[使う]をチェックし、曜日、時刻を指定し ます。		
	曜日指定	バックアップする曜日を指定します。 ※複数の指定が可能です。	使わない
	時刻指定	バックアップする時間を指定します。24時間制で指定します。 例) 午後9時ちょうどの場合は、[21]時[00]分	

日付	時間	メッセージ
10月17日	11:42:47	ログオン:192.168.0.14
10月17日	10:21:13	ネットワーク設定:変更
10月17日	10:21:02	DHCP自動取得:成功
10月17日	10:20:51	DHCP自動取得:失敗
10月17日	10:19:16	ログオン:192.168.0.14
10月17日	10:17:57	ネットワーク設定:変更
10月17日	10:15:32	システム:起動
10月17日	10:15:29	DHCP自動取得:成功
10月16日	23:17:39	システム:終了
10月16日	23:00:40	ログオン:192.168.0.22

項目	設定する内容	出荷時設定
日付	ログを記録した日付を表示します。	—
時間	ログを記録した時刻を表示します。	—
メッセージ	ログ内容を表示します。 ログ内容の詳細については【ログー覧】(151ページ)をご覧ください。	—

#### [時刻設定]

時刻設定	
設定時刻 2003	7年10月23日21時34分
	PCの時刻を設定
サーバーと同期	◎ 同期しない ○ 同期する 利用するタイムサーバー
	ntp.jst.mfeed.ad.jp
	同期するタイミング
	☑ 起動時
	■毎日 時 分

項目	設定する内容			出荷時設定	
設定時刻	本製品に設定する時刻を入力できます。		千動設空		
	[PCの時刻を設定] ボタン	パソコンと同	じ時刻を設定します。	于助設定	
サーバーと同期	タイムサーバーを使用する場合に選択します。タイムサーバーの設定を実行すると、そのタイミング でいったんタイムサーバー時刻を本製品に設定します。				
	利用するタイムサーバー	タイムサーバー名 は初期設定のタイ	マイムサーバー名かタイムサーバーのIPアドレスを入力します。通常 初期設定のタイムサーバーをお使いください。		
	同期するタイミング	どんな時に時刻同期を行なうかを設定します。どちらかにチェックを 入れてください。(システム起動時/毎日指定時刻を両方同時に選択す ることもできます。)		同期しない	
		システム起動時	本製品起動時にタイムサーバーとの時刻同期を行 ないます。		
		毎日指定時刻	指定した時間(24時間表記で入力します)にタイ ムサーバーとの時刻同期を行ないます。本製品を 24時間稼働させる場合はこちらを選択してください。		

●本製品は電源コードを抜くと表示の日時と実際の日時がずれる場合があります。インターネットに接続できる環境では、[時刻設定] で[サーバーと同期]を[同期する]、[同期するタイミング]を[システム起動時]に設定すると時刻ずれが解消します。また、直接時刻 を設定することも可能です。

#### [ディスク]

内蔵ディスクに対して実行する操作を選択します。

#### ▼省電力設定

注意

ディスクの省電力設定		
内蔵ディスクおよびUSB2 ード有効/無効を設定しま	21こ接続した増設ハ ます。	ードディスクの省電力モ
省電力モード	内蔵ディスク USB2	○ 有効 ③ 無効 ○ 有効 ③ 無効
省電力モード切替時間	10分 🖌	

ディスク	
内蔵ディスクに対する操	作を選択してください。
▼▼操作一覧▼▼ 🖌	
▼▼操作一覧▼▼	
省電力設定	
簡易チェックディスク	
詳細チェックディスク	
RAID U フォーマット	
RAID 1 23 YOF	

項目		出荷時設定	
省電力モード有効/ 無効	ー定時間、本製品にアクセスがない場合にハードディスクの動作を停止させる機能です。 内蔵ディスク(本製品)および USB ボート2 に接続した増設ハードディスクに対して有効/無効を 設定できます。 ※USB接続のハードディスクが正常に認識されない場合は、省電力設定を無効にすると認識できる 場合があります。		省電力モード無効
	有効	省電力機能を有効にします。	
	無効	省電力機能を無効にします。	
省電力モード切替時	省電力モート	*を有効にした場合にのみ表示されます。	
間	※設定した時	<sup> </sup> 間内にハードディスクにアクセスしなくても本製品のシステムがハードディスクに	10分
	アクセスした	_場合は、ハードディスクの動作は停止しません。	

160

▼簡易チェックディスク	▼詳細チェックディスク
簡易チェックディスク	詳細チェックディスク
ディスクのエラーチェックを行います。	ディスクのエラーチェックと自動修復を行います。
<b>警告</b> チェックディスク中はすべての共有サービスを停止し	警告 チェックディスク中はすべての共有サービスを停止します。

項目	内容
簡易チェックディ スク	ファイルシステムのチェックのみを行います。異常が無い場合は早くチェックが終わります。 ※本製品の内蔵ハードディスクの場合、本製品の状態および容量により異なりますが、購入初期の正常なHDL2-G1.0の 場合で約4分かかります。(時間は、保存されているファイル数、容量によって大きく変動します。)
詳細チェックディ スク	ファイルシステムのチェックとハードディスクの論理的なチェックと自動修復を行います。 ※本製品の内蔵ハードディスクの場合、状態および容量により異なりますが、購入初期の正常なHDL2-G1.0の場合で約 6分かかります。(時間は、保存されているファイル数、容量によって大きく変動します。)

▼RAID 0フォーマット

▼RAID 1フォーマット

074-2%	RAID 1 フォーマ
ディスクのRAID 0 フォーマットを行います。	ディスクのRAID
整告 共有フォルダムのアイルはすべて消去されます。 必要なデータがある場合はバックアップをお取り下さい。 フォーマット中はすべての共有サービスを停止します。	共有フォル 必要なデータ フォーマット9

項目	内容
RAID 0 フォーマット	本製品の内蔵ハードディスクを RAID 0 でフォーマットします。 ※マイウェブサーバー機能が有効である場合、フォーマット後に LAN DISK が 再起動します。
RAID 1 フォーマット	本製品の内蔵ハードディスクを RAID 1 でフォーマットします。 ※マイウェブサーバー機能が有効である場合、フォーマット後に LAN DISK が 再起動します。

▼アクティブリペア

アクティブリペアとは、ミラーリングや分散パリティを行っている RAID の ディスクの一部に不良セクタが発見された場合、他の正常なディスクから データを読み込んで、異常のあるディスクに書き込むことによって、 ディスク不良によるデータ破損を防止する機能です。 ・RAID 0 モード (ストライピング)時 … システム領域 ・RAID 1 モード (ミラーリング)時 … システム領域 + データ領域 ディスクのアクティブリベア設定

アクティブリペアは、ディスクの不良セクタを正常なディスクから修復 することによって、データ破損物防止する機能です。 ※出荷特徴定として月曜200から自動実行するよう設定されてます。 アクティブリペア 開始 [序述] ※アクティブリペアを間始らすると、内蔵ポリュ ームの不良セクタの検出、および自動修復を行 します。 スケジュール機能 ④ 使う ◎ 使わない 曜日指定 □日 ☑ 月 □ 火 □ 水 □ 木 □ 金 □ 土 時刻指定 2 ▼ 時 □0 ▼ 分

本製品はアクティブリペアのスケジュール実行を有効に設定しており、 毎週月曜日午前2時00分よりアクティブリペアが自動的に開始されます。

項目		内容	出荷時設定
	アクティブリペア	の実行を開始します。	
アクティブリハア	開始	アクティブリペアを実行します。	
1成月日	停止	実行中のアクティブリペアを停止します。	
	設定した日時にア	クティブリペアを自動的に実行したい場合は[使う]をチェックし、曜日、時刻を指	体ら
	定します。		使り し
	曜日指定	アクティブリペアする曜日を指定します。	
スケシュール液能		※複数の指定が可能です。	Н
	時刻指定	アクティブリペアする時刻を指定します。24 時間制で指定します。	2 며 00 스
		例)午後9時ちょうどの場合は、[21]時[00]分	2 时 00 万

#### [UPS 設定]

#### UPS設定

UPS(無停電電源装置)を接続し、「UPS警告機能」を使用すること で電源状況を監視し、安全にシャットダウンすることができます。 □ UPS警告機能を使用する 
 シャットダウン条件設定

 停電後の経過時間
 1分後にシャットダウン

 UP8パッテリー充電容量
 10%以下でシャットダウン

項目	設定する内容	出荷時設定
UPS 警告設定		
UPS 警告機能を	有効に設定すると、UPS の接続が確	
使用する	認できない、または、停電状態を検	無効
	出すると、ブザー音と STATUS ラン	//////
	プ (赤点滅)でお知らせします。	

シャットダウン条	件設定	
本設定は、本製品に	I対応した UPS 装置を USB 接続したとき	きのみ有効です。
停電後の経過時 間	停電を検出後、指定時間が経過する と、本装置のシャットダウンを開始 します。	1 分後にシャ ットダウン
UPS バッテリー 充電容量	UPS 装置のバッテリー充電容量が指 定の充電容量以下になったことを検 出したとき、本装置のシャットダウ ンを開始します。	10%以下で シャットダウ ン

#### [メール基本設定]

メール通知	◎ 通知しない ○ 通知する
SMTPサーバー	
差出人メールアドレス	
文字コード	ISO-2022-JP UTF-8

項目		設定する内容	出荷時設定
メール通知	ログ情報やバックアップ完了	<sup>7</sup> 通知などをメールで送信するかどうかを設定します。	通知しない
	以下の項目は「通知する」を	選択した場合にのみ入力可能となります。	
	SMTPサーバー	メール送信に利用するSMTPサーバーを設定します。プロバイダや会	
		社のメールサーバーなど、送りたいメールアドレスに合致するサーバ	
		一名を入力してください。	_
	差出人メールアドレス	送信するメールアドレスの差出人を設定します。	
	文字コード	メール本文のエンコード方式を選択します。通常は、[ISO-2022-JP]	1
		で使用します。	
メールの送信テスト	上記の設定情報が正しく機能	するか、実際にメールを送信してテストすることができます。	
を行う	チェックボックスにチェック	?を入れ、テストメールの送信先アドレスを設定します。	

#### [メールイベント設定]

メールイベント設定	
システムログ送信先	
お知らせ通知先	

項目	設定する内容	出荷時設定
システムログ送信先	ログや通知情報を送信するメールアドレスを指定します。	—
お知らせ通知先	エラー通知、デジカメバックアップの正常終了/失敗、リビルド(復元)の成功/失敗を通知するメー ルアドレスを指定します。	_

#### [管理者パスワードの変更]

管理者バスワードの	<b></b>
	<u>xx</u>
現在のパスワード	
新しいパスワード	
新しいパスワード(確認)	

項目	設定する内容	出荷時設定
ユーザ名	管理者の現在のパスワードを入力します。	
パスワード	管理者の新しいパスワードを入力します。	<i>t</i> 21
	※使用できる文字には制限があります。【文字制限一覧】(151ページ)を参照してください。	14 U
パスワード (確認)	管理者の確認パスワードを入力します。	

#### [新しいユーザの登録]

新しいユーザの登	録	_ `
ユーザ名		
バスワード		
パスワード(確認)		

項目	設定する内容	出荷時設定
ユーザ名	管理者の現在のパスワードを入力します。	
パスワード	管理者の新しいパスワードを入力します。	+21
	※使用できる文字には制限があります。【文字制限一覧】(150ページ)を参照してください。	120
パスワード (確認)	管理者の確認パスワードを入力します。	

#### [新しい共有フォルダの作成]

オルダ名	
オルダコメント	LANDISK
アクセス権の選択	●全てのユーザを許可 ●指定したユーザのみ許可
アクセス許可ユーザ	▼▼ユーザー覧▼▼ 🔽
読み取り専用設定	□このフォルダを読み取り専用にする
サービス	<ul> <li>図 ■ Microsoftネットワーク共有</li> <li>図 ■ AppleShareネットワーク共有</li> <li>□ □ □ DLNA共有</li> <li>□ ↓ ITunes共有</li> <li>□ ↓ UTUNE 大有</li> </ul>
こみ箱機能	○ 有効 ④ 無効

項目		設定する内容	出荷時設定
フォルダ名	共有フォルダの名前を入力します この名前が、ネットワーク上( される本製品の名前の下に表示す ※使用できる文字には制限があり 【文字制限一覧】(150ページ	f。 [マイネットワーク]や[ネットワークコンピュータ]など)に表示 されます。 Jます。 )を参照してください。	なし
フォルダコメント	Windows 用です。 ここに入力したコメントが、ネットワーク上の共有フォルダのコメントとして表示されます。 ※使用できる文字には制限があります。 【文字制限一覧】(150ページ)を参照してください。		LANDISK
アクセス権の選択	<ul> <li>共有フォルダにアクセンする権限</li> <li>全てのユーザを許可</li> <li>本製品の</li> <li>指定したユーザのみ</li> <li>本製品の</li> <li>許可</li> <li>スできる</li> </ul>	R(アクセス権)を設定できます。 こアクセスできるすべてのユーザがアクセスできる設定です。 こユーザ登録したユーザのうち、特定のユーザと admin のみがアクセ る設定です。	全てのユーザ を許可
アクセス許可ユーザ	「指定したユーザのみ許可」を追	<b>選択した場合に、アクセスを許可するユーザを選択します。</b>	_
読み取り専用設定	本製品にアクセスできるすべての す。	Dユーザから読み取りのみできるよう(書き込み禁止)にする設定で	無効
サービス	この共有で利用するネットワーク	7サービスを選択します。	_
	Microsoft ネットワーク共有	Windows からこのフォルダにアクセスしたい場合にチェックしま す。	有効
	AppleShare ネットワーク共有	Macintosh からこのフォルダにアクセスしたい場合にチェックし ます。	有効
	DLNA 共有	DLNA 準拠機器からこのフォルダにアクセスしたい場合にチェック します。上記[アクセス権の選択]設定が「全てのユーザを許可」 となっている場合のみ、選択できます。	無効
	iTunes 共有	iTunes からこのフォルダにアクセスしたい場合にチェックします。 上記 [アクセス権の選択] 設定が「全てのユーザを許可」となって いる場合のみ、選択できます。	無効
	リモートアクセス共有	リモートアクセス共有でこのフォルダにアクセスしたい場合にチ ェックします。	無効
ごみ箱機能	Windows (MS ネットワーク フ 作成する共有フォルダについて、 ると、その共有フォルダからファ [ごみ箱] フォルダに保管されま [ごみ箱] フォルダ内のファイ) ルを削除するたびに [ごみ箱] ユ とがあります。定期的に [ごみ箱] フォルダの使い方につ [ごみ箱] フォルダからファイ)	アイル共有)でのみ利用できます。 ごみ箱機能を使用するかどうかを指定します。ごみ箱機能を使用す マイルを削除しても、すぐに ファイルがなくなるわけではなく、一旦 ます。 しは自動的には消去されませんので、そのままにしておくと、ファイ フォルダ内にファイルがたまり、ディスクの使用領域が減っていくこ 創 フォルダ内のファイルを削除されることをお勧めします。 ついては以下の個所を参照してください。 少を戻す】 (51ページ)	無効

#### システム初期化]



[OK] ボタンをクリックすると、すべての項目を本製品の出荷時設定値に戻し、内蔵ハードディスクもフォーマットします。 ハードディスク内に必要なデータがある場合は、必ずシステム初期化前に、データをバックアップしてください。 出荷時設定については、【出荷時設定一覧】(148ページ)をご覧ください。

項目	設定する内容	出荷時設定
内蔵HDDの完全消 まを行う	チェックすると、出荷時設定へ戻すと同時に内蔵ハードディスクのデータ領域を0(ゼロ)クリアします。	
	●[内蔵 HDD の完全消去を行う]をチェックした場合、内蔵ハードディスクをフォーマットした後、全てのデータ領域に0(ゼロ)を書き込みます。 本製品を廃棄や譲渡される場合にチェックしてください。 (本処理には目安として、HDL2-G1.0 の場合、約10時間 30 分要します。HDL2-G シリーズの内蔵ハードディスク2 台分の容量に応じて、所要時間はおよそ比例した時間を要します。)	_

#### [ファームウェアの更新]

ファームウェアの更新(アップデート)手順については、以下の個所を参照してください。 【ファームウェアを更新する】(126ページ)

ファームウェアの更新

既存システムのファームウェアパージョン:

参照\_\_

更新するファームウェアファイル

項目	設定する内容	出荷時設定
ファームウェアのフ	[参照]ボタンをクリックして、ファームウェアのファイル名(update.tgz)を選択し、[更新]ボタンをク	
アイル名	リックします。ファームウェアのアッフデートは画面にしたかつて正しく行ってください。 また、あわせてダウンロードしたアップデートプログラム内のREADME.TXTファイルもご覧ください。	_

#### [システムシャットダウン]

システムのシャットダウンまたは、再起動を行います。

システムシャットダウン

シャットダウン
 百和初新

項目	設定する内容	出荷時設定
シャットダウン	本製品をシャットダウンします。 シャットダウン処理ではシステムの電源を安全に切断できるよう、設定情報や管理情報の更新作業の他、 一時記憶されているデータファイルの保存作業を行います。[STATUS]ランプが消灯するまでそのままお 待ちください。 [STATUS] ランプが消灯することを確認するまでは電源ケーブルを抜かないでください。	_
再起動	本製品を再起動します。	—



#### ●トラブルの状態と対処

以下のトラブルの状態をクリックしてください。

#### 弊社ホームページの[製品 Q&A]もご覧ください

⇒http://www.iodata.jp/support/product/hdl2-g/

サポート Web ページには、最新の情報や過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考にしてください。

#### ◆本製品起動時のトラブル

本製品の電源を入れると、[STATUS]ランプが赤点滅し、ブザーがピーピーピーと3回鳴った	170
どうしても起動停止状態となるため、本製品を起動できない	170

#### ◆セットアップ時のトラブル(ネットワークへの導入時)

Mac と Windows が混在している環境の場合どのパソコンで設定したらよいですか?	171
現在のネットワーク環境に DHCP サーバーがあるかわからない	171
(Windows)	174
[Magical Finder]で本製品が検索されない	
DHCP サーバーがあるのに、STATUS ランプが赤く点滅している	175
(Mac OS)	176
パソコンに直接接続した後、本製品の設定画面が表示されない	
パソコンと本製品を直接接続すると、STATUS ランプが赤く点滅している	178
「 [LANDISK の名前]を変更したい	178
ファイアウォールソフトで、本製品に対してアクセスを許可させたい場合、どのポート番号で設定すればよ	178
いかわからない	
パソコンの IP アドレスがわからない	178

◆本製品へアクセス時のトラブル

「LANDISK」のアイコンを開いたり、共有フォルダを開こうとすると、「アクセス権限が無い」とエラーが	181
表示されたり、ユーザ名とパスワードを入力する画面が表示される	
Mac OS(バージョン問わず)から書き込んだファイルを Windows から削除すると、本製品の共有へ Mac OS	181
からファイル保存ができなくなる	
本製品にアクセスできないパソコンがある	182
(他のパソコンからは既に LAN DISK にアクセスできている場合)	
本製品にネットワーク経由で接続するパソコンの台数に制限はありますか?	182

#### Windows

[コンピュータの検索]で[Landisk-xxxxxx]が見つからない	183
Windows 上から本製品を参照した場合に、見覚えのないフォルダやファイルがある	184
Windows Vista®/XP/2000 のパソコンからユーザ権限共有フォルダにログオンしようとすると、エラーメッ	184
セージが出てきてログオンができない	
[Magical Finder]で本製品が検索されない	185

#### Macintosh

|--|

#### ◆設定画面に関するトラブル

(Windows)	187
ネットワークに導入後、本製品の設定画面が表示されない	
(Mac OS)	188
ネットワークに導入後、本製品の設定画面が表示されない	
設定画面で一部表示されない項目がある	190
空き容量が実際より少ない気がする	190
設定画面で文字が入力できない	190
設定画面上から入力できる文字制限について	190
パスワード認証に失敗し設定画面を表示できない	191
設定画面にログオンするためのパスワードがわからない	191
以下のメッセージが表示された	191
「現在システムは処理中です。	
しばらく待ってから操作してください。」	
設定画面上のハードディスク使用領域が、ドライブのプロパティと異なる	191
設定画面の動作が遅い	191

#### ◆本製品の IP アドレスについて

本製品に設定した IP アドレスを忘れた	192
本製品に設定されている IP アドレスを調べたい	

#### ◆ファイルの保存について

本製品に保存したファイルに、「読み込みのみ」「読み書き可能」のような属性設定ができない	193
ファイル名やフォルダ名の制限について	193
ファイルを削除するとごみ箱にいったん入りますか?	193
共有フォルダにファイルをコピーする際のサイズの制限はありますか?	

#### ◆ランプやブザーについて

[STATUS]ランプが赤く点滅している	194
パソコンと本製品を直接接続すると、STATUS ランプが赤く点滅している	194
ランプの動作について知りたい	194

#### ◆DLNA サーバー機能使用時のトラブル

ネットワークメディアプレーヤーで本製品が表示されない	195
ネットワークメディアプレーヤーに表示されない、あるいは、再生できないファイルがある	195
ネットワークメディアプレーヤーで再生できる本製品のファイルについて	196
AVeL LinkPlayer から本製品のファイルやフォルダを見ることができない	196

#### ◆iTunes サーバー機能使用時のトラブル

iTunes に本製品が表示されない	197
iTunes に表示されない、あるいは、再生できないファイルがある	197
iTunes から本製品のファイルやフォルダを見ることができない	197
iTunes サーバー機能で公開したファイルが iTunes に正しく表示されない、あるいは再生できないファイル	198
がある	

#### ◆リモートアクセス機能使用時のトラブル

	1
リモートアクセスが接続できなくなった	199
リモートアクセスクライアント使用中に「通信エラーが発生しました。」と表示される	199
コンテンツの再生ができない	199

#### ◆内蔵および外付ハードディスクについて

[USB ポート 1]に増設ハードディスクを接続しても利用できない	200
外付ハードディスクを接続するとブザーが「ピーピーピー」と3回鳴り、STATUS ランプが赤く点滅したま	200
まとなる	
外付ハードディスクのパソコンでのフォーマット方法について	200
「 ハードディスクの不良で内蔵 HDD 交換が必要な場合は?	200
本製品に接続可能なハードディスクについて	200
デフラグ機能はありますか?	200
省電力機能が働かない	201

#### ◆タイムサーバー機能使用時のトラブル

タイムサーバーとの同期が行われない	202

#### ◆メール送信でのトラブル

	メール送信テストでエラーとなる	
--	-----------------	--

◆パソコンのネットワーク設定について

パソコンの IP アドレスがわからない	204
Windows パソコンの[ワークグループ名]がわからない	204
(Windows)	205
ネットワークドライブの割り当て方法がわからない	
パソコンに固定の IP アドレスを設定するには	206
(Windows Vista*/XP/2000)	208
[ローカルエリア接続]アイコンに×マークが付いている	



#### 本製品の電源を入れると、[STATUS]ランプが赤点滅し、ブザーがピーピーと3回鳴った

原因	DHCP サーバーから本製品の IP アドレスを取得できていない。
	※本製品の IP アドレスの設定が、自動取得(出荷時設定)に設定されている場合で、接続したネットワークに DHCP サーバ
	ーが見つからない場合は、STATUS ランプが点滅します。
対処	接続したネットワーク内の DHCP サーバーが正常に起動していることをご確認ください。
	※DHCP サーバーから正常に IP アドレスなどの割り当てが受けられない場合、本製品は自動的に、固定の IP アドレス:
	192.168.0.200 に設定されます。

原因	DHCP サーバーのない環境で使用している、あるいは、DHCP サーバーと本製品の組み合わせにより IP アドレスが割り当
	てられない。
対処	本製品の IP アドレスを手動で固定の IP アドレスに設定してください。
	【はじめて設定】 (33ページ)

原因	本製品が取り扱えない USB 機器が USB ポートに接続された。
対処	本製品で取り扱えない USB 機器あるいはフォーマット形式の装置が USB ポートに接続された場合、接続に失敗したこと
	を STATUS ランプの赤点滅で表示します。この場合は該当する USB 機器を本製品から取り外してください。しばらくする
	と緑点灯に変わります。

#### どうしても起動停止状態となるため、本製品を起動できない

対処	起動停止状態の対処については、次ページを参照してください。
	どうしても起動できなくなった場合は、以下の個所を参照してください。
	【強制的に RAID を再構成する】(137ページ)

### セットアップ時のトラブル (ネットワークへの導入時)

#### Mac と Windows が混在している環境の場合どのパソコンで設定したらよいですか?

対処	本製品は、本製品と同一ネットワーク内の1台のパソコンからすべての設定を行うことができます。
	ご利用環境に、Windows と Mac OS のどちらもある場合は、一方のパソコンからすべての設定を行うことができますが、
	Windows パソコンから設定することをお勧めします。
	添付ソフト「Magical Finder」を使用すると、本製品の IP アドレスの情報を知らなくても、本製品の設定画面を開いたり、
	また、直接「Magical Finder」で本製品の IP アドレスの設定等を簡単に行うことができます。

#### 現在のネットワーク環境に DHCP サーバーがあるかわからない

#### 対処 ご使用のネットワーク環境に、「ブロードバンドルーター」「ルーター機能付きの ADSL モデム」「Windows NT 系のサ ーバー」などがある場合は、これらの DHCP サーバー機能を使用している可能性があります。 以下の【方法1】あるいは【方法2】などの手順で確認できます。 方法1:パソコンの IP アドレスの設定で確認する(以下参照) 方法2:Windows 標準添付のツールを使って確認する(Windows のみ)(次ページ)

#### 方法1:パソコンのIPアドレスの設定で確認する

すでにネットワーク内にあるインターネットなどに正常にアクセスできるパソコンの IP アドレスの設定で確認できます。 (IP アドレスの設定が"DHCP サーバーから取得する"設定になっていて正常に LAN 内で使用できている場合は、ネットワーク内に DHCP サ ーバーがあります。)



●Windows Vista®以外の OS の場合	▼Mac OS Xで DHCP サーバーを使用している場合
<ul> <li>Windows Vista<sup>®</sup>以外のOSの場合</li> <li>パンコンのIP アドレスを確認できる画面を開きます。</li> <li>パンコンのIP アドレスの設定が、[IP アドレスを自動的に取得 (する)]や [DHCP サーバーを参照] となっている場合 は、ネットワーク内に DHCP サーバーがあると考えられま す。</li> <li>vindows XP で DHCP サーバーを使用している場合</li> <li>100-201 「CP 「PLAEMMULTURFTSON」</li> <li>「P PLAEMMULTURFTSON」</li> <li>「P PLAEMMULTURFTSON]</li> <li>「P PLAEMULTURFTSON]</li> <li>[P PLAEMMULTURFTSON]&lt;</li></ul>	Image: And the properties of the prop
詳細設定(公)       OK       キャンセル	



#### (Windows) [Magical Finder]で本製品が検索されない

原因	接続が正しく行われていない。
対処	本製品の電源が入っているか([STATUS] ランプが緑色に点灯しているか)、接続ケーブルがLAN に接続されているか、 本製品を接続したブロードバンドルーターやハブあるいはパソコン側のLAN ポートのランプが点灯または点滅していることも確認してください。
原因	セキュリティ関連のソフトウェアが制限している。
対処	セキュリティ関連のソフトウェア(ファイアウォールソフト)の動作を一時的に停止していただき、本製品が検索される かどうかをお試しください。 また、一時的に停止した場合に検索されるようになった場合には、「MagicalFinder」をファイアウォールソフトの除外設 定を行うと、 ファイアウォールソフトを動作させたまま、本製品を検索することが可能となります。 (詳しいソフトウェアの操作方法については、ソフトウェアメーカーにお問い合わせください)。
	<参考:Windows Vista®の Windows ファイヤーウォール機能の除外設定>
	① あらかじめ「MagicalFinder」をパソコンにインストールします。
	1)添付の DVD をパソコンにセットすると、自動的にメニューが表示されます。
	2)「サポートソフトインストール」→「MagicalFinder」をクリックし、画面の指示に従いインス
	トールを行ってください。
	② [スタート] - [コントロールパネル] - [Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] を開きます。
	※ユーザカウント制御の確認画面が表示された場合は「続行」ボタンをクリックします。
	③ [例外]タブをクリックし、[プログラムの追加]ボタンをクリックします。
	④ 一覧から「MagicalFinder」を選択し、 [OK] ボタンをクリックします。
	⑤ 「プログラムおよびサービス」の一覧に「Magical Finder」が追加されることを確認し、 [OK] ボタンをクリックします。
	以上で Windows Vista®のファイヤーウォール機能を有効にした状態で、本製品の動作は制限されず検索が行えま
	<i>y</i> <sub>0</sub>
	<参考: WindowsXP ServicePack2の Windows ファイヤーウォール機能の除外設定>
	① あらかじめ「MagicalFinder」をパソコンにインストールします。
	1)添付の DVD をパソコンにセットすると、自動的にメニューが表示されます。
	2)「サポートソフトインストール」→「MagicalFinder」をクリックし、画面の指示に従いインス
	トールを行ってください。
	② [スタート] → [コントロールパネル] → [セキュリティセンター] を開きます。
	③ 一番下の「Windows ファイヤーウォール」をクリックします。
	④ [例外]タブをクリックし、[プログラムの追加]ボタンをクリックします。
	⑤ 一覧から「MagicalFinder」を選択し、 [OK] ボタンをクリックします。
	⑥ 「プログラムおよびサービス」の一覧に「Magical Finder」が追加されることを確認し、[OK]ボタンをク
	リックします。
	以上で WindowsXPSP2 のファイヤーウォール機能を有効にした状態で、本製品の動作は制限されず検索が行えま
	す。[スタート]→[すべてのプログラム]→[I-O DATA]-[Magical Finder]をクリックすると、Magical Finder が起
	動し、本製品が検索されます。設定変更や設定画面を開く際にご利用ください。

原因	本製品が再起動中である。
対処	本製品が起動するまで([STATUS]ランプが緑色に点灯※するまで)お待ちください。
	※DHCP サーバーの無いネットワークにはじめて接続した場合は、赤く点滅します。

#### DHCP サーバーがあるのに、STATUS ランプが赤く点滅している

原因	正しく接続されていない。
対処	いったん本製品の電源ボタンを押して電源を切り、LAN ケーブルが正しく接続されていることを確認してから、再度電源
	を入れてください。
原因	DHCP サーバーから本製品の IP アドレスが取得できていない。
	※本製品の DHCP クライアント設定が on(出荷時設定)に設定されている場合で、接続したネットワークに DHCP サーバ
	ーが見つからない場合は、STATUS ランプが赤く点滅します。
対処	接続したネットワーク内の DHCP サーバーが正常に起動していることをご確認ください。
	※DHCP サーバーから正常に IP アドレスなどの割り当てが受けられない場合、本製品は自動的に、固定の IP アドレス:
	192.168.0.200 に設定されます。
原因	DHCP サーバーがない環境で使用している、あるいは、DHCP サーバーと本製品の組み合わせにより IP アドレスが割り当
原因	DHCP サーバーがない環境で使用している、あるいは、DHCP サーバーと本製品の組み合わせにより IP アドレスが割り当 てられない。
原因	DHCP サーバーがない環境で使用している、あるいは、DHCP サーバーと本製品の組み合わせにより IP アドレスが割り当 てられない。 本製品の IP アドレスを手動で固定の IP アドレスに設定してください。
原因対処	DHCP サーバーがない環境で使用している、あるいは、DHCP サーバーと本製品の組み合わせにより IP アドレスが割り当 てられない。 本製品の IP アドレスを手動で固定の IP アドレスに設定してください。 【はじめて設定】(33ページ)
原因	DHCP サーバーがない環境で使用している、あるいは、DHCP サーバーと本製品の組み合わせにより IP アドレスが割り当 てられない。 本製品の IP アドレスを手動で固定の IP アドレスに設定してください。 【はじめて設定】(33ページ)
原因 対処 原因	DHCP サーバーがない環境で使用している、あるいは、DHCP サーバーと本製品の組み合わせにより IP アドレスが割り当 てられない。 本製品の IP アドレスを手動で固定の IP アドレスに設定してください。 【はじめて設定】(33ページ) 本製品が取り扱えない USB 機器が USB ポートに接続された。
原因 対処 原因 対処	DHCP サーバーがない環境で使用している、あるいは、DHCP サーバーと本製品の組み合わせにより IP アドレスが割り当 てられない。 本製品の IP アドレスを手動で固定の IP アドレスに設定してください。 【はじめて設定】(33ページ) 本製品が取り扱えない USB 機器が USB ポートに接続された。 本製品で取り扱えない USB 機器あるいはフォーマット形式の装置が USB ポートに接続された場合、接続に失敗したこと
原因 対処 原因 対処	DHCP サーバーがない環境で使用している、あるいは、DHCP サーバーと本製品の組み合わせにより IP アドレスが割り当 てられない。 本製品の IP アドレスを手動で固定の IP アドレスに設定してください。 【はじめて設定】(33ページ) 本製品が取り扱えない USB 機器が USB ポートに接続された。 本製品で取り扱えない USB 機器あるいはフォーマット形式の装置が USB ポートに接続された場合、接続に失敗したこと を STATUS ランプの赤点滅で表示します。この場合は該当する USB 機器を本製品から取り外してください。しばらくする

#### (Mac OS) パソコンに直接接続した後、本製品の設定画面が表示されない

原因	接続が正しく行われていない。
対処	本製品の電源が入っているか([STATUS] ランプが緑色に点灯しているか)、接続ケーブルがLAN に接続されているか、 本製品を接続したブロードバンドルーターやハブあるいはパソコン側のLAN ポートのランプが点灯または点滅していることも確認してください。
	とも確認してください。

原因	本製品の IP アドレスとパソコンの IP アドレスの設定があっていない。
対処	パソコンと本製品を直接接続して設定画面を開くには、以下の設定にする必要があります。
	<ul> <li>              本製品の STATUS ランプを確認してください。             ・赤く点滅している場合             本製品の IP アドレスは 192.168.0.200 に設定されています。             パソコンの IP アドレスを 192.168.0.xxx に設定します。             設定方法は、次の②の手順をご覧ください。             ・緑色に点灯している場合             本製品の IP アドレスは、設定画面で設定した値に設定されています。             本製品に設定した IP アドレスにあわせてパソコンの IP アドレスを設定します。      </li> </ul>
	本製品のIPアドレスが分からない場合は、以下の個所を参照してください。 【本製品に設定した IPアドレスを忘れた】(191ページ)
	<ul> <li>パソコンのIPアドレスを設定します。</li> <li>本製品のIPアドレスと同じセグメントのアドレスに設定します。</li> <li>例)本製品のIPアドレスが192.168.0.200の場合・・・パソコンのIPアドレスは192.168.0.123などに設定します。</li> <li>パソコンのIPアドレスの設定方法がわからない場合は、以下の個所を参照してください。</li> <li>【パソコンに固定のIPアドレスを設定するには】(206ページ)</li> </ul>
	③       IP アドレスを設定できましたら、Safari を起動し、アドレス欄に以下を入力して開きます。 http://192.168.0.200/ ※本製品のIP アドレスが 192.168.0.200 の場合 本製品のIP アドレスを変更されている場合は、変更した IP アドレスを入力してください。

原因	セキュリティ関連のソフトウェアが制限している。
対処	セキュリティ関連のソフトウェアのファイヤウォール機能により制限されている場合があります。
	ファイヤウォール機能を本製品設定時のみ解除していただくか、本製品のソフトウェアはファイヤウォールの制限を受け
	ないように設定を変更してお試しください。
	なお、ファイヤウォール機能に関する設定については、セキュリティ関連のソフトウェアメーカーにお問合せください。

原因	以前に設定した本製品の IP アドレスが間違っている、あるいは、正しく設定していなかった。
対処	RESET ボタンで、本製品の IP アドレスを出荷時設定(192.168.0.200)に戻してください。 【IP アドレス、管理者パスワードのみを出荷時設定に戻す】(133ページ)参照
	出荷時設定に戻した後、再度、最初から本製品の IP アドレスの設定をやり直してください。 【はじめて設定】(33ページ)

	原因	Web ブラウザが、プロキシ経由でインターネット接続するようになっている。
ſ	対処	ブラウザがプロキシサーバーを使用する設定になっている場合、本製品の設定画面を呼び出す事ができません。
		ブラウザの設定でプロキシサーバーを使わない設定にしてください。
		本製品の設定終了後は、プロキシ設定を元に戻してください。
		以下の個所を参照してください。

#### [アップルメニュー]→[場所](または[ネットワーク環境]) 7 →[ネットワーク環境設定...]を選択します。 **Finder** ファイル 編集 表示 移動 ウインドウ ヘルプ ①クリック<mark>・アップデート…</mark> Mac OS X ソフトウェア... システム環境設定... Dock ► ✓ Automatic 場所 最近使った項②クリック ▶ ネットワー Finder を強制終了 C#07 ③クリック スリープ 西扫動 2 [プロキシ]タブをクリックし、以下の設定を行います。 00 ネットワーク 0 すべてを表示 ディスプレイ サウンド キットワーク 起動ディスク 場所: 自動 \$ 表示: 内蔵 Ethernet + ②チェック TCP/IP PPPoE AppleTalk プロキシ Ethernet を外す FTP ロキシサーバを選択する: 設水 ①クリック (TP プロキシ Web プロキシ (HTTP) □ バスワードが必要なプロキシ □ サーバを使用 Secure Web プロキシ (HTTPS) □ ストリーミングプロキシ (RTSP) □ メールサーバプロキシ (バスワードを設定…) 4 📃 SOCKS プロキシ プロキシ設定を使用しないホスト とドメイン: 🗹 受動 FTP モード(PASV)を使用する ③クリック 1 変更できないようにするにはカギをクリックします。 アシスタント...) 今すぐ適用 3 設定後、左上の(×)をクリックして画面を閉じます。 以上で設定は完了です。

#### パソコンと本製品を直接接続すると、STATUS ランプが赤く点滅している

原因	はじめて本製品をパソコンに接続した。
対処	パソコンにはじめて直接接続した場合、STATUS ランプが赤く点滅します。
	設定画面で、本製品の IP アドレスを固定に設定し、電源ボタンで一度本製品の電源を切り(シャットダウン)後、再度本製
	品の電源を入れれば、STATUS ランプが緑色に点灯します。

#### [LANDISK の名前]を変更したい

対処 【はじめて設定】(33ページ)を参照してください。

## ファイアウォールソフトで、本製品に対してアクセスを許可させたい場合、どのポート番号で設定すればよいかわからない

対処 137~139番、445番のポートに対してアクセスを許可する設定を行ってください。 詳しい設定方法については、アプリケーションメーカーにご確認ください。

#### パソコンの IP アドレスがわからない

対処	パソコンの IP アドレスは以下の方法で確認することができます。
	・Windows の場合 添付ユーティリティ「Magical Finder」で確認することができます。以下の個所を参照してください。
	【Windows パソコンの IP アドレスの確認】(次ページ)参照
	・Mac OS Xの場合
	OS 標準の「ネットワーク」画面で確認することができます。以下の個所を参照してください。
	【Mac OS Xパソコンの IP アドレスの確認】(180ページ)参照



#### Mac OS Xパソコンの IP アドレスの確認

Mac OS Xパソコンの IP アドレスは、OS 標準の「ネットワーク」画面で確認することができます。



サーバーを利用している場合では設定が異なります。

▼IP アドレスを固定で使用している場合



#### 表示されている [IP アドレス] [サブネットマスク] がパソコンに 設定されている値です。

▼DHCP サーバーを使用している場合



#### 表示されている [IP アドレス] [サブネットマスク] がパソコ ンに設定されている値です。

DHCP サーバーご利用は、通常、 [IPv4 を設定] (または[設 定]) で[DHCP サーバーを参照]を選択します。

表示されている [IP アドレス] [サブネットマスク] は、パソ コンが DHCP サーバーより取得した (DHCP サーバーから割り 当てられた) 値です。


# 「LANDISK」のアイコンを開いたり、共有フォルダを開こうとすると、「アクセス権限が無い」とエラーが表示されたり、ユーザ名とパスワードを入力する画面が表示される

原因	共有フォルダにアクセス権限の設定を行っていて、本製品に登録したユーザ名、パスワードと、パソコンからログオンし
	たユーザ名とバスワードか一致していない。
対処	ネットワークログイン時に入力する[ユーザ名]、[パスワード]と本製品に登録したユーザの[ユーザ名]、[パスワ
	ード]が一致するように、本製品とパソコンの設定をご確認ください。
	パソコンの設定については、次を確認してください。
	▼Windows Vista®/XP/2000 の場合
	OS 側にユーザ登録しなおします。
	ユーザ登録されていない場合には、本製品に登録した[ユーザ名][パスワード]と同じユーザアカウントを作成し
	てください。
	▼Mac OS Xの場合
	[移動]→[サーバーへ接続…]で本製品の IP アドレスを設定後、[接続]ボタンをクリックした際に表示される画
	面で、[登録ユーザ]を選択し、[名前]と[パスワード]に本製品に登録した[ユーザ名]と[パスワード]を入
	力してください。

#### Mac OS(バージョン問わず)から書き込んだファイルを Windows から削除すると、本製品の 共有へ Mac OS からファイル保存ができなくなる

原因	本製品のシステムに採用されている Windows サービスと Macintosh サービス間のファイル保存情報に不整合が生じるた
	め。
対処	Mac OS のデスクトップ上にマウントした共有を一度、ゴミ箱へ捨て再度、Finder(Mac OS X)、またはネットワークブラ
	ウザ(Mac OS)から本製品の共有へアクセスしてください。

# 本製品にアクセスできないパソコンがある (他のパソコンからは既に LAN DISK にアクセスできている場合)

対処	既に別のパソコンが本製品にアクセスできている場合、本製品自体の動作、設定には問題はありません。 LAN DISK に接続できないパソコンで以下の点をご確認ください。
	▼Windows の場合 「コンピュータの検索」にて LANDISK の名前ではなく、本製品に設定されている IP アドレスで検索を行ってみてくだ さい。
	●IP アドレスの検索で見つかる場合 TCP/IP で正しく通信できていますので、IP アドレス設定は正常です。 また、検索の結果表示された共有フォルダへのアクセスをお試しください。
	●IP アドレスの検索で見つからない場合 検索した IP アドレスが LAN DISK に設定されたものではない、または IP アドレスが正しく設定されていない可能性 があります。以下の点をご確認ください。
	<本製品の IP アドレスに PING を実行する> ①MS-DOS プロンプト (コマンドプロンプト)を起動します。 Windows Vista®/XP/2000 の場合 「スタート」-「プログラム (すべてのプログラム)」-「アクセサリ」-「コマンドプロンプト」を起動します。 ② [ping] と入力し、スペースを 1 文字あけてから、本製品の IP アドレスを入力し Enter キーを押します。 入力例) C:\xxxxx>ping 192.168.0.200 [Enter] ③応答メッセージが表示されますので、メッセージ内容によりそれぞれの対処をご確認ください。
	<「Reply from・・・」と応答があった場合> OS のファイル共有サービスが正しく動作していない可能性があります。 お使いの LAN アダプターのドライバーを再インストールしてみてどうかお試しください。
	<「Request time out」と応答があった場合> <ul> <li>・本製品のIP アドレスが、パソコンのIP アドレスと同じセグメントのIP アドレスになっているかを確認して ください。</li> <li>Windows パソコンの場合、[MagicalFinder] より確認することができます。</li> <li>【本製品に設定されている IP アドレスを調べたい】(192ページ)</li> <li>・ファイアウォールソフトがインストールされている場合には、一時的に機能を無効にしてみてどうかご確認 ください。</li> </ul>
	▼Macintosh の場合 【[Landisk]が見つからない、もしくは、接続できない】(186ページ)の対処をご確認ください。

# 本製品にネットワーク経由で接続するパソコンの台数に制限はありますか?

対処	本製品にネットワーク経由で接続可能な端末数について、制限は設けておりませんが、同時接続台数が増加するとパフォ ーマンスが低下します。
	・Windows パソコンの場合:推奨する同時接続台数は 8 台まで(ネットワークドライブの割り当ても同様です。) ・Mac OS パソコンの場合:推奨する同時接続台数は 8 台まで(最大 1 6 台まで)

# ◆本製品へアクセス時のトラブル(Windows)

# [コンピュータの検索]で[Landisk-xxxxxx]が見つからない

原因	共有サービスが有効になっていない。
対処	設定画面の[ネットワーク]156ページ)で、「Microsoft ネットワークファイル共有」にチェックが入っていることを確
	認してください。
	また、 [共有フォルダー覧] (157ページ)より、アクセスしたい共有フォルダの [Microsoft ネットワークファイル共有]
	が有効になっていることもご確認ください。
原因	ネットワークの参照に時間がかかっている。
対処	[表示] メニュー→ [最新の情報に更新] をクリックしてください。
原因	本製品がネットワークに正しく接続されていない。
対処	本製品の電源が入っているか([STATUS] ランプが点灯しているか)、接続ケーブルが LAN に接続されているか確認し
	てください。
	(本製品を接続したブロードバンドルーターやハブあるいはパソコン側の LAN ポートのランプが点灯または点滅している
	ことも確認してください。)
r a l	
家凶	ノアキアフォールボのノフトウェアズ、大制ロのコンピュークタ(加胆仿は「Lastinkingson」※)や大制ログのマドレス
XJVU	ノアイアウオール未のフラトウェアで、本要面のコフロュータ石(初期値は「LdHUISK-XXXXXX」)、や本要面のドアトレス (初期値は「102-168-0-200」)を使用できる上ろに設定してください。
	(初期値は「192.100.0.200」) を使用てきるように設定しててたさい。 ※vvvvv/tMACアドレスの下6桁
	送しくは お使いのソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。
原因	本製品の IP アドレスを変更後、検索しようとしている。
対処	パソコンを一度再起動する必要があります。
	Windows が以前の情報を保持しているため、再起動で保持している情報を一度クリアする必要があるからです。
原因	Windows のネットワーク機能が不安定なため、ネットワーク参照が正しく行えない。
対処	・設定画面が開けることをご確認ください。
	・LAN アダプターが正常に認識されていることをご確認ください。(詳しくは、各 LAN アダプターの取扱説明書をご覧く
	ださい。)
	ハソコン側の名削解決かつまくいつておらす、[LANDISK-xxxxxx](コンビューダ名)の文字での検索では検索されない。
刘处	←袈品に設定されている IP アトレス(出何時は、192.168.0.200)を入力して検索してみてくたさい。
	▶ 検索結果 - コンピュータ ※本製品の IP アドレスは、「Magical Finder」で確認するこ
	ファイル(E) 編集(E) 表示(M) お気に入り(A) ツール(E) とができます。
	③ 示 ② · ③ ♪ ☆ ♪ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆
	アドレス(1) 😰 検索結果 - コンピュータ
	検索コンパニオン  A  A  A  A  A  A  Magical Finder - ネットワークデバイス設定ユーティリティ  Magical Finder - ネットワークデバイス設定ユーティリティ
	どのコンピュータを検索しますか? 設定可能なネットワークデバイス一覧 Magical Finder
	アンピュータを名(N): 169.2545.39 0.40-B0- LANDISK- @WORKGI  P I設定 ③ ブラウザ
	192.160.0.200
	2014 21 12 大学 本学 12 12 第 2014 () 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	発見したデバス数 p
	2/クリック 現在のステータス 酸素が完了しました。 開いる

e e	
_ 原因	お使いのネットワークの IP アトレスのセクメントが本製品の IP アトレスと異なっている。
対処	▼ブロードバンドルーターなどの DHCP サーバーをお使いの環境の場合
	→いったん本製品の電源を入れ直していただき、再度検索できるかどうかお試しください。
	▼DHCP サーバーがない場合
	→本製品の IP アドレスをお使いのネットワークに合った IP アドレスに変更してください。
原因	本製品とお使いのパソコンのワークグループ名が異なる。
対処	本製品とパソコンのワークグループ名を一致するように設定してください。

・本製品のワークグループ名・・・詳細設定画面の [ネットワーク] (156ページ)参照
 ・パソコンのワークグループ名・・・【Windows パソコンの [ワークグループ名] がわからない】 (204ページ)参照

## Windows 上から本製品を参照した場合に、見覚えのないフォルダやファイルがある

原因	Mac OS で、フォルダを作成したり、ファイルをコピーした。
対処	Mac OS で、フォルダを作成したり、ファイルをコピーした際は、作成したファイル(フォルダ)の他に、別のファイル
	(フォルダ)が作成されます。(例:「.AppleDouble、「.AppleDB」など、Windows 上から見ると、見覚えの無いファ
	イル、フォルダになります。)
	このファイル(フォルダ)には、Mac OS ユーザ用の必要な情報が書き込まれていますので、削除しないでください。

原因	アプリケーションが作業中に作成・削除した。
対処	アプリケーションによっては、作業ファイルを作成・削除するものがあります。
	そのため、[ごみ箱]フォルダにファイルやフォルダがある場合があります。

## Windows Vista®/XP/2000 のパソコンからユーザ権限共有フォルダにログオンしようとする と、エラーメッセージが出てきてログオンができない

原因	LAN DISK に登録したユーザ名・パスワードと、Windows のパソコンに登録したユーザ名とパスワードが 一致していない
	可能性が考えられます。
対処	LAN DISK に登録したユーザ名・パスワードを、Windows のパソコンでも作成し、OS ログイン時にそのユーザ名・パスワ
	ードを使ってログインしてください。

# [Magical Finder]で本製品が検索されない

百田	培結が正しく行われていたい
动机	」2005年して「J1245CUVAUS。 本制只の雪酒がふっているか(「STATHS」ランプが占作しているか) 使結ケーブルがLANに接待されているか確認し
XJ KC	本表面の電源が入りているが(「STATOS」フラフが点別しているが)、後続り、フルがLANに接続されているが確認し てください
	ててたこい。 (太制只た逆結」たブロードバンドルーターやハブなろいけパソコン側の LAN ポートのランプが占切またけ占減」でいる
	(平表明を1支続したフロードハンドル・タードハン的のいはハンコン開めこれ)が「いのフシンガ点力よたは点滅している こと生確認してください」)
百田	検索に時間がかかっている
立ちない。	30秒ほど待ってから [桔邨の雨新]ボタンをクロック」てください
NJ KC	
原因	セキュリティ関連のソフトウェアが制限している。
対机	セキュリティ関連のソフトウェア(ファイアウォールソフト)の動作を一時的に停止していただき、木製品が検索される
XJ/C	かどうかをお試しください。また、一時的に停止した場合に検索されるようになった場合には、「MagicalFinder」をファ
	イアウォールソフトの除外設定を行うと ファイアウォールソフトを動作させたまま 本製品を検索することが可能とな
	ります。(詳しいソフトウェアの操作方法については、ソフトウェアメーカーにお問い合わせください)。
	<参考:Windows Vista®の Windows ファイヤーウォール機能の除外設定>
	① あらかじめ「MagicalFinder」をパソコンにインストールします。
	1)添付の DVD をパソコンにセットすると、自動的にメニューが表示されます。
	2)「サポートソフトインストール」→「MagicalFinder」をクリックし、画面の指示に従いインス
	トールを行ってください。
	② [スタート] - [コントロールパネル] - [Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] を開きます。
	※ユーザカウント制御の確認画面が表示された場合は「続行」ボタンをクリックします。
	③ [例外]タブをクリックし、[プログラムの追加]ボタンをクリックします。
	④ 一覧から「MagicalFinder」を選択し、 [OK] ボタンをクリックします。
	⑤ 「プログラムおよびサービス」の一覧に「Magical Finder」が追加されることを確認し、 [OK] ボタンをク
	リックします。
	以上で Windows Vista®のファイヤーウォール機能を有効にした状態で、本製品の動作は制限されず検索が行えま
	<u>ज</u> ्
	<参考・WindowsYD SonviceDeck2のWindows ファイヤーウォール機能の除め設定し
	く多考: WINDOWSAP ServicePack2 の WINDOWS ノアイヤー・フォール kikの kity kike /
	0  のらかしめ [MagicalFinder] をハノコノにイノストールしより。 1) 汚けの DVD たパリコンにわかりままと、自動的にメニューがままされます
	1)が内のDVD をハフコンにビンドすると、日動的にメニュール衣小されよす。 の「サポートソフトインフト」は、、「Magigal Finday」をクリックは、一面面の指示に従いインフ
	2)「リホードソフドインスドール」→「WidgiCall Inder」をフリソフし、画面の指示に促いインス トールを行ってください
	(
	$ = \frac{1}{2} \left[ \frac{1}{2$
	<ul> <li>(4) [例外] タブをクリックし、[ブロクラムの追加] ホタブをクリックします。</li> <li>(5) たわこ [M - 1] [1] トレナ (2010 ギャンナ ちしゅ ちします)</li> </ul>
	し 一覧から「MagicalFinder」を選択し、「UK」ホタフをクリックします。
	し 「ノロクラムおよびサービス」の一覧に「Magical Finder」が追加されることを確認し、「UK」ホタフをク
	以上でWINDOWSXPSP2のファイヤーワオール機能を有効にした状態で、本製品の動作は制限されず検索が行えま
	9。 LAツートJ→L9へてのフロクフムJ→LI-U DATAJ-LMagical FinderJをクリツクすると、Magical Finder か起 私し、大制中が快声されます。記字亦再あ記字あるた明と際にブ型中とポキリ、
	IJし、 平 翜 品 小 快 案 さ れ よ す 。 設 正 发 史 や 設 正 幽 国 を 開 く 際 に ご 利 用 く た さ い 。

原因	本製品が再起動中である。
対処	本製品が起動するまで( [STATUS] ランプが緑色に点灯※するまで)お待ちください。
	※DHCP サーバーの無いネットワークに接続した場合は、赤点滅します。

# ▶本製品へアクセス時のトラブル(Macintosh)

# [Landisk-xxxxxx]が見つからない、もしくは、接続できない

原因	本製品がネットワークへ正しく接続されていない。
対処	本製品の電源が入っているか([STATUS]ランプが点灯しているか)、接続ケーブルが LAN に接続されているか確認し
	てください。
	(本製品を接続したブロードバンドルーターやハブあるいはパソコン側の LAN ポートのランプが点灯または点滅している
	ことも確認してください。)
原因	ファイアウォール系のソフトウェアを使用している。
対処	ファイアウォール系のソフトウェアで、本製品のコンピュータ名(初期値は「Landisk-xxxxxx」)や本製品の IP アドレス
	(初期値は「192.168.0.200」)を使用できるように設定してください。
	詳しくは、お使いのソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。
原因	LANDISKの名前で検索できない。
対処1	[サーバーへ接続]画面で、本製品の IP アドレスを使用して接続してください。
	入力する IP アドレスは、本製品に設定されている IP アドレスを入力します。
	DHCP サーバーが割り当てた IP アドレスが分からない場合、【本製品の IP アドレスを調べたい】(192ページ)をご覧
	ください。
	●IP アドレスを指定して接続する場合: afp://192.168.0.200/
対処2	Webブラウザ「Safari」を起動し、ブックマークの[Bonjour](または、[Rendezvous])にLANDISK-xxxxx*が表示
	されていることを確認します。
	※xxxxxはMACアドレスの下6桁
	※本製品の[LANDISK の名前]を変更している場合は、変更後の名前



#### (Windows) ネットワークに道入後、木制品の調

# ネットワークに導入後、本製品の設定画面が表示されない

対処1	添付の DVD 内の [MagicalFinder] を起動し、本製品を検索してみてください。
	許しては【設た画面の用さ力】(20パーン)をこ見てたさい。
対処2	セキュリティ関連のソフトウェア(ファイアウォールソフト)の動作を一時的に停止していただき、本製品が検索される かどうかをお試しください。 また、一時的に停止した場合に検索されるようになった場合には、「MagicalFinder」をファイアウォールソフトの除外設 定を行うと、ファイアウォールソフトを動作させたまま、本製品を検索することが可能となります。 (詳しいソフトウェアの操作方法については、ソフトウェアメーカーにお問い合わせください)。
	<ul> <li>&lt;参考:Windows Vista®の Windows ファイヤーウォール機能の除外設定&gt;         <ul> <li>あらかじめ「MagicalFinder」をパソコンにインストールします。                 <ol></ol></li></ul></li></ul>
	<ul> <li>&lt;参考: Windows XP ServicePack2 の Windows ファイヤーウォール機能の除外設定&gt;</li> <li>         あらかじめ「MagicalFinder」をパソコンにインストールします。         <ol> <li>1)添付の DVD をパソコンにセットすると、自動的にメニューが表示されます。</li> <li>2)「サポートソフトインストール」→「MagicalFinder」をクリックし、画面の指示に従いインストールを行ってください。</li> </ol> </li> <li>         [スタート] → [コントロールパネル] → [セキュリティセンター]を開きます。         <ol> <li></li></ol></li></ul>
	<ul> <li>④ 一覧から「MagicalFinder」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。</li> <li>⑤ 「プログラムおよびサービス」の一覧に「Magical Finder」が追加されることを確認し、[OK] ボタンをクリックします。</li> <li>以上で Windows Vista®のファイヤーウォール機能を有効にした状態で、本製品の動作は制限されず検索が行えます。</li> <li><b>く参考:Windows XP ServicePack2</b>の Windows ファイヤーウォール機能の除外設定&gt;     </li> <li>① あらかじめ「MagicalFinder」をパソコンにインストールします。         <ul> <li>1)添付の DVD をパソコンにセットすると、自動的にメニューが表示されます。</li> <li>2)「サポートソフトインストール」→「MagicalFinder」をクリックし、画面の指示に従いインストールを行ってください。</li> <li>② 「スタート] → [コントロールパネル] → [セキュリティセンター]を開きます。</li> <li>③ 一番下の「Windows ファイヤーウォール」をクリックします。</li> <li>⑤ 「参から「MagicalFinder」をグリックします。</li> <li>⑤ 「予覧から「MagicalFinder」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。</li> <li>⑥ 「プログラムおよびサービス」の一覧に「Magical Finder」が追加されることを確認し、[OK] ボタンをクリックします。</li> <li>以上で WindowsXPSP2 のファイヤーウォール機能を有効にした状態で、本製品の動作は制限されず検索が行えます。</li></ul></li></ul>

# (Mac OS) ネットワークに導入後、本製品の設定画面が表示されない

対処	添付の DVD 内の[MagicalFinder]を起動し、本製品を検索してみてください。
	詳しくは【設定画面の開き方】(28ページ)をご覧ください。

原因	接続が正しく行われていない。
対処	本製品の電源が入っているか([STATUS]ランプが緑色に点灯しているか)、接続ケーブルが LAN に接続されているか、
	本製品を接続したブロードバンドルーターやハブあるいはパソコン側の LAN ポートのランプが点灯または点滅しているこ
	とも確認してください。

原因	セキュリティ関連のソフトウェアが制限している。	
対処	セキュリティ関連のソフトウェアのファイヤウォール機能により制限されている場合があります。	
	ファイヤウォール機能を本製品設定時のみ解除していただくか、本製品のソフトウェアはファイヤウォールの制限を受け	
	ないように設定を変更してお試しください。	
	なお、ファイヤウォール機能に関する設定については、セキュリティ関連のソフトウェアメーカーにお問合せください。	

原因	(本製品に固定の IP アドレスを設定した場合)	
	本製品と設定用パソコンの IP アドレスのセグメント値が合っていない。	
対処	お使いのパソコンのIP アドレスが例えば「192.168.1.xxx」に設定されている環境で、本製品のIP アドレスが 「192.168.0.200」に設定されているなど、セグメント値が合っていないことが考えられます。(以下の図参照) 本製品の IP アドレスの設定を、お使いのネットワーク環境にあわせて設定し直しててください。 【はじめて設定】(33ページ)	
	IP アドレス: ピリオドで区切られた4つの数字	

原因	本製品が DHCP クライアントに設定されているため、IP アドレスがわからない。	
対処	【本製品の IP アドレスを調べたい】(192ページ)を参照してください。	
原因	設定画面を開こうとしているパソコンの IP アドレス設定が間違っている。	
対処	設定画面を開こうとしている以外のパソコンで、設定画面が開けないかお試しください。	
	開ける場合は、開けなかったパソコン側のIPアドレスの設定が本製品にアクセスできる設定になっていない可能性があり	
	ます。本製品を設定時にパソコンの IP アドレスやサブネットマスクを一時的に変更していた場合などは、本製品設定前の	
	IP アドレスやサブネットマスクに戻してください。	
原因	以前に設定した本製品の IP アドレスが間違っている、あるいは、正しく設定していなかった。	
1.1.6.5		

原因	以前に設定した本製品の IP アドレスが間違っている、あるいは、正しく設定していなかった。
対処	RESET ボタンで、本製品の IP アドレスを出荷時設定(192.168.0.200)に戻してください。
	【IP アドレス、管理者パスワードのみを出荷時設定に戻す】(133ページ)参照
	出荷時設定に戻した後、再度、最初から本製品の IP アドレスの設定をやり直してください。
	【はじめて設定】 (33ページ)

原因	Web ブラウザが、プロキシ経由でインターネット接続するようになっている。	
対処	Web ブラウザがプロキシサーバーを使用する設定になっている場合、本製品の設定画面を呼び出す事ができません。	
	Web ブラウザの設定でプロキシサーバーを使わない設定にしてください。	
	本製品の設定終了後は、プロキシ設定を元に戻してください。	
	以下の個所を参照してください。	

Mac OS でブロキシサーバー設定を無効にする設定
<ul> <li>7 [アップルメニュー]→[場所](または [ネットワーク環境])</li> <li>→[ネットワーク環境設定]を選択します。</li> </ul>
<b>Finder</b> ファイル 編集 表示 移動 ウインドウ ヘルプ ①クリック・アップデート Mac OS X ソフトウェア
システム環境設定 Dock 場所 ▶ ✓ Automatic
<ul> <li>最近使った頃 ②クリック</li> <li>Finder を強制終了 て企業♡</li> <li>スリーブ</li> <li>エジキ動</li> </ul>
2 [プロキシ]タブをクリックし、以下の設定を行います。
<ul> <li>● ● ○ ネットワーク</li> </ul>
すべてを表示         ディスプレイ         少シド         キットワーク         起動ディスク
場所: 自動 表示: 内蔵 Ethernet
②チェック を外す キシサーバを選択する: FTF ①クリック
<ul> <li>Web プロキシ (HTTP)</li> <li>Secure Web プロキシ (HTTPS)</li> <li>ストリーミングプロキシ (RTSP)</li> <li>メールサーパブロキシ</li> <li>SOCKS プロキシ</li> <li>パスワードを設定</li> </ul>
プロキシ設定を使用しないホスト とドメイン:
愛動 FTP モード (PASV) を使用する     ③クリック     ③クリック     □
2011 変更できないようにするにはカギをクリックします。 アシスタント (今すぐ適用)
<b>3</b> 設定後、左上の(×)をクリックして画面を閉じます。
以上で設定け完了です
以上で設定は元」です。

# 設定画面で一部表示されない項目がある

原因	セキュリティ関連のソフトウェアの影響により表示されない。
対処	セキュリティ関連のソフトウェアのファイヤウォール機能により制限されている場合があります。
	ファイヤウォール機能を本製品設定時のみ解除していただくか、本製品のソフトウェアはファイヤウォールの制限を受け
	ないように設定を変更してお試しください。
	なお、ファイヤウォール機能に関する設定については、セキュリティ関連のソフトウェアメーカーにお問合せください。
原因	ブラウザのセキュリティレベルが高く設定されている。
対処	本製品の設定時のみセキュリティレベルを「中」に設定してください。
	設定後は、元の「高」設定に戻してください。
	■Internet Explorer 6/7 をご利用の場合
	【Windows の場合】
	①デスクトップ、またはスタートメニューにある [Internet Explorer] のアイコンを右クリックし、メニューの中の[プ
	ロパティ]または、「インターネットのブロパティ」をクリックし、[インターネットオブション]もしくは[インタ
	ーネットのフロバティ]を開いてください。
	②[セキュリテイ]タフをクリックし、[このソーンのセキュリティレベル]を「甲」に合わせます。
	③[UK]水ダノをクリックします。
	リトズ処フェナ
	以上で終うです。
	[Mac OS Xの場合]
	①[編集]→[初期設定]をクリックします。
	③[ヤキュリティゾーン]で[中]にチェックをします。
	$(4) [OK] \vec{x} \neq \nabla \phi \neq 0 $
	以上で終了です。

# 空き容量が実際より少ない気がする

原因	[ごみ箱]フォルダのファイルが多数ある。
対処	各共有の[ごみ箱]フォルダを空にしてください。

# 設定画面で文字が入力できない

原因	入力個所をクリックしていない。
対処	一度入力したい個所をクリックしてから入力してください。
原因	入力できない文字を入力しようとしている。
対処	入力できる文字かを確認してから入力してください。
	本製品の設定画面上で入力できる文字には制限があります。【文字制限一覧】 (150ページ)をご覧ください。

# 設定画面上から入力できる文字制限について

「大陸」「大子前限」員」(150~~)をと見てたとい。
-----------------------------

## パスワード認証に失敗し設定画面を表示できない

原因	パスワードが間違っています。
対処	出荷時設定では、「パスワード:(なし)」に設定されています。
	出荷時設定の場合は、パスワード入力欄には何も入力せずに [OK] ボタンをクリックすれば設定画面が表示されます。
	設定画面の[管理者パスワードの変更]でパスワードを設定した場合は、そのパスワードをパスワード入力欄に入力する
	必要があります。
	再度パスワードをご確認いただき入力しなおしてみてください。
	パスワードを忘れてしまった場合は、【IP アドレス、管理者パスワードのみを出荷時設定に戻す】(133ページ)参照
	をご覧になり、出荷時状態に戻してください。
原因	空白(スペース)のみのパスワードになっています。
対処	パスワード無しに設定したつもりで、空白(スペース)で設定されていることがありますので、空白(スペース)を入力してみ

# 設定画面にログオンするためのパスワードがわからない

てください。ログオンできない場合は、上の原因をご覧ください。

対処	出荷時設定では、「パスワード:(なし)」に設定されています。
	出荷時設定の場合は、パスワード入力欄には何も入力せずに[OK]ボタンをクリックすれば設定画面が表示されます。
	設定画面の[管理者パスワードの変更]でパスワードを設定した場合は、そのパスワードをパスワード入力欄に入力する
	必要があります。
	再度パスワードをご確認いただき入力しなおしてみてください。
	パスワードを忘れてしまった場合は、【IP アドレス、管理者パスワードのみを出荷時設定に戻す】(133ページ)参照
	をご覧になり、出荷時状態に戻してください。

## 以下のメッセージが表示された 「現在システムは処理中です。 しばらく待ってから操作してください。」

原因	設定処理実行中に他の設定をしようとした。
対処	他の設定処理が実行中でないかご確認ください。
	設定処理の途中で別の設定を行おうとすると上記メッセージが表示されることがあります。
原因	ファームウェアが正常に動作していない。
対処	①いったん、本製品の電源を入れ直して、同様の操作をしてみてください。
	の本製品の初期化を行ってみてください。詳しくは 【出荷時設定に戻す】(131ページ)をご覧ください。

## 設定画面上のハードディスク使用領域が、ドライブのプロパティと異なる

対処本製品が使用するファームウェアの制限で、ハードディスクに問題はありません。

#### 設定画面の動作が遅い

原因	ファイル転送中など、本製品の処理動作中である。
対処	以下の動作中は、本製品の操作・動作が遅くなる場合あります。
	処理が終了するまでお待ちください。
	・ファイル共有サービス転送中/再生中・・DLNA データベース更新中
	・iTunes データベース更新中 ・スピンアップ中



## 本製品に設定した IP アドレスを忘れた 本製品に設定されている IP アドレスを調べたい

DHCP サーバーのあるネットワークで確認する場合は、毎回以下の手順を行うことをおすすめします。 DHCP サーバーは常に固定の IP アドレスを割り当てるわけではありません。 下記手順でいったん確認できた IP アドレスも、本製品の電源を入れなおした後や DHCP サーバーを再起動した場合などには、本製品やパソコンに割り当てられた IP アドレスが変更されている場合もあります。

対処 1	添付ユーティリティ[Magical Fider]で調べる [Magical Finder] を起動してください。 表示されている [IP アドレス] が本製品の IP アドレスです。	Magical Finder - ネットワークデバイス設定ユーティリティ     設定可能なネットワークデバイス一覧     Magical Finder     PPドレス     デバイス設定     INACアドレス     デバイス名     アバイス設定     INACアドレス     ジラウザ     INACアドレス     INADISK@WORKGROUP     PB設定     グラウザ	
		発見したデバイス数 1 現在のステータス 開じる 開じる	

対処2	(DHCP サーバーのあるネットワークの場合)
	DHCP サーバー内の情報から確認する
	ご使用のブロードバンドルーターなどの DHCP サーバーが、本製品に割り当てた IP アドレスの情報を記録している
	場合があります。詳しくは、DHCP サーバーとなっている機器の取扱説明書などをご覧ください。

対処3	ネットワーク内に DHCP サーバーがなく、かつ、Mac OS パソコンしかない場合は、確認する方法はありません。
	本製品から LAN ケーブルを取り外した後、RESET ボタンで、本製品の IP アドレスを出荷時設定(192.168.0.200)に
	戻してください。
	【出荷時設定に戻す】(131ページ)参照
	出荷時設定に戻した後、再度、最初から本製品の IP アドレスの設定をやり直してください。

# ◆ファイルの保存について

#### 本製品に保存したファイルに、「読み込みのみ」「読み書き可能」のような属性設定ができな い

対処 製品の仕様上、ファイルごとのセキュリティー設定はできません。

#### ファイル名やフォルダ名の制限について

対処	本製品に保存できるファイルやフォルダ名は、文字制限があります。
	以下の個所を参照してください。
	【文字制限一覧】 (150ページ)

# ファイルを削除するとごみ箱にいったん入りますか?

対処	本製品の「ごみ箱機能」を有効(初期値は無効)に設定した場合は、該当フォルダの中に「ごみ箱」フォルダにいったん
	削除したファイルが入ります。
	ごみ箱機能を無効にして削除した場合は、そのまま削除されます。
	[参考] 【[ごみ箱]フォルダからファイルを戻す】(51ページ)

# 共有フォルダにファイルをコピーする際のサイズの制限はありますか?

対処	OS によりファイルサイズの制限があります。
	以下の個所を参照してください。
	【各 OS で使用できるファイルサイズについて(147ページ)



# STATUS ランプが赤く点滅している

百田	エーノ接続されていたい
灯处	いつたん本製品の電源ホタンを押して電源を切り、LAN ケーノルか正しく接続されていることを確認してから、再度電源
	を入れてください。
原因	DHCP サーバーから本製品の IP アドレスが取得できていない。
	※本製品の DHCP クライアント設定が on(出荷時設定)に設定されている場合で、接続したネットワークに DHCP サーバ
	ーが見つからない場合は、STATUS ランプが赤く点滅します。
対処	接続したネットワーク内のDHCPサーバーが正常に起動していることをご確認ください。
, since	※DHCPサーバーから正常にIPアドレスなどの割り当てが受けられない場合、木製品は自動的に、固定のIPアドレス・
	102 168 0 200 に設定されます
	102.100.0.200 Kextecita 9.
E CI	
原因	DHCP サーハーかない境境で使用している、あるいは、DHCP サーハーと本製品の組み合わせにより IP アトレスが割り当
	てられない。
対処	本製品の IP アドレスを手動で固定の IP アドレスに設定してください。
	【はじめて設定】(33ページ)
原因	(クイックコピーでデータコピー時)
· ·	コピー先が正しく接続されていない。
対処	コピー先に外付ハードディスクを設定している場合に、外付ハードディスクが接続されていない場合などは、接続してく
	ださい。
	コピー先の設定については、以下の個所を参照してください。
	【クイックコピー機能を設定する】 (70ページ)
<b>庐</b> 因	木製品が取り扱えない USB 機器が USB ポートに接続された。
立士 加.	本制具で取り扱うない USB 機架なるいけフォーフット形式の状器がUSB ポートに接続された根本 接続に生物したこと
NIK	本表面と取り扱えない USD 懐鉛の B いなフォーマ ノトル LUD 表直が USD ホートに接続された場合、接続に大衆したこと た CTATUC ニンプのキキボスキニレキナースの組合け該ツナス UCD 燃空た 大制 ロムご 取りし スノ ださい レービンノーズタ
	をSTATUS フノブの小黒槻で衣小しより。この場合は該当りる USD (成品を平装印がら取外してくたさい。しはらくして詠
	点灯に変わります。
原因	デジカメコピーが異常終了した。
対処1	デジカメコピーの設定を再度確認してコピーし直してください。
対処2	マスストレージモードと PTP モードを切り替えられる機種はマスストレージモードでご使用ください。PTP 転送時は、1

#### パソコンと本製品を直接接続すると、STATUS ランプが赤く点滅している

対処	以下の個所を参照してください。		
	【パソコンと本製品を直接接続すると、STATUS ランプが赤く点滅してい	る】(178ページ)	

# ランプの動作について知りたい

対処	添付の冊子【必ずお読みください】の【各部の名称・機能】をご覧になるか、以下の個所を参照してください。
	【各部の名称・機能】(144ページ)
	【ランプ表示別の対応】 (139ページ)

# ◆DLNA サーバー機能使用時のトラブル

## ネットワークメディアプレーヤーで本製品が表示されない

原因	接続が正しく行われていない。
対処	本製品の電源が入っているか([STATUS]ランプが点灯しているか)、接続ケーブルが LAN に接続されているか確認し
	てください。
	(本製品を接続したブロードバンドルーターやハブの LAN ポートのランプが点灯または点滅していることも確認してくだ
	さい。)
	また、ネットワークメディアプレーヤー側の電源が入っているか、接続ケーブルが LAN に接続されているか(LAN ポート
	のランプが点灯または点滅しているか)確認してください。
原因	ネットワークメディアプレーヤーまたは本製品の IP アドレスの設定が間違っている。
対処	ネットワークメディアプレーヤーと本製品の IP アドレスを確認し、同じネットワークアドレス(セグメント)で別々の IP
	アドレスとなっているかを確認してください。

●ネットワークメディアプレーヤーの IP アドレス・・・ネットワークメディアプレーヤーの取扱説明書を参照ください。
 ●本製品の IP アドレス・・・【本製品に設定されている IP アドレスを調べたい】(192ページ)参照

原因	本製品の「DLNA Server」設定が有効になっていない。
対処	設定画面の[DLNA 設定]ボタンをクリックし、公開フォルダに[DLNA Server]が表示されていることをご確認ください。

原因	本製品が再起動中である。
対処	本製品が起動するまで([STATUS]ランプが緑色に点灯するまで)お待ちください。

# ネットワークメディアプレーヤーに表示されない、あるいは、再生できないファイルがある

原因	ネットワークメディアプレーヤー(DLNA クライアント)が対応していないファイルフォーマットである。
対処	お使いのネットワークメディアプレーヤー(DLNA クライアント)が対応しているファイルかを、ネットワークメディア
	プレーヤー(DLNA クライアント)の取扱説明書などで確認してください。
	※本製品が対応しているファイルフォーマットであっても、ネットワークメディアプレーヤー(DLNA クライアント)側
	が対応していない場合は再生できません。

原因	本製品が対応して	いないファイ	<i>、</i> ルフォーマットである。	
対処	本製品は以下のファイル拡張子のファイルにのみ対応しています。			
	※最新の対応情報	※最新の対応情報は弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/)をご覧ください。		
		種類	ファイル拡張子	
		動画	mpg mpeg mpeg2 vob wmv asf avi mp4	
			mts m2ts divx	
		写真	jpeg jpg png bmp	
		音楽	mp3 wma wav pcm lpcm m4a mpa	
	※フ	アイルによっ	っては、上記ファイル拡張子でも再生できない場合もあります。	

原因	DLNA Server 機能にて公開している共有に非常に多くのファイルが入っている。
対処	DLNA Server 機能にて公開している共有に非常に多くのファイルが入っている場合には、初回接続時や共有内ファイル操
	作時にネットワークメディアプレーヤー(DLNA クライアント)で表示されるまでに待たされることがあります。
	この場合、DLNA 用データベースの更新が行われていますので、しばらくお待ちください。
	※1万ファイル以内でご利用ください。
<b>FH</b>	* 本制品で DLNA の設定亦再た行った提合、さットロークメディアプレイヤー側で信報再新に時間が掛かる提合がおります

原因	本製品で DLNA の設定変更を行った場合、ネットワークメディアプレイヤー側で情報更新に時間が掛かる場合があります。
対処	しばらく時間を置いてから、本製品が認識できるかどうかをご確認ください。

#### ネットワークメディアプレーヤーで再生できる本製品のファイルについて



ネットワークメディアプレーヤー(DLNA クライアント)で再生できるファイルのファイルサイズによる制限はありませんが、本製品は以下のファイル拡張子のファイルにのみ対応しています。 ※最新の対応情報は弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/)をご覧ください。

種類	ファイル拡張子			
動画	mpg mpeg mpeg2 vob wmv asf avi mp4 mts m2ts divx			
写真	jpeg jpg png bmp			
音楽	mp3 wma wav pcm lpcm m4a mpa			

※ファイルによっては、上記ファイル拡張子でも再生できない場合もあります。



●ネットワークメディアプレーヤー(DLNA クライアント)で本製品内のファイルを再生 する場合、本製品およびネットワークメディアプレーヤーの両方が対応しているファイ ルフォーマットである必要があります。 お使いのネットワークメディアプレーヤーが対応しているファイルかを、ネットワーク

メディアプレーヤーの取扱説明書などで確認してください。

# AVeL LinkPlayer から本製品のファイルやフォルダを見ることができない

原因	DLNA に対応していない AVeL LinkPlayer である。
対処	DLNA に対応していない AVeL LinkPlayer からは、本製品のファイルやフォルダを見ることはできません。
原因	本製品側で「DLNA Server 機能」の設定が有効になっていないことが考えられます。
対処	公開したいフォルダがDLNA共有有効になっていることを確認します。
	①設定画面から [DLNA設定] ボタンをクリックし、表示される公開フォルダー覧に公開したいフォルダのフォルダ名が表
	示されていることを確認します。
	②表示されていなかった場合、[公開フォルダを追加する]をクリックし、表示される[新しい公開フォルダの作成]画面で公
	開したいフォルダを選択します。
	以上の設定を行いましたら、LinkPlayer のログイン先選択画面に本製品のログインアイコンが自動的に表示されます。
	表示されましたら、そのログイン名を選択し、本製品上のファイルの参照をお試しください。
原因	本製品で DLNA の設定変更を行った場合、ネットワークメディアプレイヤー側で情報更新に時間が掛かる場合があります。
対処	しばらく時間を置いてから、本製品が認識できるかどうかをご確認ください。

# ◆iTunes サーバー機能使用時のトラブル

# iTunes に本製品が表示されない

原因	接続が正しく行われていない。	
対処	本製品の電源が入っているか(「STATUS」ランプが点灯しているか)、接続ケーブルがJANに接続されているか確認して	
	(本製品を接続したフロードバンドルーターやハフの LAN ボートのランブが点灯または点滅していることも確認してくだ	
	さい。)	
原因	iTunes を実行するパソコンと本製品が通信できない設定になっている。	
対処	iTunesを実行するパソコンより、本製品の設定画面を開けることを確認してください。	
	【本製品の設定を行う(設定画面を開く)】(13ペーン)	
原因	本製品の「iTunes Server」設定が有効になっていない。	
対処	設定画面の [iTunes 設定] ボタンをクリックし、公開フォルダに [iTunes Server] が表示されていることをご確認くださ	
	$\iota$	

原因	本製品が再起動中である。
対処	「本製品が起動するまで([STATUS]ランプが緑色に点灯するまで)お待ちください。

# iTunes に表示されない、あるいは、再生できないファイルがある

原因	本製品が対応していない	いファイルフォーマッ	トである。		
対処	本製品は以下のファイル拡張子のファイルにのみ対応しています。				
	※最新の対応情報は弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/)をご覧ください。				
					_
	種	重類	ファイル拡	張子	
	音	音楽 mp3	m4a m4	C	
	※ファイル	ルによっては、上記フ	ァイル拡張子でも	再生できない場合もありま	- ます。

原因	iTunes Server 機能にて公開している共有に非常に多くのファイルが入っている。
対処	iTunes Server 機能にて公開している共有に非常に多くのファイルが入っている場合には、表示されるまでに待たされるこ
	とがあります。
	この場合、iTunes 用データベースの更新が行われている場合がありますので、しばらくお待ちください。
	※1万ファイル以内でご利用ください。

# iTunes から本製品のファイルやフォルダを見ることができない

原因	本製品側で「iTunes Server 機能」の設定が有効になっていないことが考えられます。
対処	以下の手順を行います。
	①設定画面から [iTunes設定] ボタンをクリックし、表示される公開フォルダー覧に公開したいフォルダのフォルダ名が 表示されていることを確認します。
	②表示されていなかった場合、[公開フォルダを追加する]をクリックし、表示される[新しい公開フォルダの作成]画面で公開したいフォルダを選択します。
	以上の設定を行いましたら、iTunes 画面に本製品のログインアイコンが自動的に表示されます。 表示されましたら、そのアイコンをクリックし、本製品上のファイルの再生をお試しください。

# iTunes サーバー機能で公開したファイルが iTunes に正しく表示されない、あるいは再生でき ないファイルがある

原因	iTunesServer 機能で公開する共有フォルダに、音楽ファイルを追加、削除した後、iTunes Server のデータベースの更新を
	行ってない。
対処	iTunesServer 機能で公開する共有フォルダに、音楽ファイルを追加、削除した後、本製品の設定画面上の[iTunes 更新]ボ
	タンをクリックしてデータベースの更新を行う必要があります。
原因	MP3 の ID3 タグ情報の文字は UTF-16 のエンコーディングに対応しています。
	UTF-16 以外の形式でエンコードされた ID3 タグ情報は、iTunes 上で曲名、アーティスト名、アルバム名などの情報が文
	字化けして見える場合があります。
対処	曲名、アーティスト名、アルバム名などの情報が文字化けするファイルをいったん本製品の共有フォルダから、iTunesを
	実行するパソコンに移動し、iTunes にて「ID3 タグを変換」を行ってください。
原因	iTunes Store で購入したファイルを購入したパソコンの iTunes 以外の、iTunes にて再生しようとしている。
対処	iTunes Store で購入した著作権保護されたファイルを共有する場合、iTunes にて再生しようとすると「コンピュータを認
	証」画面が表示される場合があります。
	● コンピュータを認証 × このコンピュータは、[ ]の再生を許可されていません。認証を行います
	から、この曲を再生するには、アガウント「「」」を使って購入した曲を再生するためたこのコンピュータを認識すると思想がのます。各アガウントにすること、最大ちちのコンピュータを認識
	できます。 Apple ID( <u>A</u> ):
	Michine Jasto Prince com
	<u>?</u> <u>7//21~18</u> <u>2/2210</u> <del>4</del> /7/7/
	↓ これは iTunesの著作権管理機能により、著作権保護されたファイルを再生する場合の手続きになります。「コンピュータ
	を認証」画面にて認証を行うことで、最大5台まで著作権保護されたファイルを再生することができます。
	▲ Turns X ■ TVP1-50承認が完てしました。
	22E200718245 5 ± 0012/2-50055.2 ± ± 222E2UTUNET.
	OK

# ◆リモートアクセス機能使用時のトラブル

## リモートアクセスが接続できなくなった

原因	インターネット接続が不通になった場合などに iobb.net が無効に変更されます。
	(インターネットサービスプロバイダがメンテナンスなどでインターネット接続が一時間以上不通になった場合など)
対処	インターネットアクセスを確認し、[iobb.net 設定]を再度有効に設定してください。

## リモートアクセスクライアント使用中に「通信エラーが発生しました。」と表示される

それでも同様のエラーメッセージが表示される場合は、本製品の設定を確認してください。

原因	インターネット回線の状態が一時的に悪化し、操作中の処理が失敗した。
対処	いったんログアウトし、しばらく待ってからログインしてから操作を行ってください。
	それでも同様のエラーメッセージが表示される場合は、本製品の設定を確認してください。
原因	自宅のルーターのグローバル IP アドレスが更新された。
対処	いったんログアウトし、10 分以上待ってから再度ログインし操作を行ってください。

### コンテンツの再生ができない

原因	インターネット回線の状態によってはスループット不足によりコンテンツの再生が正常に行えない場合があります。
対処	本製品および、ホームメディアリンククライアントを動作させるインターネット環境は光回線(10Mbps 以上の通信速度
	を維持できること)を推奨します。

# ◆内蔵および外付ハードディスクについて

#### [USB ポート 1]に増設ハードディスクを接続しても利用できない

対処 本製品前面の[USB ポート 1]は、デジカメコピー用/クイックコピー用/フォトアルバム書き出し用に限定されているため、 利用できません。

#### 外付ハードディスクを接続するとブザーが「ピーピーピー」と3回鳴り、STATUS ランプが 赤く点滅したままとなる

原因	FAT 以外のフォーマット形式の外付ハードディスクを接続した。
	FAT 以外のフォーマット形式としては以下のような場合があります。
	・Macintosh で使用していたハードディスク
	・未フォーマット状態のハードディスク
	・他の LAN DISK 製品で専用フォーマットにした外付ハードディスク
対処	いったんケーブルを抜いて FAT 形式にパソコンなどでフォーマットしてから再度接続する必要があります。
	※フォーマットするとデータはすべて消去されます。

#### 外付ハードディスクのパソコンでのフォーマット方法について

対処	FAT32 や NTFS 形式のハードディスクはそのまま Windows パソコンではご利用になれます。
	再度フォーマットする場合などのフォーマット方法の詳細については、お使いの外杖ハードディスクの取扱説明書を参照
	してください。
	※フォーマットするとデータはすべて消去されます。
	※本製品をパソコンに直接接続して、NTFS 形式にフォーマットすることはできません。

#### ハードディスクの不良で内蔵 HDD 交換が必要な場合は?

以下の場合が考えられます。 内蔵ハードディスクの状態については、本製品の設定画面左側[ディスク状況]でご確認ください。

「S.M.A.R.T 自己診断機能」で異常と判断されたハードディスクシステムログには、「ディスク故障」と表示されています。
 ②アクティブリペアで修復不能の場合と判断されたハードディスク
 ③エラーが多数発生しているハードディスクシステムログには、「ディスク故障」と表示されています。

#### 本製品に接続可能なハードディスクについて

対処 【接続できる USB 機器】(145ページ)を参照してください。

#### デフラグ機能はありますか?

対処

対処	本製品にデフラグ機能はありませんが、本製品に採用しているファイルシステムの仕様により、フラグメーション(断片
	化)が起こりにくい仕様となっています。

# 省電力機能が働かない

原因	省電力に対応していない外付ハードディスクである。
対処	外付ハードディスクよっては、省電力に対応していないハードディスクがあります。 対応状況については、弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/)にてご確認ください。
原因	本製品のシステムがアクセスしている。
対処	本製品のシステムが必要なファイルにアクセスする場合があります。

◆タイムサーバー機能使用時のトラブル

# タイムサーバーとの同期が行われない

原因	[TCP/IP 設定] で正しく設定されていない。
対処	設定画面の「ネットワーク」タブ-「TCP/IP 設定」で、「ゲートウェイ」と「DNS サーバ」を設定してください。 入力するデフォルトゲートウェイと DNS サーバーの IP アドレスは、パソコンで設定されているものと同じ値に設定して ください。 以下の手順で確認した IP アドレスを、本製品の「TCP/IP の設定」画面に入力してタイムサーバーとの同期とログメール の送信ができるかどうかご確認ください。
	【デフォルトゲートウェイと DNS サーバーの確認方法】 ●Windows Vista®の場合 ①[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ] →[コマンドプロンプト]をクリックします。 ②IPCONFIG -ALL と入力して Enter キーを押します。(IPCONFIG と-ALL の間には半角スペースが入ります)
	③[テフォルトウートウェイ]と「DNS リーハー」のドアトレスを確認します。 ●Windows XP/2000 の場合 ① [スタート] → [(すべての)プログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト]を開きます。 ②IPCONFIG -ALL と入力して Enter キーを押します。(IPCONFIG と-ALL の間には半角スペースが入ります) ③[Defalt Gateway]と[DNS Servers]の IP アドレスを確認します。
	●Mac OS X の場合 ① [アップルメニュー] →[場所](または [ネットワーク環境] )→「ネットワーク環境設定」を開きます。 ② [TCP/IP] 画面で「ルータ」と「DNS サーバー(ドメインネームサーバー)」の IP アドレスを確認します。



# メール送信テストでエラーとなる

原因	[TCP/IP 設定] で正しく設定されていない。
対処	[ネットワーク] タブ→ [TCP/IP 設定] で、「ゲートウェイ」と「DNS サーバ」を設定してください。 入力するデフォルトゲートウェイと DNS サーバーの IP アドレスは、パソコンで設定されているものと同じ値に設定して ください。 以下の手順で確認した IP アドレスを、本製品の「TCP/IP 設定」画面に入力してタイムサーバーとの同期とログメールの 送信ができるかどうかご確認ください。
	【デフォルトゲートウェイと DNS サーバーの確認方法】
	●Windows Vista®の場合 ①[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ] →[コマンドプロンプト]をクリックします。 ②IPCONFIG -ALL と入力して Enter キーを押します。 ③[デフォルトゲートウェイ]と「DNS サーバー」の IP アドレスを確認します。
	●Windows XP/2000 の場合 ① [スタート] → [ (すべての) プログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] を開きます。 ②IPCONFIG -ALL と入力して Enter キーを押します。 ③[Defalt Gateway]と[DNS Servers]の IP アドレスを確認します。
	●Mac OS X の場合 ① [アップルメニュー] →[場所](または [ネットワーク環境] )→「ネットワーク環境設定」を開きます。 ② [TCP/IP] 画面で「ルータ」と「DNS サーバー(ドメインネームサーバー)」の IP アドレスを確認します。
原因	メール基本設定」で、「メール通知」が「通知しない」になっている。
対処	メール通知を「通知する」に設定し、「SMTP サーバー」などを設定してください。

# パソコンのネットワーク設定について

## パソコンの IP アドレスがわからない

対処	パソコンの IP アドレスは以下の方法で確認することができます。
	・Windows の場合
	添付ユーティリティ「Magical Finder」で確認することができます。以下の個所を参照してください。
	【Windows パソコンの IP アドレスの確認】(179ページ)参照
	・Mac OS Xの場合
	OS 標準の「ネットワーク」画面で確認することができます。以下の個所を参照してください。
	「Mac OS XパソコンのIP アドレスの確認」(180ページ)参昭

#### Windows パソコンの [ワークグループ名] がわからない



## (Windows) ネットワークドライブの割り当て方法がわからない

本製品([disk] 共有フォルダ)を、ネットワークドライブとして割り当てることができます。 ネットワークドライブとして割り当てれば、[マイコンピュータ]上から簡単にアクセスできるようになります。 ※画面は Windows XP を例にしています。



#### パソコンに固定の IP アドレスを設定するには

以下の手順は、パソコンに固定の IP アドレス (例は「192.168.0.3」)を設定する場合の例です。

ー時的に変更する場合などは、必ず、以前の[IP アドレス] [サブネットマスク] [デフォルトゲートウェイ] などのアドレスはメモしてください。

ネットワーク内に DHCP サーバーが無い場合(本製品が「192.168.0.200」の IP アドレスで起動した場合)などに、パソコンから設定画面 を開く際には、パソコン側は同じネットワークアドレスで別の IP アドレスを設定する必要があります。





# (Windows Vista®/XP/2000) [ローカルエリア接続]アイコンに×マークが付いている

原因	LAN ケーブルが正しく接続されていない。
対処	パソコンに LAN ケーブルが接続されているか、また、パソコン接続先のネットワーク機器(ルーターやハブなど)に LAN
	ケーブルが接続されているかご確認ください。
原因	LAN ケーブルに問題がある。

対処	別の LAN ケーブルをお持ちの場合は、LAN ケーブルを交換してみてどうかお試しください。

# 本製品のお問い合わせ

#### ① 弊社ホームページをご覧ください

サポート Web ページには、最新の情報や過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらもご参考ください。

製品 Q&A、News など ⇒ http://www.iodata.jp/support/product/hdl2g/

ソフトウェアをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のソフトウェア をダウンロードしてお試しください。

最新サポートソフト ⇒ http://www.iodata.jp/lib/

#### ② それでも解決できない場合は、下記にお問い合わせください

住所: 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル 株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター 電話: 本社…**076-260-3644** 東京…**03-3254-1144** ※受付時間 9:00~17:00 月~金曜日(祝祭日を除く) FAX: 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055** ィンターネット: http://www.iodata.jp/support/

#### ※お知らせいただく事項について

- サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。
  - 1. ご使用の弊社製品名
  - 2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
  - 3. ご使用のシステムバージョン
  - 4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態(画面の状態やエラーメッセージなどの内容)

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用 いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提 供、または第三者と共同して利用いたしません。



#### 修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。 ●内部のデータについて ・検査の際には、内部のデータはすべて消去されてしまいます。 (厳密な検査を行うためです。どうぞご了承ください。) ※データに関しては、弊社はいっさいの責任を負いかねます。バックアップできる場合は、修理にお出しになる前に バックアップしてください。 弊社では、データの修復は行っておりません。 ●お客様が貼られたシールなどについて 修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。 その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。 ●修理金額について ・保証期間中は、無料にて修理いたします。 ただし、ハードウェア保証書に記載されている「4.保証適応外」に該当する場合は、有料となります。 ※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。 ・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。 ※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。 ・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。 修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。 (ご依頼時に FAX 番号をお知らせいただければ、修理金額を FAX にて連絡させていただきます。)

#### 修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

①メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、シリアル番号(S/N)、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。 ②これらを用意してください

- ・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
  - ※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

・下の内容を書いたもの

返送先[住所/氏名/(あれば)FAX 番号]、日中にご連絡できるお電話番号、

ご使用環境(機器構成、OS など),故障状況(どうなったか)

- ③修理品を梱包してください
  - 上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
  - ·輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
  - \*ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。
- ④修理をご依頼ください
  - 修理は下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
    - ※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご 負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
  - ·送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

#### 送付先 〒920-8513

石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル 株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

#### 修理品の返送

修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。 ※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります 【ご注意】

- 1)本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
- したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2)本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、 宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設 備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではい かなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万 全を期されるようご注意願います。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。 また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4)本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。 国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 5)本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

■使用ソフトウェアについて

本製品には、GNU General Public License Version2. June 1991 に基づいた、ソフトウェアを使用しております。

変更済み GPL 対象モジュール、GNU General Public License、及びその配布に関する条項については、弊社のホームページにてご確認 ください。

これらのソースコードで配布されるソフトウェアについては、弊社ならびにソフトウェアの著作者は一切のサポートの責を負いませんの でご了承ください。

- I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft, Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- Apple, Macintosh, Power Macintosh, PowerBook, iMac, iBook, FireWire, Power Mac, Mac, Mac OS, Mac OS ロゴおよびその標章は、 米国 Apple, Inc.の登録商標です。
- DigiOn、DiXiM は、株式会社デジオンの登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

HDL2-G シリーズ取扱説明書2009.4.24発行株式会社アイ・オー・データ機器〒920-8512石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2008-2009 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved. 本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので無断で複写、 複製、転載、改変することは禁じられています。